滿洲日報
九月十六日發行

國際航空競爭時代 我國も乘り出す
諸外國の航空路に連結すべく 近く諸國と折衝開始

【東京特電十六日發】近年支那を中心として歐米諸國の國際航空路が發達し來たり亞細亞諸國への航空連絡を實現せんとして國際航空競爭時代を現出してゐるが我が國も速かに航空根本政策を確立すべく外務、海軍、陸軍、遞信の各省それぞれの立場からしきりに對策を協議してゐる、殊に外務省としては我が航空線と外國の航空路との連絡關係を定めおく必要を悟り近く關係各國にこれを交渉することゝなつたが我が國際航空路としては福岡、臺灣連絡線、札幌及び南洋群島を基點として歐米、支那、濠洲、滿洲、ロシアに對する六大幹線を定める筈である

【東京十六日發國通】歐米國際航空路は近年特に支那を中心とする東洋方面に向つて伸張し東洋諸國への航空連絡を實現せんとして今や國際航空競爭時代を現出せんとしつゝあるが日本としては速かに航空根本政策を樹立し軍事航空の強化、民間航空の發展を講ずることが緊切となつたので我外務省としては東洋平和維持の責任者の立場から國策として我航空幹線を諸外國の航空路に連結の要を痛感するに至り近く關係諸國と折衝を開始することになつた、卽ち歐、米、濠、支、露、滿の六大航空幹線をそれぞれ福岡、臺灣、大連、羅津、札幌、南洋群島を起點としこれを延長各國と個別的に航空協定を結ぶ方針を樹て廣田新外相は當局に命じ萬端の準備を整へることになつたから近く交渉開始の見込である

米國の平價切下げ 一部で實現性豫言
政府は物價釣上方針か

【ニューヨーク十五日發國通】最近米國が愈々平價切下げを斷行するとの噂が傳はり又特に主として南部地方選出の議員政客等は政府に對してこれに關聯した種々の勸告を爲し或はその實現性を豫言してゐるが、然し弗の平價切下げは目下のところ未だ何等決定的な發展を見てゐる譯ではない、而して平價切下げは農業救濟法のトーマス修正條項に基き行政命令に依つて何時でも公布し得ることゝなつてはゐるが、政府はこの手段に訴へる前に先づ信用擴張に依つて物價を釣上げるに必要なあらゆる方法を試みんと決意してゐるものゝ如くである、一部銀行家中には政府は公債が一片附するまでは今後に平價切下げ等の行動に出づる樣なことはあるまいと見てゐる向もある

わが財界方面の觀測

【東京十六日發國通】米國インフレ實行促進運動の俄然猛烈となるに及んで對米爲替は又も二十七弗臺を唱へるに至つたがそれが直に弗平價切下げまで發展するやに就き內地財界では大體左の如き觀測が行はれてゐる

卽ち否定論者は英國との間に何等かの諒解に到達せずして米國が新平價を決定し弗價を固定させる如きことは當面の問題となり得ない、これに對して切下げ論者は弗價は放任して置けば昂騰する大勢にある、この際農產物釣上げのためには人爲的に貨幣價値を引下げる一途あるのみだと云つてゐる

然し孰れにしても米國のインフレの動きは農產物收穫期に向ふと共に一層拍車を加へられることは今や不可避と云ふ點に於ては孰も一致し特に政治季節を控へての對內政策上非常手段を執られる可能性ありとして注視の的となつてゐる

新京の承認周年祝賀

(上)萬歳を三唱する日滿大官(向つて左シルクハットを差上げる人より謝外交部總長、菱刈全權、鄭國務總理、金新京特別市長)(下)祝賀會場全景

社會的影響に鑑み 映畫統制機關
單行法を來議會提出

【東京十六日發國通】內務省警保局では映畫の社會人心に及ぼす影響の甚大なるに鑑み豫てより社會教育上思想對策上及び本邦映畫の海外輸出統制の見地から映畫國策の樹立を期し過般來歐米諸外國の映畫國策現狀に關する參考資料を基礎として具體策を考究中であつたが、大體一通りの腹案を得るに至つた、右案は官民合同の映畫統制機關を設置し又社會教育映畫の強制上映及び海外輸出映畫の檢閲に關する單行法を新に制定し來議會に提出せんとするものでその內容中には內外の優秀映畫、ニユース映畫、漫畫及び各種官傳映畫等の中より內務、文部兩省の檢定により教化映畫を選定し映畫館には必ずこの中一本をプログラム中に加へて上映せしめることを法律に依つて規定すること、又現在海外輸出映畫中には往々にして我國を誤解せしむるが如き所謂輸出映畫と稱する國辱的映畫が尠くない實狀に鑑み法律を以て特に輸出映畫に檢閲制度を設けて嚴重なる統制をなすと共に外務省、鐵道省と協力し積極的に我國を宣傳紹介すべき各種の優秀映畫の製作に努力することゝ等の條項がある

我綿布躍進
印度について見ても 英品より優勢を示す

【東京特電十六日發】日印、日英會商を目前にして日英の綿布戰は世界の注視を集めてゐるが、八月のわが綿布輸出は一億九千百三萬八千四百方ヤード、三千四百二十七萬二千二百四十圓、七月に比し二千五百七十五萬七千百十五方ヤード、五百六十九萬九千八百圓の增加で地方別を見るに印度、香港が減少せる外支那、滿洲、蘭領印度何れも增加し更にアフリカ、南米等に新市場開拓の跡を示してゐる、また英國の綿布輸出は八月中一億四千八百九十六萬五千方ヤード、七月より五百七十一萬方ヤードの減少で一時英國にリードされた日本綿布は再び優勢を示し印度のみについてみても日本四千五百七萬五千ヤード、英國三千十三萬ヤード卽ち日本は約三割の優勢を示してゐるのでシムラ會商の成行に拘らずわが綿業の前途は樂觀されてゐる

澤田代表聲明

【カルカッタ十五日發國通】十四日正午カルカッタに到着した澤田寺尾兩政府代表の一行は官民多數の盛大な歡迎裡に上陸後ベルガル州知事の午餐會に臨み引續き商相の茶會に出席したが宿舍に落着いた澤田代表は左の如く聲明した

日本は印度國內產業の健全な發達を脅威せしめんとするが如き希望は微塵も持たぬ、又他國の利益を犧牲にして印度市場を開發する意圖も抱いてゐない、今回の會商は日印兩國相互の好意により滿足な結果に到達し得ることを確信する

門野顧問 英京出發

【ロンドン十五日發國通】日英民間協議會第一次豫備會商に無事兩國代表斡旋の任を果した門野顧問は十五日夜ロンドンを出發印度に向つた、出發に際し語る

シムラ會商には多少困難があるかも知れぬが日本が印棉及び印度銑鐵のよい顧客であり且つ印度が日本商品を必要としてゐるなら斯かる困難は克服し得られると信ずる、余はビジネスマンの一人としてボイコットには反對で印棉不買には餘り贊成ではない

日本海の連絡船 今考へてゐない
鈴木氏來連談

鐵道省旅客課長 鈴木清秀氏

鐵道省旅客課長鈴木清秀氏は來る二十五、六兩日に亘つて朝鮮京城において開催される秋のホテル協會總會に出席することになつたがそれにさきだち大正十四年以來の滿洲、新興の氣の漲る滿洲を一廻りすべく十六日入港うらる丸で來連した、大坪旅館事務所長その他ホテル關係者多數の出迎へを受け一まづヤマトホテルに投宿した

關係者 目的はホテル協會の總會出席だがそれにさきだち變化した滿洲の姿を見たいのでこちらに廻つた、北滿と本線を一巡して安奉線で朝鮮に出る、出來れば新線を見たいがひまがない、例の敦圖線の交通は北鮮を通じて日本と新しい交通路を作ることになるが今のところ鐵道省として連絡船のことも考へてゐないし、事實また本格的に動き出すのは先の話だらう、從つてその時には東京、裏日本への直通列車の必要も起るわけだ、鐵道省の方は最近は成績をあげてゐる、昨年より二千萬圓程の

增加で 貨物で一割二三分、旅客で八分の增である、新しい傾向としては旅行熱が大變な勢で漲り東京邊りの學生なんか日曜と云ふとリユックサックを背負つて近郊に足を伸ばしてゐる、こんな空氣がインフレ景氣につて鐵道收入の上にも影響してゐるのだらう、殊に九月に入つて晴天續きなので大したものだ外人吸收も金安が影響して大分增加した、上海方面の外人が雲仙にドンドンやつて來た、これから國立公園の完成と內地ホテル業者の覺醒と外國への宣傳が利いたらもつと集め得ると考へられる、次に滿洲熱が旺んなのは大したものでいろいろ參考になることを

聞合せ てくる、本省としては今のところ別に滿洲に對し特別の係はないが、やがてその必要も生ずることにならう、十河理事、村上理事の下では曾て使はれたことがある、最後にホテル協會の議案だが一番大きなものは高い金利で借りた資金を如何にして低利に替へるかと云ふことである【寫眞は鈴木氏】

汪、有吉公使を招待 日支關稅問題協議
更に宋子文と會見

【南京十六日發國通】汪精衞は昨十五日夕刻官舍に日本側有吉公使外館員三名、支那側徐謨、唐有壬等を招じ日支關稅問題に就き討議するところあり更に汪は同夜宋子文を帶同し上海に赴き宋子文と

米棉借款で支那市場大影響

【上海十六日發國通】上海支那側棉花業界の觀測するところに依れば去る十二日米棉借款の四千七百萬弗は既に上海到着、更に第二次の棉花は今月末着の豫定であるが之がため支那市場における棉價に大影響を與へ既に相當の値下りを見、識者は今後の成行きを注視してゐる

黑河警察隊

【ハルビン十五日發國通】地方治安維持の完璧を期するため滿洲國黑河警察隊一行百五十名は十五日午後三時ハルビン埠頭出帆の永安丸で松花江を下り黑河に向つた一行の家族中には可憐な婦女子や七十歲以上の老婆あり骨を彼地に埋めるのだと女ながらも悲壯な決意を漏らし一同の元氣は溢れんばかりであつた

滿蒙素描 (20)

安西冬衞 文並に畫

「何故、君たちは朝鮮服を着ないのか?」

「日本人ですわ」

彼女たちは、日本人——といふことに聲を強くした。聞くところによると、滿洲にはかうした鮮女が何千となく放浪して、日本服を着てゐる。それと反對に內地女は支那服や洋裝して、眉を細く毛唐かぶれしてゐるのを多く見る。

彼女たちの家の名は美容館といつた。入口から板ばりの廊下に、新日本の浴衣を着て紅い腰まきの、闇の女性たちが、內股もあらはにべたりと坐つて「あぐら」をくんで、煙草をふかしてゐた。

「あなた、お泊りなさいまし」

女は云つた。

それは、私が見物料として二圓の金を、二人の女たちへやつたからであつた。

滿洲で女買ひしたら大變なことになりますぞ——と、いやに朝鮮で脅かされたので、女はさらひでないが、その大變なことになりたくなかつたので、私は歸ると云つた。

「そんなら、これで、冷たい西瓜買うて召しあがりなさいまし」

何んでも「なさいまし」と、まじづけのやさしい彼女たちであつた。何もしないのにお金をもらつてはいけないと云ふのであつた。

朝鮮人——さう、一言にけなしてしまふのは內地人のくせだ——が、私は、この放浪の女たちを、どうしても、別な人間と想ふことはできなかつた。朝鮮人にも「日本」であることを誇りとして、日本人にならうとつとめて、內地人にやさしく、慕ひの心を見せてゐる。

「朝鮮人たちよ」

私は、全鮮人をだいつと抱きしめてやりたい氣がしてきた。女は茶を汲んで來た。

「歸るよ」

私は、玄關の方へと出た。

「どうしても——」

濁音なしの「どうしても」と、二人の女が追つかけて來た。私は二人へかはるがはる握手してやつた。

忠實な車夫は、逃げもしないで車の蹴込みに腰かけて待つてゐた。

「女、だめあるか、大人」

車夫はノツソリと立ち上つた。

「ウム」

「わたくし、仲よい友だちの支那女のうちに行く、ヨロシカ」

車夫は云つた。

「いけない、旦那さん、支那女の家に行くなら、妾の家にいらつしやいませ」

送つて來た鮮女は、車夫の頭をかるがる叩いた。車夫はニヤニヤと笑つた。私は車へ乘つた。

「支那女の家へ泊るなら、日本女の妾の家へお歸りなさいませ」

斷髮にした鮮女が頰を押さへて云つた。私はかろく頷いた。

はるびん丸船客

【特電十六日發】十八日大連入港のはるびん丸船客主なる諸氏

米村義之、木原忠助、川野幸作(以上淺野セメント社員)松島藤夫、古川藤藏、西尾欣治、金子欽二郎、富田修藏、山本橘雄、前田熊太郎、喜田增次郎、西信次郎(以上キリンビール招待團一行)キリンビール大阪支店長江連廣吉、藝文社理事土屋久泰、大倉組仁賀保成人、忽頂寺誠男、大連中村商會主中村榮次郎、出村盛介、井上誓三、本多平一、作詩家國分高胤、同長尾槇太郎

人事

▲大谷紝子裏方 十六日午前九時發はとにて湯崗子へ、同地に一泊十七日新京着の豫定
▲鈴木清秀氏(鐵道省旅客課長)十六日入港うらる丸にて來連
▲石橋米一氏(滿電常務取締役)同歸連
▲澤田萬佐雄氏(蘆森製綱所支配人)同來連
▲菅野力夫氏(世界探檢家)同上
▲增田榮次氏(東京製鋼會社營業主任)同上
▲箕田定吉氏(三共製藥社員)同
▲安田綠造氏(東京高等工藝學校長)同上
▲西川國一氏(滿鮮經濟社長)同歸連
▲新保德壽氏(仙臺高工校長)同來連
▲村上宇一氏(京都高等工藝學校長)同上
▲青戶信賢氏(金澤高工校長)同
▲德富雪夫氏(大每新京支局員)同上
▲江川忠戈氏(撫順炭礦社員)同歸連
▲碓井桑太郎氏(富山縣織物工場重役)同來連
▲橘文藏氏(富山縣輸出組合主事)同上
▲播磨秀雄氏(陸軍三等軍醫)同
▲熊本丸十商店主催鮮滿視察團一行岩井謙次氏以下四十七名同上
▲石川縣會議員一行瀧谷廣治氏以上十一名同上
▲長野縣靑年代表滿鮮視察團一行山浦國久氏以下十名同上
▲大日本國防婦人會軍隊慰問團一行 十六日午後四時半發にて北上
▲淸水本之助氏(關東廳土木課長)十五日はとにて來連
▲光井嘉一氏(滿洲電信電話株式會社奉天管理處總務科長)同上
▲青木一男氏(大藏省外國爲替管理部長)十五日午後九時半發列車にて離連
▲エー・バセツト(上海英米煙草株式會社重役)同上
▲福助足袋滿洲視察團一行六十七名 十六日午前七時發列車にて北行
▲德島商業滿洲見學團一行七十一名 同上
▲淸水揚之助氏(淸水組社長)同午前六時發飛行機にて離連
▲小笹德藏氏(同秘書)同上
▲藤井崇治氏(關東廳遞信局長)午前八時着列車にて歸任
▲宇佐美寬爾氏(鐵路總局長)同上來連
▲富田健治氏(拓務省警務課長)同上

東天紅 (201)

田中純 / 林一三 畫

女の金策 (三)

「あら、だつて、あなたなんぞ、ちつとも羨ましい筈はないぢやないの」

文子の聲に、意外に深酷な響きのあるのを感じると、晶子は、わざと、輕い調子で言つた。

「あら、どうして?」と、文子が反問した。

「だつて、あなたなんぞ、立派な旦那さんがゐらつしやるのだし、有り餘るほどの財產があるんだし……」

「噓よ。わたしたち、財產なんかありはしないことよ」

「まア。わたしが何も知らないかと思つて……」

「さうよ。晶子さんなんか、何もお知りにならないのだわ。わたしたち、本當に今は、一文なしなのですもの」

いつた瞬間に、文子は、不覺にも目頭が熱くなるのを感じた。

「あら、どうなすつたのよ、文子さん。泣いてゐらつしやるのね」

と、晶子は、目ざとく、見とがめた。

「御免なさいね。久しぶりのあなたに、淚を見せたりして」

さう言つて、文子はすぐに、こぼれ出やうとする淚を拭き取つたが、昨夜以來の心痛は、この友を前にして、捌け口を求めて止まなかつた。

「わたし、實は、非常に心配してることがあるのよ」

「まア、何をそんなに心配してゐらつしやるのよ」

「あなた、わたしたちのことを、何か聞いてゐらつしやらない?」

「あなた方のことつて?」

「神田の會社のこと……」

「ああ、それならば、多少聞いてゐるわよ。會社の船が、澤山沈沒したのですつて?」

「さうなの。そのために、一時は會社がつぶれるかと言ふところまで行つたのですけど、いろいろ奔走の結果、會社だけはやつと續けて行けることになつたらしいのです」

「まア。それは何より結構ぢやありませんか。わたしはまた、日東の蟹工船全滅すなんて、その頃の新聞に書いてあつたものだから、惡くすると會社もつぶれるのぢやないかと思つて、實は一人で心配してゐたのよ」

「有難う。お蔭でまア、會社だけは、小規模ながらやつて行けさうなのですけど、しかし、そのために、わたしたちは全くの無一物になつたわけなの。窓子の貯金まで、引き出す始末なんですもの」

「まア。でも、それは仕方がないぢやないの。それに、會社さへつぶれなければ、そのうちにはまた財產が歸つて來るのだし……」

「だから、わたしも、その點ではちつとも悲しんでゐないのですけど、ただ、今度の災難で犧牲になつた人たちの後始末が、全然出來ないらしいのが、わたし非常に心苦しいの」

「でも、その連中には、強制保險か何か、ついてるのぢやないこと?」

「えゝ、それは、高級船員なにかには附いてゐるかも知れないのだけど、下級船員や漁夫や人夫たちには、何もないのが多いらしいの。だから、沈沒と同時に、遺族たちがみんな路頭に迷つてゐるらしいのですもの」

「だけど、そんなことは何も、あなたが心配なさる必要はないぢやないの?」と、文子は、まだ淚の殘つて居る目で、晶子の顏を見つめた。

「無論、わたしだつたら、心配しないわれ。會社が今後も存續して行つて、あなたがたが食べるに困らなければ、それで好いぢやありませんか」

北滿のペスト樣患者 既に數百名死亡

四平街で南滿への侵入防止 防疫陣を整へる滿鐵

北滿各地に發生したペスト疑似患者に就いては現地急行の調査班より未だ試驗結果の眞僞の確報は達せぬが、發生以來今日まで死亡者數百名の續出に鑑み滿鐵衛生課でも愈々これを重要視し本腰にペスト防疫に盡力することゝなつた、即ち十五日滿鐵衛生課に入つた情報によれば通遼附近では十三日まで發生以來三日間にして八家子、九家子、馬力營子、鴻興等に總計百十三名の死亡者續出せりの確報あり附近は村落路傍に遺棄死體轉がり酸鼻を極めてゐるがその他農安、洮南も死亡者續出する模樣である、滿洲事變後北滿及び南滿との交通は頻繁を極め而も洮南、通遼は南北滿洲の交通の仲繼要路に當つてゐるので流行病がペストならば油斷をなせばペストは數日中に大連に侵入する虞あり明治四十二年來の慘事を惹起するかも知れぬ爲め滿鐵衛生課では四平街に於いて死力を盡して喰ひ止めることゝなり四平街隔離所を中心に大活動を開始することゝなり、これが指揮の爲め十五日夜行にて本社より小川現業衛生係主任及び岩崎醫師は北行した、なほ本社衛生課にても當時のペスト防疫施行記錄を引張り出し防疫準備に忙殺されてゐる

水煙を立て、海中に沒入

まだ發見されぬ海軍機の 墜落遭難目擊談

……るが依然行方不明である、墜落した附近の潮流は非常なる激流で普通の戎克もその附近に近寄らない位危險區域であるため或は沖合へ流出されたのではあるまいかと憂慮されてゐる、尚同地で墜落の刹那を目擊した關東廳衛生課原田警部は語る

丁度朝の八時四十分前後、陸で魚釣りをしてゐた時海軍の水上機が港内より沖へ出て柏嵐子の上空を飛んでゐたが約三千噸位の船が航行してゐた上を二三回旋回し老鐵山の方へ向ひ音も聽えなくなつたので歸つたのかと思つてゐたところ間もなく老虎尾方面に向つて今度は三十度乃至四十度の角度で一直線に下つて來た、海面近くで再び昇空するものと見てゐたところ豈はからんや飛行機はその儘大きな水煙を立て、海中に沒した、距離として私の居た處から約二三千米もあつたでせう

なほ又〇〇砲臺の看守鈴木工兵軍曹は語る

民間飛行機も來るので朝早くから看視をしてゐたところ丁度墜落した飛行機を目擊した時は機が急角度の方向轉換を行ふ樣でありついで射擊の姿勢をとつた樣に認めたその瞬間その儘海中に落込んだので非常な水煙が上り墜落したと直感し直ぐ要塞司令部本部へ急報した位です、高……

御用濟みの 女看守に慰勞金

滿博女看守ら二百八十名は今月六日に三分の二、その後次々と事實上お拂箱となつたが「御用濟に付」といふ辭令と慰勞金は十六日午前十時より午後にかけて一齊に市役所市會議場で手交された、採用の時はツンとすましてゐたが會期中にすつかり仲よしになつてペチヤくとさよめきあひ、十五圓から二十六圓までの慰勞金を受取つて引下つた、これで滿博事務局には約十名の事務員、七、八名の女看守等を殘すだけである【寫眞は慰勞金を受取る女看守】

青年將校の憤慨に デマ亂れ飛ぶ

山本檢察官の論告を中心に 各所屬長、愼重協議

【横須賀十六日發國通】五・一五海軍被告に對する山本檢察官の論告を中心に起つた海軍青年將校の憤慨は聯合クラス會の決議や或は軍令部中堅將校の意思表示となつて現れ日と共に擴大強化されつゝあり、十五日の公判終了後特別辯護人朝田大尉、淺水中尉及び井口大尉、島崎少佐等は横須賀水交社に開催の豫定だつた聯合クラス會を俄に中止し平服に着替へ上京し某方面に出掛け午後八時半歸横後水交社樓上で防備隊司令濱崎大佐海軍大學教頭園田少將を交へ何事か協議する等緊張を見せてゐるが數日前某將校が突如豫備役に編入されたことに絡み種々デマ亂れ飛び、それかあらぬか大津刑務所軍法會議の警戒は俄に嚴重となつてゐる、右事情に鑑み野村横須賀鎭守府長官は十四日上京大角海相に管下の狀況を報告すると共に十五日午前四時新館會議室で航空廠長前原少將、航空隊司令大西大佐、軍需部長高松主計少將以下所屬長を招集し午後六時まで二時間に亙り大角海相に報告した内容及び大角海相の意向を……

……る對策につき愼重協議した結果目下のところ不穩の形勢……右運動は熱烈な友情の現れ……抑止すべき筋合で無い……に惑はされぬやう所屬長……校と意思の疏通を圖り萬全を期することゝなつた

奉山線の旅客列車を襲ひ 現送の十二萬圓掠奪

便乘の日本兵三名戰死

【奉天電話】十六日午前八時頃奉山線白旗堡、饒陽河間において滿線奉天驛を午前五時出發した……が匪賊に遭遇され運輸障礙のあるを發見し列車が徐行したるところ突如匪團（數不明）が來襲し、列車に便乘の日本兵並びに滿洲人路警協力してこれに應戰したが、匪團はこの列車にて現送中の……掠奪逃走した、同時に右金錢を護送してゐた滿人路警四名及び〇〇保員一名が行方不明となり又恰度この列車に便乘してゐた日本兵三名が戰死し滿洲人路警四名重傷を受けた、なほ奉天驛から……調査のため現場に急行したが詳細未だ不明

世界探檢旅行家 菅野力夫氏來る

全滿の各學校で講演

世界探檢旅行家として南米、南洋等を歩いた菅野力夫氏は全滿各地の中等學校並びに小學校において講演し海外事情を傳へると共に新興滿洲國の全貌に接せんと十六日入港うらる丸で來連したが探檢家らしい頑强な長軀を搖りながら語る

滿洲には大正九年に來たことがありますその時は大連と旅順で講演しました、震災のあつた大正十二年に第三回探檢旅行に出發し昭和二年に日本へ歸つて來ましたから、もう可なり永い間日本にゐたわけです、その間内地で講演してゐました、私は全國の中等學校生の海外發展に資するため見て歩いた土地のことを講演するのが目的で海外移植民問題といつたやうなことを調べてゐますが、友人が新興滿洲國を見てはどうだと勸めてくれたので全くださ思ひ直ちにやつて來ました、滿洲では沿線各地で講演したいと考へてゐます【寫眞は菅野氏】

卒業生賣込みに

高工校長が揃つて來滿

東京高等工藝學校長安田祿造、高工校長新保德語、京都……校長村上宇一、金澤高……戸信殷の四氏は一團となり卒業生の觀察を兼ね今後の卒業生のため十六日入港のうらる丸で來連したが安田氏は語る

私等の學校は特殊の學校であるから從來とても就職關係は割合に好い成績です、然し新滿洲國に飛躍出來たらと思つて……

長野青年代表

長野縣下より選拔し滿洲の農業工方面を見學さして縣の將來に資せんとする長野縣青年代表滿鮮視察旅行團一行十名は縣社會教育主事補山浦國久氏に引率され十六日入港のうらる丸で來連したが約二十日の豫定を以て遠くチチハルまで赴き駐屯部隊を慰問して朝鮮經由歸國する

能登呂も搜査

……度は約六百米位であつたでせう

水上機遭難に對し旅順碇泊中の航空母艦能登呂は十六日午前八時三十分港外へ出港第二區海表面一帶より更に老鐵山沖合遠く搜査を行ひつゝある

白衣の勇士 十七日來連

十七日午前七時着列車にて傷病兵五十九名が到着、更に午後三時着列車で旅順衛戍病院より……十名が到着、何れも……に收容の上十九日……嘉義丸で送還される

突如、モーター 廻轉し燒却

休業中の帝國館で

去る十三日午後九時三十分ごろ市内信濃町三一帝國館地下室の映寫用電氣モーターが突如廻轉を始め裝置室から黑煙を吐き放つておけば火災を起しさうな危險狀態にあるを目下休業中の支那芝居使用人が發見、直に電氣のスイッチを切り大事に至らなかつたがモーターは遂に燒却して使用不能となつた不明のまゝにあつたが其後種々なる風說が立ち帝國館に怨恨ある者の仕業の如く傳へられてゐるので大連署では同館の上映を久しく休業し何人も出入せぬ電氣室のモーターが果して自然に廻轉したか、それとも何人かゞスイッチを入れたかにつき風說の眞相を究めるため十六日專門的檢證が行はれることゝなつた

十八日の 記念行事

關係者で決定

絹布の密輸檢擧

自動車で周水子へ運ぶ

聯合記念演習 と警備團演習

十八日の滿洲事變記念日に行はれる大連中等學校以上の聯合記念演習及び大連……の要項は左の如く……

滿洲事變の 記念スタンプ

大快報

沙河口署管内 秋季清潔日割

水泳新記錄

南新京驛營業

松浦丸審判

第四回全滿馬術大會

十七日午前九時・大連運動場 主催 全滿馬術協會 後援 滿洲日報社

電車で即死

運動場で盜む

厭世自殺未遂

明日のラグビー戰

檢閲所披露

實業談講演

天氣予報

北西の風（晴）但驟雨

各地溫度

今日の小洋相場

善鬼惡鬼（200）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

煩惱餓鬼（五）

湯に入つて、食事をすまして、おはまの前に現れたおこのは、見ちがへるほど可愛く、美しくなつた。

「よう、これは〱、綺麗かな」

おはまは目を見張つて驚いた。

「どうです、あでやかでござんせう。ところで御新造さん、この娘の親許は私といふことにきめておいて下さいまし」と傳右衛門が云つた。

「なるほど、お前さんに前からの縁があつて、お前さんが見つけた子なのだからそれも好いだらう」

「是非さう願ひます」

「そして、この子の稼ぎ高をお前さんが吸ひとらうといふのかえ」

「へへへ、萬吏、さういふわけでもござんせんが」

「ござんせんが、さうしなければなるまいといふわけさね」

「へへへへ」

「傳右衛門さん」

「へイ」

「お前は隨分慾の深い男だと思つたら思ひがけない無慾な人だね」

「へイ」

「だつてさうぢやないか。私が鐵五郎といふものを當分大事にしておくのは、あいつが後樂にゐる中に、この女郎屋の株をそつくりお前に轉がりこませやうといふ計畫を書いてゐる故なんだよ。お前さんの慾が、おこの一人で滿足なら私にも考へがあるといふわけさ」

「おつとつと、お前さまが、そこまでお考へなすつたのに、何で私が否やを申しませう。へへへ、萬事はお前さまに、お任せ申しますよ」

「ほほほ、現金だね。現金ついでにこれからは、もちつと私を大事におしよ」

「へイ〱、おはま大明神様」

「畜生め、うるさい男だ」

「おや、うるさいくらゐでなけあ齒ごたへがないと、誰やらが仰しやいましたね」

「何を云やあがる——それはさうと、おこのさんとやら」

おこのは可愛い手を膝にのせておとなしくおはまを見る。

「かうしてお前のお世話をする上は、何事によらず、このたばが引受けるほどに、何もかも打あけてたよつておくれかへ」

おはまは、優しく問ひかけた。

おこのが、素直にうなづくのを見ると

「お前、いつぞや、柳橋で、おぎんさんの家から、急に見えなくなつたが、あれは一體どうしたわけであつたの」

おこのは、うなだれて、黙つてゐる。

「たばは決して怒りはしませぬ、ありのまゝにいつておくれ」

優しくさう聞かれる言葉に、裏があることは、まだ十歳ぐらゐのおこのには判らなかつた。

「あの時は——」

すら〱といひかけたが、目に涙を浮べて、さしうつむいて了つた。

「逃げだしたのではないか」

「はい」

「どうする氣で、お逃げだつたえ」

「一旦、敵討をやめやうと思ひましたが、それでは、なくなつたおぢいさまに濟みませぬゆゑ」

「それでわざと、おぎんどのや、五郎兵衛どのゝ手から、一旦はなれて、時節を待たうといふつもりだつたのかえ」

「あい」

「お前、おぎんどのをどう思ひますえ」

「おぎんさまは——」

「好い人か、惡い人か」

「好い人だと思ひます」

「では、五郎兵衛どのは」

「あのをぢさんも好い人でございます」

「好い人なら、敵討をせずに、ゆるしてあげたら好いのに」

「でも、そんな事をしては——」

「おぢいさまに、やつぱり濟まぬとお思ひかえ」

「あい」

「では、どうあつても、敵討をなする氣だね」

「あい。さうしなければ、ならないのですから」

あはれにおこのは泣きながら答へた。

映畫感覺に躍る『暴風の處女』

面白い洋畫『翼破れて』併映

常盤座で讀者優待

秋の映畫シーズンに魁けて常盤座がパ社の名畫「暴風の處女」及びパ社特作品「翼破れて」を併映し本社後援の下に本日から讀者優待映畫觀賞會を催すが、映畫「暴風の處女」はパ社花形監督ロバーツの秘藏スターであるホプキンス嬢を主演者としてその好演技を得て、その優れた映畫感覺を誇る名篇で、ホプキンス嬢はロバーツのメガフォンによつて、深窓に育つた無態な娘が處女を失ひ遂に殺人罪を犯すまでを至技を盡して描き出してゐるから複雜な近代女性の心理描寫がファンを魅惑するであらうまた映畫「翼破れて」は妖花ルーペ・ヴエレス嬢を中心に背景を異國情緒の豐な南米にとり情熱の戀物語を展開すると共にダグラス張の快漢が活躍する壯快な活劇を混へて大衆的興味百パーセントの洋劇であるからこれまた好評を博するものと期待される、本紙讀者は刷込み優待券を利用されたく、また初日に限り「主婦の友」九月號持參の婦人は無料優待することになつてゐる（寫眞は「暴風の處女」の一場面）

◇◇翼破れて◇◇　パ社特作全發聲日本版八卷、ロイド・コリガン監督ルーペ・ヴエレス、レオ・カリロ、メルヴイン・ダグラス、ジョルジ・バルビエ共演の作品（常盤座上映中）

常盤座の映畫觀賞會
讀者優待割引券
この券持參者は階上六十錢階下四十錢
後援　滿洲日報社

常盤座の映畫觀賞會
讀者優待割引券
この券持參者は階上六十錢階下四十錢
後援　滿洲日報社

大劇三日目讀物

大劇の浪曲天中軒雲月嬢一行は初日以來滿員の盛況で雲月嬢の餘興が人氣をよんでゐるが、三日目の番組は左の如くである

「山科妻子別」月丸「田植騒動」雲英「岡野金右衛門」月路「清水次郎長」眞月「田宮坊太郎」吉右衛門「越後傳吉」殘月「柏木伍長」「高尾太夫吊し斬り」雲月嬢

うわさ話

映樂館の「間貫一」はスターバリユウが果然客をよんでゐるが▲貫一お宮さん招待で初日は貫一さん十八名に對してお宮さんは僅に三名▲女性は恥しがつて少ないのだらうとのことだが、遠慮なく郵便物を持つて來て欲しいと▲次週中央映畫館上映の「處女よ、さよなら」は映畫俳優なる故に同志社女學部を追はれた彼女伏見信子が主演してゐるだけに實感が迫る▲而も同志社選擧による約束を日活は履行せず彼女をまた松竹に譲つたのである▲なほこの一篇はタイアップのサンプルみたいな作品である

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

滿洲國不承認實行を支那、聯盟總會に迫る
來る總會に對する方針決定 具體案作成に着手

【上海特電十六日發】來る二十五日よりジュネーヴにおいて國際聯盟定時總會が開催さるゝに際し帝國政府においては右總會において再び滿洲問題が討議されわが國を誣ふるが如き論議を見、又は總會が依然として認識不足の行動をさらんとするにおいてはわが在外使臣をして何時なりとも適宜の行動をさらしめ聯盟の蒙を啓くべき方針を決定したが南京政府においては來るべき總會に對する支那の態度につきかねて研究中のところ支那としてはあらゆる機會を利用して列國に對し滿洲問題の記憶を新たにせしめ、以て列國の日本に對する態度を牽制し、列國が滿洲國の獨立を既成事實として曖昧のうちに承認することなきを期する必要ありとの見地から聯盟總會に對して滿洲國不承認の決議實行を迫るべき方針を決定した、外交部においては右の方針により既に具體案の作成に着手したが一兩日中にこれが成案を得、來週の中央政治會議にて最後的決定をなす筈である、しかしながら南京政府のかくの如き措置は列國の滿洲問題に對する態度が甚しく變化しつゝある事實に鑑みその效果は頗る疑問視されてゐる

策動しても結局無駄
長岡大使上海で語る

【上海特電十五日發】歸朝の途次寄港せる長岡駐佛大使は語る

歐洲の對日空氣は決して惡くない、一部の聯盟屋がかれこれいふのは仕方がない、また左翼系は滿洲問題を喧しく云ひたがるが一般に冷靜だ、滿洲國承認の運動はまだ具體化してゐないが滿洲國を既成事實として認めることは彼等も止むを得ないと考へるやうになつて行く、この二十五日から開かれる聯盟總會で支那が滿洲問題を蒸し返す策動を始めるだらうが今日は既にどうにもならぬことを悟つてゐる(寫眞は長岡大使)

外部の誤解は自動的に消滅せん
外相外人記者に聲明

【東京十六日發國通】廣田新外相は十六日外人記者團に對し左の如きステートメントを發した

日本の國際的立場及び世界の一般的情勢が根本的に變化しつゝある時に當り余は內田伯のあとを襲ひ外務大臣に任命された、日本が執るべき根本政策は去る三月の大詔に於いて明示されてゐる、即ちそは滿洲國の獨立を尊重しその健全なる成長を助成しかくして極東平和を築くことにある、且又總ての國々と一層の友好的關係を深むべく更に努力することであり世界平和の强化に自己の職分を十分に守ることである

昨日は日本の滿洲國承認一周年であつた、右新國家はその國土に於ける平和と秩序の恢復に次第に成功し最も樂觀的なりし希望よりも遙かに優越なる希望を擧げてゐる余は外部の誤解にして縱ひ今尙存在すとしても自動的に消滅するものと確信してゐる、我々が特別の注意を拂ふべき三つの國がある、ソウエートロシア、支那、アメリカである、日本外交政策の具體的プログラムは他國との關係の綿密なる檢討を基礎とし國家間に於ける日本の立場、使命に適應してつくりあげらる

支那航空事業に米の策動

【上海特電十六日發】中國と歐亞兩航空公司の合同はアメリカの斡旋に依つて進展し表面化して來たが支那の航空界を支配せんとするアメリカの魂膽は重視されてゐる

廣田新外相親任式に參內

十四日午後二時十分葉山警察署より服裝を整へ、親任式に御用邸に參向せんとする晴れの廣田新外相

英の對日感情惡くない
加藤參事官談

【東京十六日發國通】駐英帝國大使館參事官加藤外松氏は賜暇を得十六日夜東京着シベリア經由歸朝したが東上の途中次の如く語つた

日本の親米反英の聲はイギリス朝野に響いてゐるが、同國における排日感情はさして惡化してゐない、例の印度の輸入關稅引上問題はイギリス本國が日本を目の仇としてやつたことゝ日本では非常に神經を尖がらしてゐるがこれは日本の方が誤解してゐないかと思ふ、大體イギリスは自治領の關稅に口を容れることが出來ないやうになつてゐるのだが、印度に於ける自國の紡績業者を救ふためやつたやうである、過般經濟會議に列席のためイギリスに來られた門野代表も種々調査を行はれた結果イギリスのやつたことでは無いと認識を深められ日本商工會議所にも今少し研究せよと報告された程である

和蘭輸出入制限撤廢條約廢棄

【ジュネーヴ十五日發國通】オランダ政府は一九二七年壽府で成立した輸出入制限撤廢條約を廢棄する旨十五日聯盟に通告した右通告の結果オランダ政府は今後自由に自國の貿易政策を統制し得ることになつた、オランダは過般も關稅休日條約脫退を通告したものである

廣田外相の談米國で好評
朝野に絕大の歡迎

【東京特電十六日發】ニューヨーク十五日發電によれば過般ルーズヴェルト石井會談の結果發表された聲明書の中に日米間の友好親善の必要なる所以が力說されたが確聞するにル大統領は石井子との私的會談を日米國交の將來に好ましき自信を與へるものとし今日に至るもなほ重視して居るもの〻如くである、而して今回廣田新外相がその新任挨拶として發表した談は全米國の新聞に大々的に報道され其中の日米諒解を力說した點は特に朝野の間に絕大の歡迎をうけた

各國の論調

【東京特電十六日發】內田伯のあとを承け新外相に就任した廣田弘毅氏に對する各國言論界の論調は大要左の如くである

▲ニューヨーク 廣田氏がナショナリストなる事と軍部との連繫が密接となつたと見るべきことで出淵大使の更迭が必然と見られ今後における日本の對露、對支外交に注目してゐる

▲上海 廣田氏により日支外交の打開が出來るか否かを疑問視し兩國關係は寧ろ一段と緊張を加へ良好なる結果を期待することは困難と見てゐる

▲モスクワ 大田大使推薦者たる廣田外相の就任、この兩者のコンビネーションにより今後の對露外交に一新面を開くことゝならうとし、殊に滿洲問題北鐵問題、日露經濟關係の新發展等諸問題の解決が廣田氏が日本外交の首腦者となつた事により期待せらるべしとなし特別の意義と滿足と期待とを以て迎へてゐる模樣である

藏、陸、海三相鼎坐
國防計畫協議
然る後豫算案を決定

【東京十六日發國通】現下內外の新情勢に應ずべき國防計畫の國策案に就いては過般來高橋藏相、荒木陸相、大角海相の會見並に軍部大臣の閣僚に對する個別的意見交換で陸海軍の方針は略明瞭となつたが、國策としての國防計畫は陸海兩相別個に立案さるべきものでなくして寧ろこれを相互統一し更にその他のこれに關係ある政策例へば石油工作の如きをも含めたる根本的國防計畫を樹立する必要あり藏相は近日中荒木、大角の兩相と鼎坐して根本的協議を行ふことになつた、しかしながら本問題は直接財政計畫に觸れるものでなく國防計畫の輪廓も三省協議で決定の上は直に閣議に上程し根本策を確定した後この方針に基き陸海軍豫算を決めることになる模樣である

首相等人心安定策を協議

【東京十六日發國通】齋藤首相は國策樹立の根本的先決問題として人心の安定を圖るを最緊急事と考へ山本內相、荒木陸相、小山法相の三相に對して十五日の定例閣議開會前特に參集されたき旨申入れ此の結果山本、荒木、小山の三相は十五日の閣議前に人心安定の具體案につき協議したこと確實となり注目を惹いてゐる

米、キューバに戰艦を急派

【ワシントン十五日發國通】キューバ近海に三十隻の軍艦を集中して政局の推移を監視しつゝある米國政府は十五日更に最近改裝を終つたばかりの米國海軍の新銳戰艦ニューメキシコ號をキューバ島內情勢の惡化を名として急派するに決した

滿洲國武官秋季大演習陪觀

【新京十六日發國通】滿洲國軍政部では今秋十一月初旬日本で行はれる陸軍秋季特別大演習陪觀の爲于芷山上將、張文鑄中將、烏爾金將軍、巴圖瑪拉佈坦將軍、軍政部兵器科長王濟衆上校を派遣することゝなり、これが指導並に案內として軍政部最高顧問多田少將、熱河省軍事顧問佐久間少佐が同道するに決定した、因に烏爾金、巴圖瑪拉佈坦兩將軍は蒙古人にして蒙古人の大演習陪觀は今回が初めてである、尙一行と相前後して軍政部各省警備司令部より佐官級十五名を日本に派遣し大演習陪觀旁皇軍軍政文化等を約一月の豫定で視察せしめる筈である

滿洲國軍人陸大に派遣

【新京十六日發國通】滿洲國軍政部では滿洲國軍人の素質向上を圖る目的で今回陸軍大學に學生を派遣するに決し軍政部並びに各省警備司令部より中、少佐級より優秀者十名を推薦中であつたが十月二十三日推薦者に對して詮衡試驗を行ひ正式に決定の上十二月初旬派遣することゝなつた、尙陸軍士官學校へは明年四月までに二十名を詮衡して派遣することになつてゐる

駐カナダ公使滿洲支那視察

【東京十六日發國通】賜暇歸朝中のカナダ公使德川家正氏は十九日夜東京驛發滿洲國及び支那各地視察の途につくことゝなつたが十月末歸朝しカナダへ歸任する筈である

更に社債を發行必要な事業遂行
林滿鐵總裁入京語る

【東京特電十六日發】林滿鐵總裁は十六日午後四時五十五分着上京した、平山支社次長は興津に出迎へて要談し驛頭には大淵支社長その他多數の出迎へがあつた、その車中談

九年度の事業關係に伴ふ財界の狀況研究と內地の各機關との打合せ及び滿洲大豆の販路に就いて歐洲方面の事情を知りたいことが主たる

用件で 用事が濟み次第來月初め頃歸任する豫定だ、大豆は主なる販路のドイツが輸入阻止の傾向あつた爲め一時安値となつたが、最近は引返した模樣だ大豆が行かなければドイツの商人も困るのだから暴壓することも出來まい、滿鐵も滿洲國經濟の進展に伴ひやられればならぬ仕事が益々殖えるのでその投資關係から內地の財界と一層密接の交涉を保つ必要がある、新株も幸に好成績を收め高利の社債も漸次借替へられて行くとは好都合だがこの低金利時代に社債を發行して必要な事業を遂行し本來の使命に副ひ度いと思ふ、九年の事業は歸任後決定するが各部からの新規要求は四千萬圓に上る有樣だ、社員の

增加は 敦圖線その他新線に配備する現業關係の者が增したので今後尙增加することは止むを得まい、日滿連絡運輸の問題も上京の主要用件だ、敦圖線を利用する內鮮滿の連絡改善に就いて出來るだけ一般の便宜を計る方針だ、滿鐵はすでに大連集中主義など云ふ小さな考へは持つてゐない、移民に就いて兎角の聲があるが要するに尙研究を要すると思ふから移民は先づ內地で充分訓練したものを送ることが必要だ、滿洲國側も移民局の樣なものをつくつて日本政府と呼應して完璧を期する事が良くはないか

出迎へませう 白衣勇士凱旋
十七日午前七時、午後三時着驛

小磯參謀長齊克線視察

【チチハル十六日發國通】滿洲里海拉爾方面を視察中だつた小磯參謀長一行は十六日午後一時四十分無事チチハルに歸還した、明十七日午前七時齊克線方面に向ふ筈

杉村公使着奉

【奉天電話】滿洲から支那方面視察に上つた特命全權公使杉村陽太郎氏は十六日午後十時二十五分安奉線列車で來奉し同十時四十五分發列車で大連に向つた

軍備均等要求貫徹
ノイラート外相聲明

【ベルリン十五日發國通】ドイツ政府は十月十六日より再開の壽府軍縮會議に外相ノイラート男等の有力代表團を送るに決したが國粹社會黨の强硬論を背景に飽く迄軍備均等要求を貫徹せんとし十五日左の如く聲明した

ドイツ政府はベルサイユ條約の軍事條項の修正を要求し絕對軍備均等の貫徹を圖る若しこれが實現しないなら軍縮の思想は崩壞するに至るべくその後に來るものは悲劇的結果であらう

ノイラート男の右聲明は非常な注目を惹いてゐる

强化され行く佛ソ親善
エリオのソ聯訪問

フランス前首相にして現在議會外交委員長としてフランス最近の對外政策に指導的位置を占めるエドアール・エリオは去月二十六日トルコ訪問を終へてウクライナのオデッサに到着し、ソウエート聯邦の各地を訪問して盛んな歡迎を受けてゐる。

一體佛ソ關係は兩國不侵略條約締結以來着々好轉しつゝあり、殊に去る七月上旬ソ聯邦が隣邦諸國と侵略定義條約を締結したるを機としてこの好轉を一層促進し、片やソウエート聯邦片やフランス・ブロックの關係は數年前迄の睨み合を淸算して一路親善の途に上つたが、これは注目すべきことである。

◇

これには種々の原因が求められるが、フランスブロック側よりすればヒットラー・ドイツの東歐國境改訂要求が益々露骨化して、之に對する警戒より當然ソウエート聯邦の國境安全保障要求を容れ同聯邦の內包的發展政策と融和せざるを得なくなつたからである。

フランス・ブロックの指導者たるフランスはいま地中海のアフリカ沿岸にある植民地モロッコ、アルジエリア、チュニスとの安全なる交通を保障し、アドリア海に於けるイタリーの制權掌握に對抗するために多忙を極めてゐる、これがためにフランスの最高技術評議會は最近大西洋岸に於ける軍港ブレストと地中海岸のボルドーと地中海岸のナルボンヌとを繫ぎ、以て大西洋岸に於ける軍港ツーロンとの間の距離を千八百キロメートル短縮し、四五十時間で所要の海軍力を地中海と大西洋に移動せしむる大運河の卽時建設開始を決定した、これはもちろん、砂と法の金融市場爭霸及びヨーロッパに於けるフランス覇權設定に關するイギリスの妨害に對する準備でもあるのだ。

◇

その外にフランスはヨーロッパ大陸現下の不安なる情勢に鑑みて永久的な築城工作を急ぎつゝあり、陸海軍ともその「安全保障」設定に汲々としてゐる。かゝる實狀と關聯して佛ソ接近傾向及びその明白な體現たるエリオ今回の訪蘇を考へると、そこに可なり重大な國際情勢の變化を見ない譯には行かない。

このエリオは周知の如く昨年末佛ソ不侵略條約締結當時これが交涉當事者であり調印當事者として兩國關係の調整に多大の努力を傾注した當人であるが、去る五月フランス下院における該條約批准の討論に際し大いに佛ソ親善の必要を力說し、殊に佛ソ不侵略條約がフランス・ブロック圈にある小協商及びポーランドの利益に合致する事を强調し、一九一八―一九年に於ける對ソ出兵に言及してその誤れることを指摘し「いまやフランスがロシヤ國民の自由、獨立及び宗主權に對する侵害を準備してゐるといふ傳說は終熄したのだ不侵略條約の精神的結果はその物質的及び政治的結果と同樣重要である」といつた。

◇

この意向を表明したのは啻に野にあるエリオのみならず、フランス外相ポール・ボンクールも「我々はソウエート聯邦に對する侵略行爲及び同盟にはそれが經濟的のものであつても參加する可能を放棄する」と聲明した。

かくてリトヴィノフは七月上旬ロンドンに於て隣接諸國と侵略定義條約締結パリを訪問してフランス首相ダラディエ及び外相ポール・ボンクールと會見し各種國際問題を審議し「ソウエート聯邦とフランスは佛ソ不侵略條約締結後一定の諸問題に關し共同の立場を取るに至つた」のである。

◇

然らばこのやうな佛ソ親善の强化は極東の政狀に對しどんな影響を有するであらうか。もちろん、これはヨーロッパ政局には多大の作用を與へるものである。だがこれはアジア殊に極東の國際政局に直接關係を有するものではない。

一方にフランスがかくの如く親ソコースを取るに至つたのは、前述の如く、地中海の政狀及び中歐の不安に起因するものであり、他方にソウエート聯邦が親佛政策を取るに至つたのはその經濟建設要求に發するものでこの佛ソ親善を以て他國なかんづく日本に對して强く當らんがためとは考へられない

ソウエート聯邦外務人民委員長リトヴィノフは前揭フランス訪問の際新聞記者との會見に於て「ソウエート聯邦は戰爭によつて得るところは何もない、この一事を以てもソウエート聯邦が戰爭を避けんとしてゐることは充分に判るだらう」と言つてゐる「戰爭によつて得るところは何にもない」を別言すれば「戰爭によつて損をする」である。損をする事がみすく判つてゐて戰爭をするものはない。

◇

されば我々は佛ソ關係の緊密化を、エリオのソ聯訪問を、たとひそれからどんな果實が得られやうとも、何等危惧するには及ばない。危懼するのはヨーロッパ諸國である。殊にエリオは既にトルコを訪問してゐるが、ソウエート聯邦からの歸途にはポーランドをも訪問することになつてゐるといふ。かの軍縮會議々長ヘンダーソンは軍縮會議休暇中ヨーロッパ諸國の首都を訪問して、壁に額を打つけた軍縮會議に何等か活路を開かんとしたが、その試みは見事に失敗した。然しエリオのトルコ、ソウエート聯邦、ポーランド訪問は必ずや得る所が尠くないだらう而してエリオの得る所はヨーロッパ諸國中フランス・ブロック及びソウエート聯邦と拮抗する國々の失ふ所となるであらう。

日本は今フランスと新南群島先占問題で偶發的の對立狀態にあるが、滿洲國に關しては、フランス政界の一部にその承認運動あり、その財界には對滿投資要望ありて、日佛關係は日本と他の諸强國との關係に比し遙かに良好である。エリオのソ聯訪問に依る佛ソ關係親善の强化も我が外交政策の舵の取りやう如何によつては、更に日本の國際的位置を高揚し得る機會を與へるであらう(東京支社一記者)

社説

外交樂觀の廣田新外相

氣輕く朗かに取捌くか

財政、軍事、民政、外交を擧げて、非常時々々と騒ぎ立ててゐる今日、廣田新外相は何か非常時だといふ樣な顔付をしてゐる。新任匆々抱負を語つた中に、世界各國がバランスを取つて進行してゐる中に、或る一國だけが躍進したとするならば、内政にも外政にも種々の困難にブツつかるのは當然である。日本は丁度其の潮先に乘つたもので、國家隆興の前兆と見るべきで、甚だ慶賀すべきだといふのがある。又、帝國の外交が行詰つたとも、難局にあるとも思はぬともいふ。此の元氣、此の信念ありてこそ、帝國今日の外交を展開して行くに足る。さすがに壯健見として東洋派豪傑を以て目せられ、世人に期待を掛けられただけのことはある。

◇

所謂非常時に際して、我外務省は多大の功績を擧げて來たのであるが、それにも拘らず、最近は意氣必ずしも揚らなかつた。重荷を負ひて稍疲れたかの感があり、省内にも沈滯の空氣ありと傳へられ、或は機構の變更、或は人事の遣り繰り、或は省外よりの人物輸入等によりて生氣を興起すべしなど稱へられ外政の將來にも一抹の暗雲なきを得なかつた。その爲めに内田前外相も焦慮する所ありと傳へられたのであつたが、廣田新外相は事もなげに、更に憂慮すべき點なしと斷言す。成算あつての言と思はれ、世人に心安さを與へ、國民的信念を醸成せしむるであらう。財政樂觀に終始する高橋藏相と共に、實に齋藤首相の兩腕が揃つたといふものである。齋藤首相も割合に樂觀論者である。老齢の道連れを失つたのは心さびしからんも、樂觀の道連れを得たのは心強いことと思はる。

◇

新外相は曾て支那部にありて支那事情に通ずること深く、中央にては情報部次長たり、歐米局長たりて、外政の全局に通じ、最近はロシアに大使としてその内情に通じて居る。特に明敏と果斷と、殊に今日の帝國の國際的地位は非常でも難局でもないといふ新鋭な見解とは、必ずや相待ちて我外交を見直さしむるに足ると推測される。國際聯盟脱退以後決して世界外交より手を引くのではないが、支那ロシア等の隣國關係を重要視し（對支那及ロシアの外交を歐米外交の附屬物と考へてゐた時代がある）滿洲國を中心として東洋に地歩を占むるを帝國外交の重點となし、所謂自主的外交の爲めに確實な立場を築き上げんとする今日、吾人は信頼すべき外相を得たるを悦ばざるを得ない。

◇

新外相は就任の始めに當りて齋藤首相にその抱負を陳べ、その施設並にその政策運用についても、親しく進言し、又は諒解を得たる所ありと傳へられる。それも四圍の事情と廣田氏の性格とから見てあり得ることと思はれ、その内容が傳へられる所と同一なりや否やは不明なるも、幾分はその事ありと思はれる。且つ世間一般にも新外相の受けよく、陸海軍部方面にても新外相に期待する所ありて、之れを支援するに吝ならずと傳へられる。かたがた以て吾人は新外相が、此の外政時局を、難局らしく取扱はずして、却つて氣輕く之れを取捌き、明朗に展開し行くべきこと、恰も高橋藏相の財政に於けるがごとくであらうと思ふ。

愈々石炭の需要期 滿鐵の對策確定

貯炭減と需要増とを見越し 未曾有の増産計畫

石炭界も夏枯期を過ぎ來月よりいよいよ需要旺盛期に入るので滿鐵商事部と撫順炭礦部とでは九月上旬より屡々首腦部が來合協議し、又鐵道部とも打合せしつゝあつたが、この程漸く今年の出炭計畫は確定を見るに至つた。即ち

輸組聯合會でも電報料引下運動

關係要路へ陳情書提出

承認一周年を迎へて 建設され行く滿洲國

滿洲國の司法制度（三）

司法部總長　馮涵清

司法制度の改善

富山縣滿蒙輸出組合 理事長等來滿

官民一致して進出企圖

上京運動

櫻内氏上京

朝陽赤峯間 定期自動車運轉

既に不定期營業開始

承德線は好成績

製鐵合同實施

十九日の閣議に上程

鐵材需要旺盛

滿鐵社員會幹事會

廿二日開く

八相

新聞と女性ファン

滿鐵鐵道部定員調査

滿鐵奬學資金授與者選定

關東廳辭令

關東廳警務局長　大場鑑次郎
一級俸下賜
關東廳財務局長　中村孝次郎
二級俸下賜
關東廳遞信副事務官　高橋正規
同　吉村忠之
同　野口源藏
依願免本官（各通）

人事

▲國防婦人會慰問團一行十二名　十六日午後四時半發列車で北行
▲矢澤邦彦氏（新京中學校長）同
▲三原歩兵少佐（奉天線區司令部附）同歸任
▲金州農業學生一行三十八名　同午後六時二十分著列車にて旅順より着連
▲岡山縣教育視察團一行十四名
▲柴田一勝氏（國道局新京國道建設處庶務科長）今回大連市財務課長に就任するにつき挨拶のため十六日市内各方面歴訪
▲櫻内辰郎氏（大連商議電報料金引下實行委員長）十六日午後九時半發列車で上京

大觀

市況（十六日）

大豆保合

氣乘り薄に

奥地市況

市場電報

神戸特産

大阪期米

神戸期米

東京期米

家庭

糸瓜

いよ〳〵本格的「病魔の跳梁」

こんな徴候があらはれたら早速專門醫の許へ

遠慮なく燒きつけた男性的な夏も漸く過ぎて思索に耽るに適はしい秋が訪れて來ました、空高く馬肥ゆる秋、疲れた夏の子たちも快い季節に食慾も驚くばかりに增進しぐん〳〵生長して行きます、と同時に不攝生に陷つて消化器は害はれ勝になります、今年も例にもれず九月、十月、十一月に亘つて最も多い赤痢、腸チフス、パラチフスが際立つて流行し每日五人から七人位は新患者が發生してゐる狀態です、市民各自の警戒をより必要さする大切な時です。

統計上から眺めて見れば一月から九月十四日まで赤痢患者日本人百九十二人、滿洲人二人、腸チフス日本人四十二人、滿洲人三人、パラチフス日本人八名、滿洲人零です、滿洲人に非常に尠いと云ふのは何を物語るものでせう？香取大連警察醫にお話を伺ひませう

口を慎むこと

季節、風土に馴れてゐることも一つの大きな原因となつてゐませうが彼等が日常生活をごく簡單に粗食主義で通してゐることは胃腸の抵抗力をかれて養つてゐることにもなりませう、然し中には權病してゐても醫者の治療を受けないので判明しないのかも知れませんが……何と云つても消化器傳染病の門戸は十中八、九までは口からと申して差支へありません、豫防法としては口を慎む事が先決問題です、秋の人氣者果物、野菜はぜひ消毒し暴飲暴食を警戒し殊に夜食と寢冷えを注意したら傳染病はさほど恐ろしいものでありません。

チフスの徴候

腸チフスの徴候としては初めだるく仕事が嫌になりすぐに疲勞を覺え惡寒を感じ、頭痛がしてふらふらし耳が鳴る、口中が乾き、又粘り味がさつぱりいたしません、舌にこけができ、次第にその色も黑くなり、夜はうと〳〵して寢付かれません、喩や唇が寢んでゐる時にピク〳〵動き又大きな吐息をついたす場合は注意しなければなりません、重くなれば腰、手足が痛み、しびれが來たり鼻血が出る時もあります、そして尿の色が濃くなり便秘し發熱するものです。

パラチフスは？

パラチフス……これも腸チフスと同じ樣な症狀を呈します。

赤痢の症狀

赤痢の徴候……初めは普通の腸カタルの樣な徴候があり、便通が不規則となり食事が進まず、あくびが出て倦怠を覺え、舌に白い苔ができ腹鳴りがし腹痛を覺えます、以上の樣な症狀があれば早速專門醫の手當を受け他人への傳染を防ぐことに心掛ける必要があります

わたしの結婚觀（一）

感じのいゝ男性を

滿鐵工事課にお務めになる 理智的な 八尋幸惠さん

あすは永久に記念すべき滿洲事變二周年記念日です——輝く滿洲國建設の途上にあつてこの記念日の重要性を沁々と再認識せずにはゐられません、この日を迎へて記者は第一線に在る若き女性の胸を打診するとゝもにその興味深い結婚觀をお尋ねして廻ることにいたしました（記者）

第一番に白羽の矢を立てたのが八尋幸惠(二)さん——昭和六年、彌生高女を卒業されたがお父樣がなくなられて以來滿鐵工事課設備係の一員として雄々しくも生活戰線で鬪つていらつしやる鬪士……。市内花園町のお宅に御伺ひするさ直ぐに二階の幸惠さんの部屋へ案内される、大きな本箱には色々な書物がぎつしり机、其他の裝飾品さすがに女らしい嗜みできちんさ行儀よくならべられてある。

……◇……

「いらつしやいませ」はつきりした聲だ、紫檀のテーブルをはさんで理智的な美しさを持つ幸惠さんと相對した記者は幾念乍らいさゝか堅くなつて來た。

「お母さんと七人の弟妹さん……仲々責任がありますね」

「でも妾、そんなに大きな生活力を負擔してゐる譯では御座いませんわ……だけど妾少なくとも働くといふことに對しては近代人として の誇りを持つてゐますわ」

成る程……。

「ところでどうでせう、幸惠さんはどんな男性がお好きですか」

「感じのいゝ男性的な方……容貌なんか第二段ですわ……勿論餘り醜い人も困りますけれど……」さういつて幸惠さんは心持俯向いて恥しさうに笑つていらつしやる

……◇……

「どうです、會社などで男の人とも接する機會が多いでせうから自然交際のチャンスもあるでせう」

「私達働いてゐる關係ですか男の方に對してはお仕事の上のお友達といふやうな感じがとても強いですわ」

「だから戀愛の對象として男の方を見るやうな機會は御座いません。」

「戀愛つて……困りましたわね、勿論……でも私には環境をかへりみない戀愛なんてとても出來ませんわ……」

幸惠さんは斷然としておつしやるのです。

……◇……

更に幸惠さんはつゞける。

「私から考へます女性には女性としての立場がある……、家庭は決して男性だけでは礎けるものでは御座いませんもの」

「では貴方は結婚してからもお務めをなさるおつもりなのですか」

「いゝえしません、娘時代は少しでも家のために盡しておいて結婚すれば家庭の人として主婦の務めを全うしたいと考へてゐます」

幸惠さんははつきりと、さうおつしやるのです。

近代女性の解答としては、まさしく滿點といふべきではないでせうか、記者は此の美しい生活戰線の鬪士・八尋幸惠さんのお言葉に共鳴を覺えずにはゐられませんでした。（寫眞は八尋幸惠さん）

映寫室竣工

彌生高女最初の試み

大連彌生高女では豫て希望中の映寫室を工事中で近く竣工されることになつてゐますが細萱校長は次のやうなことを語られてゐます

講堂ではちと廣過ぎ光線などの關係もあつてこれまでうまく行きませんでした、團體で旅行する場合或は聚落又其他生徒たちの動靜を折角映寫して見ましても完全な映寫室がなかつたゝめに大へん殘念な點がありましたが、これができ上つた曉には各クラスが自由にこの室を利用する事ができ、それによつて彼等は多く反省すべき點も敎へられませうし、又父兄の聯絡會の場合にもこれはよい暗示を與へるよい機會ともなることゝ思ひます、敎科の材料も大每のフイルムライブラリーを利用し、できるだけフイルムを使用して効果的にやるつもりです

家庭のメモ

簡單な襦袢

さらしの肌襦袢を縫ふとき、うまのりをあけるのはなか〳〵面倒なものです。二寸なり三寸なりのうまのりでも兩脇では四筋くけなければなりませんから手數もかゝるし堅くころころもしてます。それで脇縫をする時、袖下は普通に二分五厘の縫代にし下へ行くに從つて段々斜に縫つて縫代を無くしてゆきうまのりあきの處で全く無くしてしつかり止めてしまひます。するとうまのりは耳のまゝですむ事になります。かうすると手數も非常にはぶける上腰の方へ行くに從つて身巾が廣くなつてゐるわけですから、着ても非常に着心地がいゝものです。これは殊に赤ちやんのお襦袢に最もよい縫方です。

錆びない針刺は

針刺に針を刺して置くとすぐに錆が來て困るものですが胡麻をよくいつて、ざつと摺つたものをしんにして針刺をこしらへて置くと決して錆ることはありません。

新しい流行

草履カバー

この秋の履物界は草履王國の觀を呈し、それに形が段々靴に近づいて踵が次第に高くなつてゐるようです、この草履全盛の時代につれて新に考案された草履カバーといふものが流行してゐます、うすいゴム製で、たゝめば一寸角位に折りたゝめるのでハンドバッグの中にでも藏ひ込んで雨が降つて來たらとり出して、これを草履にとりつけるといふのです、ハイカツタお孃さん方に大變流行してゐるそうです

あすは記念すべき滿洲事變二周年

全滿婦人團體聯合會が街頭に獻金を募る

全滿婦人團體聯合會では滿洲事變二周年記念日に當りこれを永久に記念するため明十八日各婦人團體一齊に起ち上り街頭で市民の同情を仰ぎ獻金を募ると共に事變當時を懷古し、緩み行く心を一層鞭打つて、滿洲に活躍する兵士に感謝を捧げ、一方得た獻金は婦人團體聯合會の資金として隣保事業、兵士ホームに有益に使用することになつてゐます。

家庭顧問

身體がだるく盜汗をかく

【問】二十七歳の人妻ですが今春氣管支加答兒を患ひ一時快くなつたやうでした。最近少し家事をつめて致したり外出したりしますと三十七度二三分の熱が出ますし左の乳の下があつぼつたく思はれたり胸がドキ〳〵したりします。何となく體がだるく盜汗をよくかきますが矢張り氣管支が惡いせゐでせうか（大連S子）

結核性のものではないかと思はれる

【答】普通の氣管支カタルの場合でも動いたりして多少熱の昇る事はないではありませんが貴女のは結核性のものではないかと考へられます、速かに醫師の診察をお受けになることをおすゝめします【土井三郎】

傷が治つたら發毛しますか

【問】生後一年の小兒ですが高い所から落ちて頭部に負傷し其處が化膿して目下治療中です。毛根もすつかり痛めてゐるやうですが傷がなほつたら發毛するでせうか、よい藥でもございましたら御敎示下さい（大連山下）

毛根まで傷めたら發毛しません

【答】ひどい負傷で毛根まで目茶苦茶になつてゐれば發毛しませんし又發毛藥をつけても駄目です。醜いやうでしたら整形手術で瘢痕をかくす外ありません（辻慶太郎）

大連 JQAK　九月十七日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一
▲午前十時　新譜レコード（ビクター）
▲午前十一時五十分　一、講演（新京より）「在滿將兵陣中の冬仕度」關東軍經理部長鈴木熊太郎二、ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後六時　ニュース、放送文藝當選發表の夕
▲午後六時三十分（東京より）浪花節「滅法彌八」大洞槐次郎作木村重友
▲午後七時十分（東京より）物語「公園裏に日の暮れる頃」丹澤次雄作石野馬城
▲午後七時四十分（東京より）ラヂオドラマ「八白大安」奥田彥三良作、良人友田恭助、新聞配達梅本重信、妻田村秋子、自動車運轉手A泉貞至、大家東屋三郎、同B岩岡辰川、かみさん杉村春子、父伊藤正一、道具屋藤輪欣司、母清川玉枝、小僧菱刈高男、子小川孟、出演築地座、效果福田宗吉
▲午後八時三十一分　ニュース
氣象通報

第廿八回 滿日特選碁戰

三段 渡邊英夫
先 初段 松林茂比古

—【4】—

●五一ツの十二　○五二カの十
●五三カの九　○五四ワの九
●五五カの八　○五六ワの十七
●五七チの十六　○五八ヨの十七
●五九カの十六　○六〇タの十七
●六一レの十七　○六二ワの十六
●六三ワの十五　○六四テの十七
●六五ルの十六

感想　白曰く　五十二をいしだと下邊を五十七あたりに割はれるのがいやです。死に角五十二五十四は五十六と打込む前提ですが(ろ)の切りが殘つて居るのが厭味です

黑曰く　五十七は六十三からアホつて(ろ)の切りを大きく狙ふのでした。つゞいて五十九も六十の押へがよく、六十一も亦(は)のピンツキの方がよかつた。此邊失着だらけで汗顏の至りです

本社特選 新棋戰（其四）

先 六段 △山北孫三郎
六段 ▲寺田梅吉

【圖は七四銀迄の局面】山北氏持駒ナシ

平手

△三六歩　▲三一玉
△一六歩　▲七三桂
△一五歩　▲二二玉
△三七桂　▲六五歩
△同歩　▲同桂
△六六銀　▲六四金
累計五十六手

【土居八段講評】山北君は一六歩以下折角端歩を突き出しても目下の局面では効がない、直ちに三七桂、二二玉なら四五歩とつき七三桂、四六馬と指し敵桂の活動を牽制する方が安全である。

【萩原七段解說】山北氏の三六歩は次に三七桂と活用を圖る意味で、又一六歩は評の如く四五歩とついて四六馬と活用を圖り、敵の六五歩の仕掛けに備ふべきであつた、寺田氏の六五歩は敵は四五歩突の遲れにより四六馬の活用がないのと、自玉が安全の構へになつたので攻勢に出たのである、山北氏の同歩は敵に六六歩と取られ、六五歩と打たれては惡いので同歩と取つたのである、寺田氏の同桂は仲々敵に取られる恐れがないし、敵の玉頭を薄く出來るので斯く打つたのであらう、山北氏の六六銀は止むを得ない手で、玆で銀桂交換になつては防備が薄くなつていけない。

滿日各地版

承認記念日全滿の感激

奉天市民の感謝決議

盛大を極めた記念祝典

【奉天】十五日午前九時より故宮十王亭において日滿官民多數參列の下に滿洲國承認一週年記念祝典が盛大に擧行されたが當日決議された民衆代表の日本駐滿全權大使に對する感謝決議文並に奉天省長臧式毅氏の感謝の詞は左の如くである

感謝詞

今日は即ち日本友邦の我が滿洲國を承認せられたる第一周年記念日なり、回顧するに客年春建國の初め內は國家の基礎未だ定まらず外は各方面の認識未だ定まらず風雨飄搖群情惶惑す、幸ひ友邦故武藤元帥着任未だ久しからずして毅然として萬難を排除し、率先承認せられ東亞和平の柱を開かれたるにより新國家の基礎鞏固となる基をなせり、これ吾が三千萬民衆の感謝すべきものなり過去一年間唯一切の施設友邦の誠摯援助によつて百度新まり即ち各所の兵匪は又深く友軍の援助掃蕩により下民業に樂み王道政治の下に暇々乎として王道世界を成就せしめ全球上に一異彩を放たしめた、これ民衆の印象を深からしめ民衆の忘れ得ざるものなり、今や第一周年の記念に當り我が國政府は友邦承認の盛情を感念し全國に盛大壯重な記念式を擧行せしむ本省長吾が奉天全省民衆を代表し謹みて謝意を表す

奉天省長 臧式毅

感謝決議文

我が滿洲國は建國以來一年有餘にして內治外交の治績幾多顯著なるものあり、國礎日に固く國運は逐日振作しその嚴然たる存在の意義を漸次全世界に認識せしめつゝある秋に當り茲に獨立承認一周年記念日を迎へ全國民熱誠をこめた盛大なる記念式典を擧行し得るに至りたるはこれひとへに友邦日本帝國の御援助と御指導に依るところにして我等のもつとも感謝感激おく能はざる所なり

◇

惟ふに昨春新國家成立に當り日本帝國は最善を盡して莫大な犧牲を顧みず敢然起つて吾三千萬民衆の總意をくみ滿洲建國に合作指導を惜しまざりしのみならず、昨秋九月十五日には列國の反對妨策を排し斷然率先して我が滿洲國の獨立を承認し、もつて東亞復興の天業に邁進したるは日本民族の公明正大な大義俠心の發露であり、且又兩國民の脣齒輔車の友好關係と經濟的相互依存性の必然缺くべからざる所以なりき

◇

今や歐米諸國は政治經濟的破局に直面自己保存に狂奔しつゝ彼の本能的慾求は依然として東洋諸國をその搾取的對照となし權謀術策を逞してゐる現狀に於いて吾等國民として益々この日の意義の重大なるを認識し吾が建國精神を遺憾なく發揚して日滿兩國民族の共存共榮をはかり相提携して東亞再建の大使命を果さんとす右決議す

九月十五日

奉天市民代表滿洲國協和會奉天地方事務局長 章煥章

駐滿日本全權大使菱刈隆閣下

歡喜に充ちた

營口縣公署の祝賀

【營口】秋晴れの蒼空高く歡喜に充ちた營口縣公署にては十五日は滿洲國承認一周年を記念する爲め日滿要人數百名を招待し慶祝の式を擧ぐべく準備萬端を整へた午前十時前より縣公署に集まる參列者は織るが如く定刻十時となるや轟然と煙花は打揚げられ振鈴と共に一同式場に入る式場正面には溥儀執政のイメージを掲げ奏樂に連れ楊縣長は國旗及執政に向つて三鞠躬禮を行ひ直に開會の辭を述ぶ續いて奏樂と共に小學生の滿洲國々歌を合唱次に縣長は大日本帝國が率先して承認を與へられ加へて建國に際し力を致されたるを感謝すとの意味を述べ于督察長代つて滿洲國の決意を表明し荒川牛莊領事は祝辭を述ぶ王商務總會長は大日本帝國萬歲を音頭し一同之れに和し三唱次いで商業會議所會頭代理副會頭滿洲國萬歲を音頭一同三唱金教育局長は閉會の辭を引續き記念撮影を爲し一旦休憩に入る十一時半宴會場公署後庭に入り一同卓に就く一發の煙花に中島縣參事官は來賓多數の參列を得たる感謝をし武田地方事務所長は謝意を述ぶ差警務局長は音頭して日本萬歲を三唱大畑憲兵分隊長は滿洲國萬歲を三唱して閉會す宴會には滿洲美人の斡旋に十二分歡を盡した、式中絶えず飛行機式場の上空を旋回して歡喜文の宣傳ビラを撒布した、縣公署前に集まつた群衆約一萬數萬の色を浮め和して萬歲を唱へ天地を震撼せしめた

事變記念宴

【營口】時局委員會主催の下に九月十八日正午營口小學校々庭で滿洲事變二周年記念宴を開催する事に決定同十七日正午迄に參會申込みせられたしさ

祝賀行列

【營口】滿洲國承認一周年に當り營口縣各學校は一齊に休校してこの目出度き記念祝賀の意を表せんと學校毎に校旗を先頭に微妙なる樂隊の音に足並揃へ全生の面には喜色をたゞよわせつゝ舊市街一圓を練り歩き路傍の群衆もこれを迎へ共に祝意を表するなど全營口市民は心からなる歡喜さ感謝に充ちた祝賀行列をなし各々學校に歸り解散した

公主嶺の盛典

【公主嶺】公主嶺河南懷德縣縣主催滿洲國獨立承認記念大祝賀會は十五日午前九時自衛團前の廣場で多數の日本官民參列盛大に擧行した

孫懷德縣長の開會の辭、各學校全生徒の國歌の合唱に國旗掲揚式は莊重に行はれ、孫縣長の祝辭に次き本間守備隊長の祝辭朗讀、商務會長の發聲に日本帝國萬歲を三唱、前田地方事務所長の發聲に滿洲國萬歲を三唱、景山參事官の閉會の辭に式を了し先頭に各學校さ日滿官民の大行進は數十丁に亘り河南河北の全市は日滿兩國旗の海さ化し壯觀を呈した

午後一時公會堂に大祝宴會を開催盛宴を極め午後六時より自衛團前の廣場に於て演劇映畫其他の餘興に夜景を添へ建國記念祝賀の行事は各種さも盛大に擧行されたのである

海城の承認記念日

【海城】九月十五日の海城における滿洲國承認祝賀大會は城內南門教育局前廣場において午前九時既に各學校生徒、法團、有力紳士、商民、軍警等數萬參集し定刻に至り韓教育局長の開會の辭に次いで國旗掲揚式を擧げると共に全員國歌を合唱す、尹縣長は感謝文を朗讀し滕警務局長は滿洲國の決意を表明した、斯くて地方事務所平岡氏は來賓を代表して祝詞を述べた後商務會長、農務會長、教育會長は交々立つて駐滿全權大使に感謝決議文を朗讀し滿洲國承認の經緯及滿洲建國の精神に關しては縣立中學校教師によりて指導的熱烈なる講演があつた、終りに臨み趙內務局長の音頭で大日本帝國及び大滿洲國の萬歲を唱へ記念撮影をして式を閉ち引續いて參會者は一大遊行を開始し大南門より縣公署を經て北門より附屬地に至り軍樂隊を先頭に各自日滿國旗を翳し附屬地各機關に敬意を表し更に會場に引返し正午無事終了した、午後二時より縣長は城內宏升樓に日滿有力者多數を招待して盛大なる祝賀宴を催した

[illegible]午後五時三十分盛會裡に行事を終つた

社告

本社は九月十二日附左の通り支局長を更迭しました

撫順支局長 中村豐禧 鞍山支局長ヲ命ズ

奉天支社 相澤要 撫順支局長ヲ命ズ

鞍山支局 加藤政人 解任

昭和八年九月

滿洲日報社

齊に午前七時より開催、式終了さ共に城內公安隊を先頭に各中小學校生徒、居住民一同慶祝記念の旗行列を行ひ列の最後に二組の高脚踊りは節面白く囃し立て先頭の奏樂さ共に一層民衆の喜びをそゝる行列は城內道路を一直線に附屬地驛前に來り市街を一巡、守備隊前に來つて敬意を表し餘興の高脚踊りは終日市內を囃し立て、附近村落よりの觀衆を喜ばす

壽ほぐ佳節 遼陽の祝賀

【遼陽】遼陽縣公署主催の九・一五記念慶祝大會は既報の如く十五日午前十時から城內四大廟前に於て開催されたが式場の周圍には無慮數萬の觀集が取巻き定刻主催者側及び日滿兩國旗が掲揚され樂隊は國歌を吹奏參列の學生之に和し、教育局長開會の辭を述べ王縣長の式辭さ感謝文の朗讀あり沖地方事務所長、于商務副會長の祝辭ありて王縣長の發聲で日滿兩國の萬歲三唱で式を閉ち午前十一時より學生を中心に五千に餘る旗行列が城內外附屬地を行進したが折柄我飛機六機遼陽の上空に飛來五色の紙に滿洲國歌を印刷したものを撒き北進したのは一大美彩であつた

故荒川氏市民葬

官民多數參列して 安東で執行さる

【安東】安東の恩人故安東商議會頭、地方委員荒川六平氏の市民葬は十四日午後三時半から公會堂において佛式で執行され關屋葬儀委員長、岡本領事、多田滿鐵地方部長代理、清水警察署長、大津地委議長、瀨之口商議會頭、伊藤材木商組合代表、藤平全滿日本人聯合會代表、廉谷奉天商議會頭、陳安東總商會代表、原田安東窯業會社代表、岡本愛婦會長代理、金井支人總代、新村日滿懇親學堂代表、中條香川縣人總代の弔詞朗讀、小磯參謀長、山西滿鐵理事、大阪日滿經濟協會の弔辭、林滿鐵總裁、永井拓相、秋田衆議院議長等の弔電を來栖健助氏が一括代讀し次いで喪主以下順次燒香し五時半頃盛儀を終つた

普蘭店の祝賀祭

【普蘭店】十五日の記念日は早朝より各戶日滿國旗掲揚市中來往の自動車馬車も眞新しい日滿國旗をへんぽんさ飜へして如何にも記念日らしく又公學堂前の廣場には支那芝居を中心に各種露店臨時の小屋掛け出來滿洲人老若男女何れも盛裝して雲集し滿外の賑ひを見せた、午前十時には日滿官民總出の旗行列が市中を一巡し小學校々庭を終點さして萬歲を高唱して解散夫れより引續き同校講堂に盛大な祝賀宴を催した

無慮七千の行列

瓦房店の記念祭

【瓦房店】帝國政府が列國に魁けして滿洲國を承認した意義深き記念式典は十五日午後一時より復縣公署に於て盛大に擧行した。此の日秋天高く晴れ絶好の日和で公署正面には大アーチに日滿國旗を交叉し「萬民騰歡」さ掲げてある、定刻日滿官民正装威儀を正して參列、公署庭內には萬國旗を張り廻し轟く爆竹の響きを合圖に開會國歌吹奏神にスラ〳〵さ國旗掲揚され式場講堂に參列正面には溥儀執政の肖像を掲げ、國旗を交叉し左右兩側には各諸官長より贈られたる慶祝旗が掲げられた

先づ林教育局長開會の辭を述べ李縣長恭しく感謝文朗讀、城所中尉越智地方事務所長祝詞朗讀終りに張總務科長閉會の辭を述べて式を終了公署正面にて記念の撮影をなし

それより旗行列に移り順大隊長、吳警察署長愛馬に跨り先驅をなし十數名の高脚踊、音樂隊を先頭に續いて青年團、守備隊、在鄉軍人學校生徒、日滿各所屬長、一般官民第九、二十一、二十三假代、師範の各學校生徒、一般參加者無慮七千餘蜿蜒長蛇目拔きの街を練り歩き最後に瓦房店神社境內に集結、李縣長、城所中尉の發聲で日滿兩國の萬歲を三唱し解散

午後四時より復縣公署に慶祝宴を張り李縣長の挨拶越智地方事務所長謝辭を述べ廣瀨駒男氏の王道さ題して

熊岳城記念祭

【熊岳城】熊岳城に於ける滿洲國承認の記念大典も十五日全國さ一

墜落海軍機

その後搜査空し 沖合に流失したか

【旅順】旅順港外海軍機遭難に就ては其後極力機體の發見に努めあらゆる手段を講じつゝあるが依然何等機體の破片をも發見するにいたらず旅順附近の警戒看視中であるが一說には同海面附近は無數の暗礁散在し居る爲めさ潮流最も激しき場所であるので墜落さ共に機體は破壞されその儘沖合へ流失されたのではあるまいかさ觀測されてゐる

紝子裏方 旅順訪問

【旅順】滿洲事變戰死者追悼會佛教婦人會大會參列の爲め來滿の本派本願寺佛教婦人會總裁大谷紝子裏方は十五日午前九時自動車三臺に分乘一路旅大道路を白玉山に至り、出迎への櫛淵旅順本願寺主任其他さ共に松崎隆義氏の閑案內で戰蹟を聽取の上納骨祠に參拜、それより市役所、要塞司令部、要港部、關東廳博物館を訪問の後鶏冠山北堡壘に赴き再び戰跡を馮市正午黃金臺ヤマトホテルに於て午餐を執り少憩の後午後二時から朝日町西本願寺に於て開催される追悼會及び婦人大會に臨み午後四時再び自動車にて離旅大連に向つた

二重の泥棒

【奉天】去る十二日午後八時半頃春日町五番地醫店金在福が何者かに現金四十圓を窃取されたので金は蒼くなつてその筋に屆けるやら搜すやら大騷ぎをしてゐるその隙に乘じて又も金の家庭用新器六十個を窃取し逃走した曲者あり奉天署で犯人搜查中十四日午後九時二十分頃金在福の知人の隣家に何氣なくその贓品を賣りに來てゐる犯人を取押へ目下嚴重取調中であるがこ奴は西塔大街義松旅館に止宿してゐた鮮人無職韓鎬順(二一)と稱し金在福の現金を盜み大騷ぎをしてゐる隙に乘じて二重の泥棒を働いたもので餘罪ある見込みである

遼陽片々

▲鐵道愛護村設立に關する關係方面の協議會が十九日午前十時中から公會堂で開催さると▲本派本願寺大谷紝子裏方は佛教婦人會聯合本部總裁として二十四日來遼一泊の上翌廿五日南行の豫定である▲遼山滿さいふ俳優が滿鐵沿線巡業を後援する滿洲社會課は一等のパスを贈呈さは儲かる會社だけに豪勢なものではある▲滿鐵が旅役者や藝人に一等パス發給なんてことは少々考慮の餘地はないか而も彼等藝人が沿線社員家族を無料で慰問するさ云ふのなら兎も角有料で內地より法外に高くはるのもすら甚だしい▲大連滿倶の軟式野球團が新京滿洲國チームと試合する途次二十二日遼陽軍と第二回目の試合をやりたいと電報で申込んで來たさ▲遼中縣派遣警官を引率して同地に出張した新妻警部補は十四日夕刻歸遼したが派遣隊は途中縣警務局の向側に選定したさ▲遼中縣には鞍山守備隊の及川部隊が出動中で同地の治安は完全に維持され住民も安心して本業に勵んで居るさ▲圖書館では開館後後援で十六日午後六時半から圖書閱談會を開催すさ

奉天の承認記念祝典

市中OB、第一小學校

愈々十六日優勝戰

旅順軟式野球大會

【旅順】全旅順軟式野球大會第六日は十五日午後二時より旅順運動場に於て二部準決勝市中OB對蛟寮及び學董B對第一小學校の試合があり蛟寮、市中OBは新舊市街の對戰で人氣を呼びスタンドは彌次が飛ぶやら應援等で賑やかであつた

二部準決勝

▲市中OB9A―3蛟寮

市中OB對蛟寮は午後二時立石(球)安藤、宍戶(壘)三氏審判蛟寮先攻に開始された市中OBは定評ある中野を本日もプレートに送り堅實そのもので守備についた、かくして優勝を奮つたさ云つて居るだけに一歩一歩と踏みしめた試合をやつて居り蛟寮の攻擊に第一回一點、第三、四回各一點と三點を許したのみ市中OBは最初から緊張し選球して第一打者四球を利したのをきつかけに早瀨の右中間安打で三點、第二回亦も新見、中島、早瀨と連續安打を放つて三點計六點を舉げて試合を好調に導き第四、五、六と各一點九點を舉げ九A對三にて市中OBの勝さなつた閉戰三時三十九分

蛟寮	1011000=3
市中OB	330111A=9A

▲第一小學6A―5學董クラブ

學董B對第一小學校の準決勝戰は市中OB蛟寮戰に引續き午後四時十分立石(球)安藤宍戶(壘)三氏審判、學董の先攻に開始した、兩軍共技倆伯仲したチームであり學董は第一回一點、第二回二個の四球及村田の左翼安打敵失等で一擧三點を舉げ、第一小學は第三回關端左翼安打に出塁して二點を舉げたのみで押され氣味であつたが第一小學は五回頃よりよい當りを見せ、關場、勝尾、余吾の安打で三點、學董は五回一點を加へたのみ第一小學第六回の攻擊に四球敵失を巧みに利して二點を舉げ計六點さ一點リードし第七回を迎へ山ノ井、村田共に投飛に打ちさり乙守二壘飛球に遂に止み六A對五で第一小學の勝さなつた 閉戰五時三十分

學董B	1300100=5
第一小學	0010032A=6A

吉林省の政情

吉林省總務廳長　三浦碌郎

▲治安の一般的推移

滿洲事變直後に於て熙省長が反軍閥の旗幟を鮮明にし吉林省の獨立を宣言、滿洲國の建國促進に一大拍車を加へたるは周知の事實なるも全省擧りて此に參畫せしものには非ず、舊軍閥の殘黨及匪賊は救國軍に名を藉り反滿の旗幟を揭げて橫行し昨年夏季に於ける匪數は實に十數萬の多きに達せり、縣城にして此等匪賊の襲擊を蒙りたるもの大半にして其の兵匪の掌中にありしもの十八縣に及びたり

殊に東北各縣に至りては省城を距る事遠く軍の討伐又意に委せず、彼等の蟠踞に委するの外なき狀態にありしも馬占山、蘇炳文、馮占海等亡ぶや本省に於ける日滿兩國軍隊の積極的討伐は開始せられ他方日滿の合作による政治工作淸鄕工作は之と連繫して行はれ、昨年末吉長道においては大匪殷臣一派の武裝解除、三江好匪の殲滅、本年一月に入りては東北方面の大討伐極寒を衝いて敢行され李杜、王德林は蘇領に逃入し丁超は歸順するに至り、大集團匪及び反滿滿國軍は一掃され北支政權の煽動と共に裏面的策動その後を絕ち茲に全省四十三縣悉く省公署の命に服從するに至れり

然れども尙ほ中小兵匪團は隨時隨所に現出するを以て最近に於ては日滿兩國軍隊の分散配置に伴ひ各縣に治安維持會を組織し統制的强力なる警察隊を編成し、軍隊と協力し徹底的にこれを殲滅し永久にその匪跡を絕たんと計畫し着々として進捗の途にあり

▲行政治績の概括

滿洲國成立するや省公署官制發布せられ財政の中央移管に伴ふ必然の結果として財政廳は廢止せられ建設廳は民政廳の一科となり、農礦廳は實業廳と改稱せられ、秘書處を廢し新に總務廳を設くる事となりたるが當公署に於ては[illegible]日滿人の合作により健全なる省政を布かんと企圖せり、改組後の陣容整はざる內に春耕貸款の問題起り長春縣下二十八縣に對し大洋百八十五萬元の貸出しを行へり

然るに不幸春耕貸款により耕作せし農作物の成長期卽ち六月下旬より七月末に亘り連日の降雨あり遂に二百年來未曾有の大洪水となり殊に第一第二松花江、拉林河、牡丹江流域は一面の泥海と化し農作物は勿論家屋、人畜、鐵道橋梁等に對し本省は一億に近き被害を蒙り其範圍たる四十三縣中約半數二十餘縣に及び罹災民六十萬に達したり、仍つて當公署に於ては直に東北水災救濟委員會を組織し人を派し粟九千餘石、鹽一千八百五十袋を購入し各縣に分配せり、其の費用二十三萬二千五百餘元なり

斯くて應急の救濟は出來たるも冬期に於ける困窮を思ひ十一月上旬には二十一萬元を以て衣服、糧食を購入して此が分配をなし他方省公署日滿官吏は發起して日本總領事館、滿鐵公所、日本人民會等の援助の下に日滿人の古着類の義捐を仰ぎ之を罹災民に送附せり

以上の如く水災の救濟に對し省公署より四十四萬三千餘元、執政の御下賜金一萬元、省長一萬元、中央政府五萬元、合計五十一萬元餘を充て、他面には兵匪の肅淸もなさざる可らざるの狀態にあり、十月下旬に於ては省城に省淸鄕委員會を、延吉、哈爾濱には地方淸鄕委員會を組織し專ら匪賊の招撫に當り日滿官吏軍警一致協力以て治安恢復の一日も早からんことを期待せり

殊に十一月初旬より軍部に於て吉長道並に其附近に蟠居する匪賊を掃蕩するに當りては省公署として政治工作を行ひ軍事機關と密接に提携して討伐後の治安恢復及維持の確保に任じたり

▲政治工作

政治工作に移動宣傳班、固定政治工作班、施療班、連絡班の四に分れ日滿官吏百餘名を以て組織し、磐石、伊通、双陽、永吉の四縣を主とし樺甸、五常の二縣にも之を及ぼし以て年關に至れり、斯くて希望に輝く大同二年を迎へたるが直に日滿軍隊に於て東北各縣の大討伐敢行に伴ひ淸鄕工作を實施する事となり更に穆稜、佳木斯に地方淸鄕委員會を設け當下各縣に對し日滿官吏五十餘名を該地方に派遣せり、六月上旬に於てはハルビンに東北十六縣の縣長會議を開催し事中旬に於ては新京省城に於て縣參事官會議縣長會議を開き軍の分散配置に伴ひ治安維持會を組織する事に決定し省公署、縣公署一體となり日滿工作の合作により治安の確保を企圖せり

斯くの如く一面臨時的政治工作を以來必要なる縣より漸次之を配置しつゝありしが現在四十三縣中大半に及び更に現在申請中のものもあり、本年秋においては或は淸鄕工作を行ふ外、昨年夏數縣を殘すのみに至らんとす、

更に財政方面よりこれを見るに事變前卽ち民國十八年度、十九年度においては軍務、司法その他の特別費を控除し大體五百萬元を以て本省の經費に充當せしが事變後卽ち大同元年度においては一般歲出三百十三萬元、特別費、淸鄕費三百萬元、水災救濟費四十五萬元餘、行政補助費百八十萬元、合計八百八十四萬元の經費を必要とせり、今縣行政費補助につき考ふるに大同元年度自供自足し得たるは農安縣一縣にして殘餘の各縣に對しては最高十二萬元、普通二乃至五萬元、合計百八十萬元を配布補助せしが治安の恢復と共に地方財政も漸次良好となり本年度に於ては大半は自力更生するに非ずやと豫見せらる

以上は吉林省の推移の大略なるが此の外に吉敦、敦圖線の森林伐採作業、間島四縣に對する特派駐延行政專員臨時辦事處の設置、大ハルビン市政の實行に伴ふ濱江縣の廢止問題、省內に於ける日本移民問題等日滿官吏及一般日滿人の合作により何れも圓滿なる解決を見たり、今日の狀況より將來を考ふるに治安維持會の設立に伴ひ自衞團の整理、保衞團の警察隊への改編完了する時は警備機關の充實さなり道路通信網完成せんか兵匪跳梁の餘地存するなく他面有能の縣長縣參事官副參事官等の配當略終り省公署の陣容亦整ひたれば所謂王道樂土の現出期して待つべく建國匆々一年有半に滿たざる吉林省政の進步としては相當に見るべきものありしと信ずるものなり

奉天の邦人

急テンポで增加

九月現在三萬七千人

【奉天】一ケ月七百名づゝの人口增加で急テンポ的發展をなしつゝある奉天警署內の日本人の數は九月十五日現在調査によると三萬六千九百人に達してゐるが、之を職業別に擧げて見ると商業及び之に從事してゐるものが最も多く七千百二十九人、次は運送業、通信業が六千二百六十五人、俸給生活者が六千百五十人、工業及び之に從事してゐるものが五千百六十一人、農業百七十九人、勞働者四百二人、鑛業七十八人その他合計二萬八千六百三十六人その三分の一は女子と見て男子の就業者は一萬七千七百人である、一方人口の增加と共に失業者も增加してゐるが、俸給生活者のみでも每月七十人から八十人づゝの失業者が現れつゝある、これ等失業者は常に移動してゐるのでその的確な總數は判明しないが、奉天においても約一千人はあらうといはれてゐる

鞍中宿舍問題

【鞍山】鞍山中學寄宿舍は滿鐵が製鐵所獨身宿舍として建築したものを貸與し現在に至つたものであるが、宿舍が學校から離れてゐるため當局としても寄宿生的機能を充分に發揮出來ず生徒としても種々不便の點が多いので、滿中當局では獨身宿舍新築計畫中の昭和製鋼所に讓り渡し學校々庭に隣接する南側敷地に新しく寄宿舍を建築すべく先般來滿鐵經理課を通じ昭和製鋼所側と當宿舍讓渡交涉をなし一時は交涉解決に至るものと見られてゐたが、その後製鋼所側では讓渡價格が高すぎるし、寄宿舍だけでは不足で新築した方が得策ではないかといふ意見が出て、目下讓渡交涉は停頓中である

高額切手交換

四平街郵便局で

【四平街】郵便局では電信電話料金用の高額切手所持者で小額郵便切手と交換したき希望者に對しては左記により九月中に限り特に交換する由なれば右希望の向は窓口に其の旨申出でられたしと

一、交換請求者は當地居住者にして從來電報を相當通報發信せるものに限る

二、切手は現行品にして汚損又は毀損せざるものに限り額面を以て交換すること

三、小額切手の種類は交換請求者の選擇に依ること

鄭家屯日語學校

【鄭家屯】鄭家屯に日語研究の適當な機關なき爲日語を研究せんとする滿人及蒙古人間に不便の感を與へたりし處、過般奉天省立第七師範學校敎員として來任せる山本澄次氏は一般の要望に依り奉天省敎育廳當局の諒解の下に縣公署の後援を得、去る九月一日より日語學校を創設し既に四十名の入會者を見るに至り日々增加の傾向あり、これに力を得同氏は更に之が普及を計るべく目下着々其計畫を進められつゝあるは日滿兩國提携上洵に歡ばしき次第である因に授業は每日午後五時より六時まで天主敎會小學校內にて學費は每月一元五角、學生一元なりと

鐵嶺の水道

十月に完成する

【鐵嶺】附屬地外の水道敷設工事は着々と進捗し十月末には完成の見込みであるが右工事と共に居留地在住者の爲め公會堂前に切符給水所を新設する事となり豫定地に就て民會で協議中結局奉天信託の空地か或は敷島町と柳町角となるらしい模樣である

不正通關に重稅徵課

【安東】輸入品の洪水に稅關吏の繁忙に乘じ不正商人が申告書と實物を違へたり斤量をごま化したりする不正通關を爲す者が每日絕えないので安東稅關ではこれが取締りに手を燒いてゐるが今後は徹底的に內容を檢査し不正通關を發見した場合は假藉せず最大限度の重稅を徵課する方針である

安東神社秋祭

【安東】安東神社は十五日午前十時から秋季大祭の祭典を執行した

八月奉天省內匪賊被害狀況

【撫順】撫順炭礦へ來た奉天地方事務所調査による八月中の奉天省內匪賊被害並に討伐結果は次の如くなつてゐるが、滿石に高粱繁茂期における匪賊跋扈時で被害も多く殊に人質拉去八百十三人に上り多數の被害を受けてゐる

▲被害（匪賊襲來回數五、八九四件、被殺六九人、人質拉去八一三人、放火一、六三四件、拳銃小銃掠奪二五三挺、彈丸同三、五七一發、金品同一七、四〇〇圓、馬匹同二七一頭）▲討伐（出動數二、二九四件、射殺二一三人、逮捕五四人）

川島軍司令官

【新義州】川島朝鮮軍司令官は國境巡視を終へて十四日午後二時昌城より自動車で新義州着、同夜は先着の梅崎第二十師團長と共に土師平北知事主催の鐵道ホテルにおける晚餐會に臨んだ

色魔團を組織 少女を弄ぶ

奉天署で犯人搜査

【奉天】少女を狙ふ色魔漢出沒市內靑葉町四番地居住鮮人李東振長女啓順（七）が自宅前で遊んでゐると馴れ〳〵しく近より甘言を以て巧に連れ出しそこの裏空家に連れ込み少女に惡戲して逃走した滿人あり屆出により目下取調中であるが此色魔漢は同町に住む飮食店の店員董連綬といふ四十七歲の滿人男らしく彼はこれ等の仲間を糾合して色魔團を組織しこの手段で少女を弄んでゐたもので奉天署では犯人搜査中である

奉天神社秋祭り

絕好の日和に大賑ひ

【奉天】奉天神社の秋祭りは十四日宵祭り、十五日本祭に盛大に行はれたが本年は九月十五日には珍しい絕好な秋日和に惠まれ宵祭り本祭共未曾有な人出で各所に樹てられてある大國旗、大幟は澄み渡つた碧空に飜翻としてひるがへり各戶では日章旗献燈をかゝげて祝意を表し神社前道路の兩側には露店が並び參拜者を呼び境內には演藝、少年相撲、煙花、生花等の餘興があつたが十五日は滿洲國承認の日滿官民擧つての祝賀記念日で祝賀氣分は弥が上にも沸き立ち午前十時山內神官、氏子總代その他によつて盛大な本祭式典擧行に次いで大御輿の渡御が行はれ煙花は朝よりひつきりなしに打揚げられ境內には弓道、映畫、相撲等の餘興あり又各町內會では小御輿を出して各町を練り廻るなど平和に滿ちたお祭氣分が全市に漲つてゐた【寫眞は御輿ヤマトホテル前で】

第二回州外排球大會

【奉天】醫大排球部主催本社後援の第二回州外排球優勝大會は來る十月八日午前八時から醫大コートにおいて開催されるが參加チームは前年同樣州外居住者に限られ如何なるチームを問はず出場し得られるので參加希望者は市內住吉町六番地友の家醫大排球部監督馬淵氏まで申込まれたいと

醫大對城大の陸上競技

【奉天】滿洲醫大豫科對京城帝大豫科の陸上競技大會は來る二十三四の兩日醫大グラウンドに於て開催されるが本年最初の試みで兩校とも必勝を期し猛練習を行つてゐるので接戰が期待されてゐる尙その競技種目は左の通りで醫大豫科應援團は健兒の意氣をあげるため十六日奉天市內を示威行列した

陸上競技、弓道、劍道、柔道、ア式蹴球、ラグビー、庭球、野球の八種目

撫順軟式野球

【撫順】體育協會主催全撫順秋季軟式野球大會は來る十月七日より四日間中央、千金兩球場で午後四時から開始さることゝなり、三日午後一時より中央食堂に於て主將會議開會の筈につき參加チームは二日まで工事々務所安松、發電所山口氏まで申込まるべしと

千歲大勝す

旅順ラグビー戰

【旅順】千歲クラブ對旅順中のラグビー戰は十五日旅順運動場で大田氏主審、越智、稻垣兩氏線審午後二時旅中のキツクオフに開始され左のスコアーで千歲大勝す

千歲24（15―0、9―0）0旅中

“けし”からん

密賣者の橫槍

【奉天】鄭家屯地方は奉天省に於ける阿片の產地として相當廣範圍に亘つてケシの栽培が行はれて居たが滿洲國の阿片專賣制實施によつて本年度より阿片の栽培を禁止されたるも尙鄭家屯附近においては[illegible]栽培せるに付き本年度に限り縣當局の手に收買する條件として許可し目下收買に着手中なるも縣當局の收買價格と密賣者の收買價格に大差があるので縣當局の收買が圓滑に行はれず目下對策考究中であると

毒殺か

夫婦吐血して苦悶

【奉天】十五日午前二時頃小西邊門外アメリカ總領事館傭伊藤榮一（[illegible]）同人內縁の妻中村ミヨの兩名は何者にか毒殺されたと領警に屆出でによつて高橋警部補が現場に急行實地檢證の結果兩名とも吐血し苦悶中なるを以て直に赤十字病院に入院せしめ應急手當を受け生命には別條なき模樣で目下眞相取調べ中である

奉天の催し

【奉天】けふの日曜日は各種催しが行はれるがその主なるものを擧げると左の如し

◆全滿軟式庭球大會　本社後援の下に午前八時から[illegible]、藤浪町兩コートに於て續行される

◆滿洲體育運動會　午前八時から國際運動場に於て

◆敷島小學校運動會　午前九時から同校々庭に於て

◆奉天醫科醫師會創立總會　午前十時よりヤマトホテルに於て

新與からし 本舗漬

茄子の漬方

茄子のからし漬は第一に茄子を鹽漬にします鹽漬にしないと腐敗してカラシ漬に成りません約七日から十日位漬て置いたものをよく洗ひ絞り上げてからカラシ漬にします、一口茄子はそのまゝで、大茄子は適宜の大さに切ります

カラシの煉り方

カラシの煉り方に卽席用と保存用と二通り有ります

卽席用としては 必ずお湯をさましてカラシを堅く煉り五分から十分間煉つたまゝ置きますとカラシが非常に辛く利いて來ますその上で醬油又は酢、味淋、こうじ又は砂糖にお好みに應じて味を調へます、或は昆布煮汁等で頃合の軟かさにカラシを致します

その上で茄子を漬こみますと砂糖で調味したものは翌日より「かうじ」で甘味を調へたものは「かうじ」の利を待つため四、五日頃から食膳に上せられます

保存用としては 初めからカラシに醬油、味淋、酒、かうじ、其他好みに應じた調味料を混ぜつゝカラシを煉つた上適宜の軟かさにして茄子を漬こみます此の場合は十日位しないと味におちつきが出來ず（辛味、あまみ等）から御注意下さい

調味加減 茄子、一口茄子三百個にカラシ一斤以上（百六十匁）かうじ一枚、醬油、味淋、砂糖、昆布煮汁適宜が適當であります

山本檢察官の論告に全被告が意見を開陳
注目さる十八日の公判

【横須賀十六日發國通】山本檢察官の論告に對する青年將校の憤激容易ならざる折柄古賀中尉以下十名の被告等は突如朝田、淺水兩特別辯護人を通じ最後の陳述を爲すに先ち山本檢察官の論告に對し意見を開陳したいと申出た、依つて兩辯護人は直に民間辯護人と協議し被告等と面接相談の結果、目下林辯護人の辯論の繼續中なるに依り來る十八日の公判開廷と同時に陳述することゝなり今日の公判劈頭塚﨑辯護人よりこの事情を述べ豫め諒解を得たいと申出でたところ高須裁判長はこれを許した、よつて十八日全被告等から軍法會議に對し或種の意思表示を爲すものとして時節柄注目されてゐる

續行辯論

【横須賀十五日發國通】五・一五事件海軍側軍法會議第二十五回は十六日午前九時開廷塚﨑辯護人の全國各地よりの減刑歎願書披露に次ぎ林辯護人起ち引續きロンドン條約の裏面、財部全權の醜態を暴露し、財部若槻兩全權の歸國狀況を痛罵し

山下、八代樞密顧問官は孰れもロンドン條約に對し痛憤の餘り無念の涙を呑んで死んで行かれた、この事實にも拘はらず檢察官は被告を認識不足とするか、檢察官は論告を訂正せよ

と結び十時十分休憩、午前十時三十分開林辯護人の辯論に入る

日本は尙武の國である、古賀中尉が計畫を進めたのはそれは比類なき武士の精神による因はれの各被告は本公判の終るを待ちならぬ、誠忠無二の被告等に是以上の制裁があるか、然るにその上更に刑を科せんとするは軍人精神を沒却せるものといふべきである、竹橋事件に朝憲紊亂として葬り去られた山縣の手紙によればこれも明かに國家革新運動で五・一五事件と同一精神である

と結び十一時半休憩した
午後は一時より續開辯護人より豫備兵曹長長谷川輿吉以下四百八十二名よりの減刑歎願紙を提出して

我等は義憤に燃える志士が今獄門に下らんとするを見、法の裁きは已むを得ぬが軍の情として飽まで刑の輕からん事を祈る

旨朗讀の後今日の日本の事態は元祿時代のそれにも似てゐると例を擧げて論じ、午後二時休憩、午後二時十五分續開、林辯護人は法は君德を明確にする事である皇道の大義を示すものである故に法は斷じて枉げる事は出來ぬ日本國民全體の本件に對する態度は定つてゐる、裁判官諸公は靜かに日本國民の聲を聽かれたい

と述べ、之にて林辯護人の辯護終り次回は十八日午前九時開廷、古賀中尉以下の供述に移る筈

五年七月御裁可を經て海軍大臣及び海軍軍令部長間の意見一致たるべきものとその手續確立し將來再び當時の如き事態を惹起するが如きこと絶無になつたものと余は確信してゐる

海相から訓示
各鎭守府長官に打電
東郷元帥からも訓辭

【東京十六日發國通】五・一五事件に對する山本檢察官の辛辣なる論告求刑に對して果然海軍部内の青年將校の間に排擊論捲き起り種々の噂飛び、やゝもすれば不穩の氣が海軍部内に漲らんとする點あるに鑑み大角海相は十六日次官以下各部局長を省内に集め左の如き訓示を行ふと同時にこれを各鎭守府長官宛に打電した、訓示内容は左の如くである

神聖なる軍法會議に於ては必ず公正なる裁斷あるべきは論を俟たざる所なり部内一般各々その本分に順ひ職務に精勵しつゝある事を確信するも時局重大の時一層奮勵奉公の誠を致さん事を望む

尙東郷元帥よりもこの際海軍々人は特に精神を平にし言動を愼み切に自重する事が肝要なる旨の辭を寄せた

懸念の要なきも念のために訓示
訓示後大角海相語る

【東京十六日發國通】大角海相は別項の如く訓示を發したが右の趣旨に就き左の如く語つた

横須賀方面で種々虛構の宣傳が行はれてゐるが十四日野村司令官と會見の結果何等懸念すべき事なきことを判明した、然し念のため今日の訓示を出した、統帥權につき云々されてゐるが現在兵力量決定に付ては何等問題はない、ロンドン條約に關し政府の回訓決定の過程において兵力量に關聯し事態紛糾したるも此等事項の處理については政府は

千二百餘名の下士官兵
論告反對減刑運動
歎願書を軍法會議へ

【横須賀十六日發國通】五・一五事件海軍被告將校に對する山本檢察官の論告を中心とする憤激の聲は遂に下士官兵にも波及し一等水兵頭山寬一等を主動者として「我等の尊敬する被告青年將校の精神を滅却するな」との論告反對減刑歎願運動が起り十六日午前十一時横須賀海兵團に於ける解團式を終つて營門を出た千二百餘名の下士官兵は擧て用意せるものか海軍病院横の街路にて半紙に認めた歎願書を手に手に「歎願、歎願」と叫び乍ら聯き出し之を代表者の手に一纏めにして朝田、淺水兩氏の手を通じて軍法會議に提出した

喜びの廣田新外相の家庭　齋藤内閣の新外務大臣として就任した廣田弘毅氏の自宅中野區櫻山二八に喜びの家庭【寫眞】向つて左より靜子夫人、令孃登代子（二〇）さん、美代子（一七）さん

熱河に衛戍病院
朝陽から赤峰へ進出

本年四月から旅順衛戍病院に於て計畫編成中であつた赤峰衛戍病院はこの程編成を完結したので來る十九日午前七時旅順發同日午後八時二十分大連着、同午後九時半大連發急行にて北行熱河に進出する豫定である、同院職員は院長一等軍醫正矢澤弘水氏以下六十名で當

本溪湖煤鐵公司の第七番坑爆發
滿洲人四十名生埋め

【奉天電話】十五日午後六時二十分頃本溪湖煤鐵公司採礦五口の第七番坑が突然瓦斯充滿し大音響とともに爆發落盤した、これがため出坑の途中にあつた榎原某は壓死し七番坑より奧にて作業中であつた滿洲人四十名は生き埋めとなり目下救助作業中であるが坑内は瓦斯充滿し救助意の如くならず生埋めの滿洲人四十名もその生死氣づかはれてゐる

躍進する國鐵
廿一個列車を增發
愈よ來る十月一日から實施する
新ダイヤで機能發揮

【奉天電話】國鐵の新ダイヤはいよ〳〵來る十月一日より實施されるが全滿洲の列車運行時間に未曾有の大改革が行はれるが、この結果從來鐵路總局管下の六十五個列車の運轉が八十六個に增發され非常なスピードアップを見ることゝなる

又山海關、吉林間並に新京濱江間の直通列車運行が實現するに至つたので一般旅客の受ける利便は多大なものでこゝに滿洲國有鐵道の完全なる機能を發揮する統制的機構が確定したものである、卽ち從來のチチハル大連間直通列車はチチハルを午前十一時三十分に出發し四平街着が翌朝の六時となつてゐたので北滿よりの新京、安東への聯絡には約半日の不用な待合せ時間を要し非常な不便を與へてゐたが新ダイヤはチチハル發を八時に引上げたゝめ四平街着午前零時三十分となり朝八時に奉天を出發して急行へ聯絡することが出來その間從來に比し七時間四十分短縮され又新京へは直に二時四十分の列車に聯絡することができる又新運行の吉林、山海關、新京、濱江間の直通列車には機關車を備へ旅客の利便を計る外車内食堂も洮局直營とし大改造が行はれ、洮索線においては從來混合列車を隔日に運行してゐたのを毎日運轉することに改正された、これ等諸改正及び直通列車の新設に伴つて旅客車輛の大改造を行ひ特に直通列車は總て新造車輛をもつて編成し從來粗張であつた三等車の如きもレザールの乘り心地よきものに改め奉山線の如き滿鐵本線はざるに劣らぬ立派な車輛を運行するが今後漸次車輛の充實に連れ全線に新造車輛を運行する計畫を立てゝゐる斯くて從來たゞ運ぶだけ本位の不愉快な滿洲國の旅客列車も並にモダンな新造にメークアップし文化的交通機關となるものでサービス主義をモットーとする鐵路總局の劃期的大英斷である、而して今回の改正は主として遠距離の旅客を目標として立案したものであるが、近距離旅客に對しても輕油動車を運行し利便を計つてゐる、なほ克山、海倫間の工事は豫定より少し遲延したがこの線も近く完成しハルビン、チチハル間の直通列車が運行の運びに至つてゐる

市營火葬場の改善を計畫
實現すれば大變便利

大連市役所の火葬場は屍の下より石炭で燃焼するといふ極めて舊式の方法なので風向次第ではいとはしき臭を附近住宅街に送ることあり、且つ長時間を要するので社會課では市財政が滿博赤字で明年度新規事業はなるだけ許さぬ事情にあるが、せめて右改善なりと着手すべく考究中である、案は現火葬場で重油燃焼法を採用すれば三萬圓で足り、火葬場を移轉すれば六萬圓を要することになつてゐる、若し新規事業として採用さるれば無煙無臭にて市民を苦しめざるのみならず、火葬依賴者は待合室に待つこと一時間にして骨拾ひをなすことが出來、非常に便利になるであらう

……分朝陽に病院を開設する筈である、因に同院先發隊大塚軍醫正以下十二名は十六日同地に向け出發した

二部市中ＯＢと一部財務が優勝
旅順野球大會決勝戰

旅順體育協會並に滿日旅順支局共同主催、文英堂、外山洋行、河合兩本紙販賣店後援の全旅順軟式野球大會も愈々最後の優勝戰を迎へ十六日午後一時二十分より旅順運動場に於て二部第一小學校對市中ＯＢ、一部關東廳財務對病院の優勝戰が開始された、この日も秋晴れの快晴に惠まれメンスタンド、一壘側は八分通り埋めつくされ小學校生徒の應援團も見えてスタンドは賑やかなものであつた

二部優勝戰

市中ＯＢ對第一小學校の二部優勝戰は午後一時二十分吉田（球）安藤　立上（壘）三氏審判市中ＯＢの先攻に開始された、市中ＯＢは第一回新見第一球を右翼深く本壘打しまづ一點を擧げれば中野、奧石、高柳の三連續安打で二點を加へ試合を好調に導き第四回新見の安打で一點、第六回亦も一點を加へ第八回に入るや奧石の單打中野の左翼欄越本壘打に三點、第九回更に二點と十點を擧げたが第一小學は第二ゴロの際一壘三進一壘手の三壘惡投に生還一點を擧げ、第七回二死滿壘の好機を作り乍ら中野の好投に牛耳られ遂に僅か一點で喰ひ止められ最後まで元氣一杯で戰つたが遂に十對一にて市中ＯＢの優勝となつた閉戰三時二十三分

市中ＯＢ	第一小學
見島瀬野石柳本　本谷	野井場尾菅田方下田
新中早中興高山　原　橋磯	内西關勝余山精松村
4 5 3 1 2 8 1 9 8 7 6	9 3 9 1 8 7 4 3 2
打安盜四三失 4212125 6 3	失三四盜安打 2141081 27

一部優勝戰

關東廳財務局對病院の一部優勝戰は二部戰に引續き午後三時四十分安藤（球）吉田、立上（壘）三氏審判、財務の先攻に開始された、兩軍共優勝を期してゐるが第九回財務最後の攻擊に岸本四球を利して二盜荒木の投補に三進、志田三振捕手失に生きて二盜、橘三振で二死となり菅原の右飛で岸本志田續いて生還こゝに試合は又も逆轉した、かくて病院第九回の攻擊も効なく難波の遊越安打あつたのみ得點の機なく遂に五對四の接戰で財務の勝となつた閉戰五時五十八分

財務	病院
本木田　原本　田	波田口村中本合村林
岸荒志橘菅橋積島張	難和井中田楓河杉小
7 1 6 1 7 5 2 8 9 3 4	6 4 3 5 1 7 2 1 9 8
打安盜四三失 343 3 6 7 3	失三四盜安打 4 4 7 1 431

かくて二部市中ＯＢ、一部財務の優勝となり一部二部の選手はダイヤモンドに整列中井本社支局長より一部に本社の眞紅な大優勝旗二部に市長盃の授與續いて優勝戰出場の四チームに本社メタルを贈り次で山本體研主事の閉會の挨拶あつて盛大を極めた大會も終幕した

第四回全滿馬術大會
けふ日午前九時・大連運動場（入場無料）
主催　全滿馬術協會
後援　滿洲日報社

六大學リーグ戰
明大勝つ

【東京十六日發國通】六大學リーグ野球早明二回戰は十六日午後零時十五分より神宮球場にて森田、片桐、島、片田四氏審判早大先攻に開始八Ａ對零で明大勝つ閉戰二時九分

立教辛勝

【東京十六日發國通】帝立二回戰は二時五十五分から伊丹、橫澤、本鄕、藤田審判の下に帝大先攻に開始、十回の延長戰を演じ結局三Ａ對二で立教辛勝す、閉戰五時十五分

搜査手配來る

旣報の奉天紅梅町二九滿鐵倉庫雇員仲谷道三（三）が奉天柳町の藝妓紅男ことと多賀タツ子（二）を横領した社金で落籍逃亡した事件は十五日奉天署より大連署に搜査手配があつた

けふのスポーツ

▲大連市民射擊會射擊會　午前八時より春日池市民射擊會射場で
▲大連俱樂部對滿鐵工場ラグビー戰　午後二時三十分より工專球場で

歷代の大連署保安主任が大檢藝妓の稼業許可書にポンと判を捺す時一番に頭を惱ますのは藝妓としての藝道を心得てゐるか、ゐないかの認定だ、尤も檢番には老妓連を以て技藝委員といふのが作られ新妓が出る時は必ず三味なり唄なり十八番ものゝテストが行はれ「合格」濟みのお墨附を貰つてから警察に稼業許可を願出ることになつてゐる。

……◇……

ところで技藝委員のテストで不合格となつた者があつたとは未だ聞いたこともなく殊に近頃はご時勢とは云ひながら「藝より顏」を歡迎する傾向にあり、檢番藝妓といつても藝道の點では昔日の俤がないほど質の低落を來してゐるとは一般の聲。

……◇……

この點を歎じたのが瓜生保安主任、どうかして藝道の向上を圖らせ、流石は檢番藝妓と云はせてやりたいといふ粹な心やりから技藝委員にテストを嚴格にするやうにと申渡し、主任と委員との間に暗號符牒を作つて置いて警察へ差し出す證明書に第三者に判らぬやうな暗號符牒を記入、これによつて瓜生さんが藝の甲乙を見分けることになつた

……◇……

それ以來藝妓仲間では「タ」が甲だ「マ」が乙だと瓜生さんと技藝委員のみが知るアラック・チエンバの解剖に餘念がないといふ

全滿陸上競技選手權大會
日本派遣選手を豫選

全滿洲陸上競技選手權大會兼全日本選手權大會および明治神宮競技大會の滿洲豫選會は十月十五日午後一時から大連運動場で擧行されることゝなつたが競技種目および申込方法は左の如くである

▲種目　男子一〇〇米、二〇〇米、四〇〇米、八〇〇米、一五〇〇米、五〇〇〇米、高障礙、中障礙、八〇〇米繼走、五種競技、一〇種競技、圓盤投、砲丸投、槍投、走高跳、走巾跳、三段跳、棒高跳▲女子一〇〇米、二〇〇米、八〇〇米、二〇〇米繼走、四〇〇米繼走、走高跳、走巾跳、三段跳、砲丸投、圓盤投
▲申込方法　一人二十錢を添へ氏名、年齡、所屬出場種目を明記し滿鐵本社地方部庶務課調査係内滿洲陸上競技聯盟宛申込む事
▲申込期日　十月八日迄
▲出場資格　登記ぜる者に限る
右の大會の成績に依り明治神宮大會および日本選手權大會に出場すべき滿洲代表の候補者を推薦する

文壇昨今

長田幹彦氏が雜誌富士十月號に發表した『千鳥格子』は、美人歌手市丸の過去に祕められた血と淚の數奇な運命を描いた問題篇で、讀んで淚ぜざるなく、素晴しい評判である

颱風圈内 (99)

畑耕一作　山田喜作畫

反逆者（二）

「――天岸さん――」

「まあ、聞け」晨也は、急き込む相手を制して「それで、こゝへ君を呼んだのだよ。つまり、天岸晨也の後事を、小溝銀次――いや、貿易業者濱井敬三郎君に託するためにだ。いゝかね。僕は團員から受けなければならない處分を當然受けるのだ。今夜、こゝで――な。さうなつた時、僕の味方は君一人だ。君は團員ではない。だから、よく僕の最後――或る最後――を見届けてくれる人間であつて貰ひたい。いゝかね？」

「天、天岸さん。そ、そんな……」

「まあ聞け。僕はこゝで、僕の一團の首腦者に會ふことを約束したのだ。彼等には、既に手紙で、僕の決意を告げて置いた。二時――あと十分だ。きつかり二時に來てくれと云つてやつた。その前に君に、改めて乙彦のことを頼んで置きたいのだ。乙彦は人間として、なんの氣がゝりもない。だがれ、彼には惱みがある。その惱みについて、僕は心配してゐる。どうか慰め勵ましてやつてくれたまへ。鏡子――あいつはどうでもいゝ。あの女は妹ながら僕は見限つてゐる」

「そのはうの話は、僕、十分お引受いたしましたが、それよりも、天岸さん、最後を見届けるなんて、そんなこと……」銀次は不安心に、晨也をのぞき込んだが、

「いや、誰がなんとしやうつてしたつて、天岸さんがまさか……」

「團の規約は、僕が作つたのだ。そして僕が第一にそれを破るのだ。團の反逆者としてこれ以上に許せない者はない。制裁は當然だ。正に極刑に處せらるべきだよ。はゝゝ。僕はなん等抵抗する譯にゆかない。存分にやつて貰ふつもりだ」

「そんなことをいつて……天岸さん。それで、あの女の方はどうなるんです？」

「女？織江の身の上かね？」

「さうです。天岸さん。あの小宮がどれだけ恐ろしい企みをしてゐるか……」

「なに、織江は大丈夫だ。預かつて貰ふ」

「預ける……？」

「甲斐夫人にさ、なにもかもあの夫人に迷惑をかけるので、濟まないやうだが」

事もなげにうなづく晨也。

「織江さんは、あなたの、今夜のことを御承知なんでせうか？」

「知つてゐる」

「え？知つてゐらしつて、よくあなたをこゝへお出しになりましたねえ」

「覺悟したんだね。はゝゝ」

「甲斐夫人に、昨夜のあなたのわかる筈はないのですが……」

「むゝ、わかる筈はない。炯眼なる小溝銀次君だから、僕の變裝を見破つた譯だが。はゝゝ」

――銀次は、晨也とのこの會話を、なんだか謎のやうに感じた。一團の反逆者として恐ろしい制裁を敢て受けやうとしてゐながら、すこしも驚かず、時々諧謔まじりに笑ふ。――晨也がどれだけの「力」と「術」とをもつてゐるかを信じ切つてゐる彼は、次第に落ついた。口にこそあんなことをいつてはゐるが、きつと十分の計畫なり成算なりが、胸に疊まれてゐるにちがひない。

「天岸さん、あなたの部下が……」

「しつ！來た。君は隱れてゐてくれ。そして僕の最後を見届けるんだ。最後をね！ね！」

晨也は銀次を押しやつた。

――海のはうから、船でやつて來たにちがひない。急いで銀次が倉庫の隅を曲ると、反對の方角からバラ〳〵ッと晨也に詰め寄つて來た覆面の人數――十人もあらうか――

日曜まんが附録

童話　正坊と向日葵

平方久直

正坊がどこからか、もう隨分大きくなつた向日葵をひいて來て、垣根のところに植ゑやうとしてゐると、そばで鉢の手入れをしてゐたおぢいさんが云ひました。

「正や、そんなものを今頃植ゑたつて、とても花なんか咲きませんよ」

正坊はせつせと土を掘返してゐましたが

「なぜ咲かないの」

と、きゝました。

「そりや、なにさ。あまり大きくなりすぎて水が上まで廻りきらんからさ。それにこの暑さだものすぐ枯れるよ」

「大丈夫だよ。きつと咲くよ」

「だめ〳〵」

「ぢや、おぢいさん。咲かしたらどうする？」

「百圓やるよ」

おぢいさんも負けぬ氣になつて、ツイうつかり云つてしまひました。

「ほんと、おぢいさん。ほんとに百圓くれる？」

「やるとも」

「ようしつ」

それから、正坊は一生懸命でした。朝晩かゝさず水をやりました。

そのうちに、ダラリと萎れてゐた向日葵も、正坊のまごゝろがとゞいたものか、少しづゝ元氣をとり戻して來ました。

そして、ぐつたりと垣根によつかゝつて、太息をしてゐたのが、今はもうひとりでにしやんと身を起して、晴れた朝など、水色の綺麗な空を、嬉しさうに眺めてゐるやうになりました。

つぼみもふくらんで來ました。

そしてこぶしのやうになつたまん中から、黄色いやさしいおめゝがのぞきはじめました。

それを正坊は、ひとりでニコニコしながら、ながめてゐたのです。

もう、夏休みも近い日。

正坊はお家へゐな歸り「たゞいま」も云はないで、いきなりおぢいさんの部屋へかけこみました。

「おぢいさん。咲いたよ。咲いたよ。そら、百圓だ」

おぢいさんは、きよろんとして

「え？何のことだれ」

「向日葵が咲いたんだよ。忘れるなんてずつこいよ」

さう云つて、そこら中ふれ歩きたいやうな氣がするのでした。

「ところで正や、おぢいさんは百圓持つてないのだがのう」

「おぢいさん。百圓なんかいらないよ」

正坊は喘々した氣持で云ひました。

おぢいさんは、やう〳〵思ひ出して、

「ほう、咲いたかれ。あのいつかの向日葵がれ」

「ねえ、おぢいさん。百圓おくれよ」

「うゝむ。まあ一つ見やう」

二人は垣根のところに出ました。

そこには、ひろい葉を、空一ぱいにひろげて、大輪の花が美しく笑ひながら二人を見下してゐました

「ほんとに綺麗に咲いたれ。見事だれ。ふーむ」

おぢいさんは心から嬉しさうに見上げたり見下したりしました。

正坊は得意でした。

それは、世界中のどの花よりも一番美しいやうに思はれました。

「咲いた、咲いた。僕が咲かせたんだよ。僕は一生懸命だつたんだよ」

「あ」と正坊は氣がつきました。けれど、ほんとに困つたやうななさけないやうな、おぢいさんの顔を見ると正坊は、もう百圓なんかどうだつていゝと思ひました。

それから、しばらく二人はそこにたつてながめてゐました。

「なるほどな。ふーむ咲いたな」

そんなことを、何度も何度もおぢいさんはくりかへしました。

FIELD 933.

考へもの　第六十四回

ヌツと生えた大木でせう？ちとわかりにくい

うへのはうが太い大木もちよつとおかしいぞ、さて何でせうか。寫眞をよくごらんになつて、わかりましたら來る九月二十四日までにハガキで大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附録係」あてにお答へください。正解者にはいつものやうに、二十名に限りご褒美を差しあげます。

第六十二回の答　テツカブト

第六十二回の考へものはズラりならんだ兵隊さんのテツカブトでした。相變らず正解者がおほいので籤をひいて、今度は次の方々にご褒美をあげることにしました。

當籤者

▲鞍山橋本照子▲遼陽池田小澄▲奉天生田靜江▲安東大池茂▲鐵嶺上牧昭夫▲旅順田中英一▲大連飯森雅文▲同川邊澄江▲同齋藤トシ子▲同佐々木一郎▲同三井博幸▲同太田大助▲同橘賢治▲同關光惠▲同西郷ミツカ▲同墨岡瀾生▲同見木慶子▲同安田雅江▲同大野義祐▲華蘭店小林文芳

なほ當籤者で大連市内の方には新聞社から當籤通知のハガキをあげますから、それと引かへに本社でご褒美をおうけとりください。沿線の方には直接ご褒美をお送りいたしますから、それまでお待ちください。

お魚をたべた人がおほ苦しみ　靜岡縣佐成湖の不思議

靜岡縣濱名郡富塚村といふところに佐成湖といふ湖があります。この湖が一月ほどまへから大へんにごり出してきました。そして大へんなことには、湖甲に住んでゐるたく山のお魚が死んでいくのですそれにこの湖の中のお魚を食べたものは、お腹をいたくしたり、はいたりして大騒ぎしてゐます。それで濱松の測候所で、この水を試驗しましたら、この湖の底に汚い泥がたまつてゐることがわかりました。そして、この泥からメタンガスといふおそろしいガスが出てゐるのでした。また、この佐成湖の近くに濱名といふ湖がありますこゝでもやはりたく山のお魚が死んだり、お魚を食べた人たちがくるしむので、この村に住んでゐる五千の人たちは、こんなにお魚が死んでは、くらせなくなると、よい方法を考へてゐます。

腕白小僧「船にのせろ」

九月八日のあさ、横濱のみなとの船のついてゐるところにきて「船にのせろ」と大きなこゑでさわいでゐる十二、三のこどもがゐました。おまはりさんがしらべてみると、このこどもは北海道から下關まで汽車にただのりをしたといふことでした。汽車のただのりはもうあきたから、こんどは船にのつてせかいをまはつてこようとかんがへて、横濱にきたのでした。

滿洲國へ軍用鳩　これからめざましいはたらき

九月十三日大連についたばいかる丸で滿洲國の井崎少佐が軍用鳩三百ばをもつてきました。そのうち三十ばは函館と東京とのあひだの七百キロもあるところをとんださいふりつぱな鳩です。この鳩は滿洲のゐなかの方へいつていろいろなたよりをもちはこんで、めざましいはたらきをすることになるのださうです。

イギリスの河童さん

イギリスのサヌー・ローリーといふお孃さんは、ついこの間、フランスのグリーネス岬から泳ぎだし十五時間四十五分間かゝつて向ひ岸のイギリスのセント・マーガレットにつきました。堂々とドーバー海峽を泳ぎきつたのは千九百三十年の九月からこのかたローリー孃がたゞ一人です

小學六年生の力試し室

お答は來週出します

算術

（1）次の歩合を小數で書け
（イ）2・4%　（ロ）9分8厘
（2）次の答を言へ
（イ）4割は何パーセントか
（ロ）32%は何割何分か
（3）或學校で80人の生徒を募集したら250人の志願者がありました・志願者の何割入學が出來るわけですか。
（4）次のあいてゐるところを見出して書き入れなさい

元高	歩合	歩合高	合計高	差引高
12圓	―	4.32圓	―	―
8.4圓	0.25	―	―	―
―	0.35	―	135	―
―	0.25	―	―	42圓

（5）400人募集する學校で其の80%だけ無試驗で入學を許可しました。試驗をして入れるのは何人ですか
（6）或學校で女子の生徒は七百八人で。それは全體の4割8分にあたるといふ。男子の生徒は何人ですか――全體を一度見つけてからでないと出來ませんよ――
（7）商人は5圓の品物を買つて1割5分儲けました。いくらに賣つたのでせうか。

前週の答　理科

（1）ブランコの振り幅や重さの大小に關係せなくて、ブランコのナハの長短によるのです。長ければ遲くなり、短かければ早くなります。
（2）時針の着いてゐる齒車はゼンマイの力でジヤツと戻らう戻らうが一心ですが、齒止がある爲に一どきに戻ることが出來ません。齒止がガツタンガツタン右に或は左に一定の速さで傾くことによつて一つづつ正しく時間を違いて廻つて行くのです。その齒止が一定の速さで動いてゐるのは、その時計の振子が一定の速さで動かしてゐるのです卽ち時計の振子は、齒止時針の着いた齒車を同じ速さで動かす任務をもつてゐるのです。
（3）振子の重を少し上げます。
（4）二つのベンの働きによつて圓筒及管の中の空氣はうすくなる爲に水面を押す空氣の力は、管内は、管外より弱くなりますそうすると空氣の押す力の強い管外より押す力の弱い管内へ水が押上げられてくるのです。
（5）

ウエーン イタイヨ ソノリンゴ クレルナラ ガマンスルヨ ウエーン
ゴメンヨ コノリンゴ アゲルカラネ ボクアタルトワ オモワナカツタンダモノ
エイツ シヤクニ サワル ヤツダ

コレコレネズミ ワガハイハ、オナカガペコペコ ダカラ オマヘヲタベテヤルゾ
コノタバコトイフモノヲ ノンデカラ タベルト、ヨケイ オイシクタベラレマスヨ
オソロシク ケムタイモンヂヤナ
アレレ!! イツノマニカ ネズミノヤツ ヰナクナツテ シマツタワイ

一人デ ナワトビシテ アソボウ
コレハ ケツコウド イヽトコロニ エダガアツタ サア デキタゾ
ヤーズイブン タカイゾ トベルカナ ワン、ツー
アー オドロイタ
ワー 木ノ エダガト オモツタラ ステツキダツタ

メイ犬ポチ公　ヒラオ画
アラ、、、ウチノポチ公ハダメダナア ホントニ
ボツチヤン コレシカオチテオリマセンデシタゼ

海の見張り番 水上警察の話

警備船遼海丸

平和なつねひごろ、わたくしたちが安心して暮してゆけるのは、警察署のをぢさんたちが、それこそ晝も、夜も、眠らず休まず、みまもつてゐてくれるからです。警察署のうちで、水上警察署といふのは、みなさんの住んでゐる近くの海に海賊が出たとき、それをつかまへにいつたり、お役所からとめられてゐる品物をソッと陸にあげたり、送りだしたり、賣つたり、買つたりする惡い人たちをつかまへるほか、港を出たり、はいつたりするお船に起つたいろ／＼な出來事について面倒を見てやる役目をもつてゐます。水上警察署はお名前のやうに働く場所がおもに海なので、その苦心も一と通りではありません。

そらッ海賊だ 非常時に備へて つねにこの苦心

「今數隻の海賊船が圓島の近くの海にあらはれた」といふ知らせが或日の夜明け方大連水上警察署にはいりました。そこで署長さんはさつそく部下のをぢさんたちに命じて鐵砲や機關銃や食物等を遼海丸といふお船に積み込み、海賊退治の用意をさせました。そして遼海丸はやがて署長さんの號令でぼーつといふ汽笛を合圖に白波をけつて勇ましく港を出發しました。

これは水上警察署が、こんな事が起つたとき、惡いものどもに敗けないで、片つぱしから引つとらへてしまふために、ときどき演習を行ふ假りの海賊事件なのです。これからこの勇ましい演習についてこゝに出した寫眞にしたがつてお話いたしませう。

"怪しい船見ゆ" 司令塔から突然叫ぶ

1 港のそとに滑り出たお船はだん／＼速さを増して、大連から東南に向つて三十哩ばかりへだたつた圓島といふ離れ小島へと一直線に進んで行きます。その頃お船の一番よく見晴らしのきく司令塔では署長さんを始め偉い人達が集まつて今日の海賊退治の戰ひの方法等についていろ／＼相談してゐます。地圖を開いて海賊があらはれたところを指しながら、それをどうして攻めるか、どちらに廻つて鐵砲丸をあびせかけてやるのが一番好いかとさま／＼なはかりごとをめぐらしてゐます。

2 さうしてゐるうちにお船はどん／＼沖に出て海賊のゐるといふところに近づいて行きます。もういつ敵があらはれてもすぐ戰ひの出來るやうにピストルや鐵砲等の弾丸をこめておかなければなりません。みんなそれ／＼自分の武器を出して故障はないかと調べたあとで弾をつめました。戰ひの前なので皆んな氣が張りつめ軍歌等をうたつて勇みたつてゐます。ちやう度この日は海は非常に靜かで「煙も見えず雲もなく風も起らず波立たず…」といふ様なほんとに好い航海日和です。

3 船が三山島を通り越して少し行つた時です、今まで司令塔から熱心に前方の海の上を見張つてゐた一人の人が突然「怪しい船が見えた！」と叫びました。人々は一せいにその人が指さす方を望遠鏡で或は額に手をかざして見つめました。だん／＼遼海丸が進むにつれて今ははつきりとその船の正體が見え出しました。お巡りさんを澤山のせたこちらの船を見るやあわてゝ逃げだしたその船は、まさに海賊船に違ひありません。遼海丸は「止れ！」「止れ！」と汽笛を鳴らして止る事を命じましたが、その海賊船は帆をふくらませて一生懸命逃げます。

殖える海賊船 かうなれば大砲だッ

4 そこで司令官の署長さんは追かけながら鐵砲をうつやうに命令しました。小銃をもつた分隊はすぐ隊長さんの號令で左の甲板のふちに一列にならんで折敷きをして鐵砲を構へます「撃て！」の號令で皆んな一時にどん／＼とうち始め、弾丸は雨あられの様にばら／＼と海賊のまはりに落ちて行きます。双眼鏡に海賊船の中で海賊達がうろたへてあちらに走り、こちらに走りしてゐるのが手に取る様に見えます。パン／＼と鐵砲の一齊射撃をあたへながら追つてゆくうちに海賊船は二隻になり三隻になりだん／＼數を増して行きました。これを見るや司令塔からは「大砲うち方始め！」の命令が下りました。

5 この大砲といふのは前の甲板に備へてあつて「ホ式四十七ミリ砲」と言はれる通り砲口の直徑が四十七ミリある大きい力をもつたものです。やがて弾がこめられて狙ひが定まると大砲をうつ人の引金にかけた指にぢり／＼と力がこもり、ドカンと物すごい音をたて、船をゆるがせ、あたりの空氣をゆすつて、まつ赤な火花と共に大砲の弾が飛び出しました。海賊はこの雷さんの様な音にびつくり仰天してひつくりかへる様なさわぎですが、どうする暇もあたへず續いて第二發、第三發と大砲の口は火をふきます

6 遼海丸はこの海賊を全滅させるために重機關銃を撃つことにしました。四人のお巡りさんがエッサ／＼と機關銃を前の甲板に運びますとすぐうち出す用意ができました。そして「射て！」といふ號令と共にものすごい音が續けさまにパン／＼とひゞきわたります。海賊船の上では海賊どもがコロリ／＼將棋倒しの様にたほれて行きます。機關銃の射撃はほんとに勇ましいものです。三山島から圓島の間には鱶が澤山棲んでゐて一日に百ピキ以上もとれることがあるさうですが、今日は大砲や鐵砲の音に驚いたのかすこしも姿を見せません。

また怪しいジャンク 止めて取調べ

7 みてゐるうちに海賊を全部退治した遼海丸は勝どきをあげながら、なほも沖へと進んで行きます。暫く行きますと「また怪しいジャンクが見えるぞ！」と見張りをしてゐた人が叫びました。みんなその方を見ますと、なるほど材木を一ぱいつんだ船が追風に帆を張つて矢の様に走つてゐます。遼海丸は直に大砲をうつてその船に停まる様に命じました。船がとまるのを待つて勇敢なお巡りさん達は手に手にピストルをもつてその船に乗りうつり、乗組の支那人を上に集めて「何處の船だ？」「何の用事で、何處へ行くか？」といろ／＼のことを尋ねます。

8 その間に他の人々は船の中のあちらこちらを何か怪しいものを積んでは居ないかと、眼を皿の様にして探しまはつてゐます。といふのは、こんなジャンクが時々税關の目をごまかして、許してない品物や又税金をかけないで品物を運ぶからです。しかしこの船は何れも怪しいものを積んでゐなかつたのですぐ許してやりました。

樂しいお食事 手料理に舌つづみ

昔から「腹が減つてはいくさは出來ぬ」といふ諺がありますね。この船の中でも激しい戰ひの間に樂しいお食事があります。お巡さん達が自分でお料理したご馳走に舌つづみをうちながらたべるのは、まるでピクニックのお辨當の様に樂しいものです。（上の寫眞）

人命救助練習

下の寫眞は人命救助といつて海に落ちて溺れかけてゐる人を助けてやる仕事です。海に落ちてあつぷ／＼してゐる人をみつけるとすぐライフ・ブイといふ浮袋を投げてやり、さらに水泳の上手な人が飛びこんで行きますが、その上すぐ船をとめてボートを下して救ひに行きます。私たちの海をまもる水上警察のをぢさん達はこんな事にも氣をくばつて日頃から練習してゐます。大連水上警察には遼海丸の外にもう一隻平安丸といふのがあつて、これもいざといへば何時でも出て行ける準備がしてあります。

おしらせ

コンド、ミナサンガタノタメニネダンガヤスクテ、タメニナル、ヨイオハナシヲタクサンカイタゴ本デ、ミナサンガタモヨクゴゾンヂノ、ドウワノオヂサン「ハマダヒロスケ」センセイガ、「ヒロスケカタカナドウワ」ト、「ひろすけひらがなどうわ」ヲヂカキニナリマシタ。イママデニズイブンタクサンナドウワノゴ本モ、デキテキマシタガ、ドレモイイアハシタヨウニヤスイゴ本ハソマツナウヘニオハナシガワルク、タメニナルオモシロイオハナシノカイテアルゴ本ハ、ネダンガタカクテ、ミナサンモキットコマッテヰラレタコトトオモヒマス。シカシコンドコソデマシタ。キットミナサンガ、トビアガッテヨロコブホドノリッパナ、ソシテネダンガヤスクテ、オモシロイ、ホントニ三ビヨウシノ、ソロッタゴ本ヲカイテクダサッタノデス。ソレカラ、ソノゴ本ノカザリヤ、サシヱハ、ヤハリ、ミナサンノココロモチヲチヤントワカッテヰテクダサル「ハツヤマシゲル」センセイガ、カイテクダサイマシタ。

ドウワデハ、「ニッポン一」ノ「ヒロスケ」センセイ、ドウワノエデハ、ヤハリ「ニッポン一」ノ「ハツヤマシゲル」センセイガ、チカラヲアハセテ、一ショウケンメイニ、ミナサンノタメニカカレタノデスカラ、トテモキモチノヨイゴ本ナノデス。カウイフリッパナ、ヤサシイゴ本ヲヨンデ、アナタガタノオ心ガ、キレイニナルトトテモウレシイトオモヒマス。

「カタカナドウワ」ニハ、「キンギヨ ノ ヒガサ」「クマ ト アンパン」「タヌキ ノ タイコ」ト三サツアリマス。

「ひらがなどうわ」ニハ、「かぜ の いたずら」ト「うさぎの いうびん」ノ二サツヨリデキテヰマセンガ、マダマダアトカラ、ドンドンデキルノデス。一サツ百六十ページモアッテ、ネダンハ、ワヅカ三十センデス。ホントニヤスイゴ本デス。

タイワン ノ トショカン カラハ、コレハヨイゴ本ダトイフノデ、オホメノオコトバヲイタダキマシタ、コンド、ニッポン、トオトモダチニナッタ、マンシウコク ノ シユフ シンキヨウ カラハ、ソレハトテモヨクサンノ、ウ ノ、ショウガクカウ デモイマ、フクトクホンニモッテコイノヨイゴ本ダカラ、セイトサンタチニ、ツカハセルヨウニショウ、トゴソウダンサイチウダソウデス ハヤクヨンデ、センセイヤオトウサン ニホメラレルヨウナドウワヲカイテゴランナサイ。

ソレカラ、オハナシハチガヒマスガ、ミナサンノ、オトウトサンヤ イモウトサン ガ、キットヨロコブ マンガノゴ本、モデキテキマス。マンガヲオカキニナッタセンセイガタハ、コノ「マンシウニッポウ」ニモオカキニナッタコトガアリマスカラ、ミナサンモキット、シッテヰルデセウ。ソレハ「スズキ トシヲ センセイ」ガ「マンガ ノ メダマ」、「ハラ ヤスヲ センセイ」ガ「ヘヘノノモヘチヤン」「イノウエ タケシ センセイ」ガ「デコボコヘイタイサン」トイフ三サツデス ドノゴ本モ キレイナイロズリノマンガガカイテアッテ、ネダンハ四十センデス。ホントニオナカガイタクナルヨウナ、オモシロイマンガ、バカリデスガ、アマリワラッテ、アゴヲハズシタリ、シナイヨウニシテクダサイ。

コンナニ、ミナサンノタメニナルゴ本バカリヲダシタ本ヤハ、東京市神田區錦町一丁目一番地弘明堂トイフ本ヤデス。ソチラノタイテイノ本ヤサンニモアルハズデスガ、ヨクウレル本デスカラ、モシモ、シナギレデ ソチラノ、コウリヤサンニナイヤウナトキニハ、ハガキデトウキヨウヘチウモンスルカ、オカネヲ振替口座東京七三二五三番ヘオハライコミニナルトスグニオクッテクレマス。

ミナサンスコシウルサイデスヨオシヤベリヲシナイデアルキナサイ

アッ センセイ センセイ アッー

幸

人間にもまさる軍用鳩のはたらき
匪賊征伐戰に湧いたなみだのお話

六二四號 軍用鳩

滿洲名物の高粱がのびてくるさ、おなじ名物の匪賊はまつてゐましたさばかり、あらしまはります。このために日本の兵隊さんたちはいろいろなくるしみをしながらも、いのちをまさに、たたかつてゐます。わたくしたちはおくにのためにはたらいてくださる兵隊さんにはいつも心からお禮を申してゐます。ところが、さうした兵隊さんさ一しよになつて、はたらいてゐる軍用犬や軍用鳩がゐることをわすれてはなりません。ものこそいひませんが、やはりお國のために、はたらいてゐるのです。こんども安奉線の鷄冠山守備隊にかはいゝ軍用鳩の世に知られない、なみだぐましいおはなしがありました。

鷹にやられたか 羽はぬけて、きずだらけ
村瀬小隊の手柄を知らせた三四六號

それは七月もなかばのことです。北井子さいふところのちかくの海岸から、たくさんの鐵砲やたまをもつて北の方へいつた匪賊があるさいふしらせがありました。それで安東の大村部隊さ鷄冠山の村瀬小隊に討伐にでかけるやうに命令がくだりました。

……☆……

七月三十日の夜、村瀬小隊は軍用鳩六羽をつれて、高麗門さいふところから龍王廟にむかひました。無線電話はないし、電話線はみんなきられてゐるので、鳩をたよりにするよりほかはなかつたのです。鳩がかりの清水一等兵は、「たのむから、よくさんでこいよ」さ人にでも物をいふやうにして、まだよくならしてはない鳩を、はなしてやりました。それがはじめてのしらせをもつてきました。

「村瀬小隊は大李家堡子についた。匪賊はやく四百人もゐて、ちかくには鐵砲の音がきこえる毎日の雨でさても道がわるくてあるくのになんぎだ。三十一日には龍王廟にいく」さかいてありました。また飛行機からは「龍王廟は千人ほどの敵にせめられてゐる。早くたまをやらねばならぬ」さいつてくる。

……☆……

それからは何のしらせもない。本隊の方では心配でならない。みんな空ばかりみつめて鳩のくるのを待つてゐる。するさ、八月一日午前十一時半にフラフラになつた鳩がかへつてきた。これが村瀬小隊のおてがらをしらせた三四六號なんです。すつかり弱りきつてゐます。途中たかにやられたらしい。羽はぬけおち、きずだらけだ。清水一等兵はボロボロなみだをながしながらほほずりしてゐる。あたりまへのことだ。まだよくならしてない鳩が百キロの山の中をなんぎになんぎをして、りつぱに役目をはたしてきたんだもの。その鳩のしらせは

村瀬小隊長

「三時間も千人からの敵さ戰つて夜になつてから龍王廟を占領した」さありました。これをみて「よくやつたな、五十人もゐない村瀬小隊が千人もの敵をやつつけるさは……ほんさうに大てがらだ」さ、みんな大よろこびをしましたが、これはあさから、わかつたことですが、村瀬小隊は雨あられのやうにさんでくるたまの下、高粱畑をまつしぐらにつきすすんだのですから敵はたくさんの日本軍がきたものさ思ひ、その勇氣におそれて一もくさんに逃げたのださうです。そのあさも、かよわい鳩は、電話のかはりになつて、いくさのやうすや、いろいろのしらせをもつてきてくれました。

おてがらの三四六號と清水一等兵

橘中佐にも似た小濱部隊の奮戰

匪賊討伐にでてから二十日ちかくなつた、八月十八日の朝かわいさうにつかれきつた鳩が一羽まひおりました。六二四號です。きつさまたおてがらがあるだらうさよろこびました。ところがなんさかなしいおしらせでせう、人情隊長さしてみんなからお父樣のやうにしたはれてゐる高石鷄冠山守備隊長のひきゐる部隊が湯崗嶺から二五五高地へせめていくさ十倍の敵だ。我軍のすくないのをあなごつて、あべこべにせめてくる。ほんさうに苦戰だ。小濱小隊は何回も突撃し突撃をなしてつひに二五五高地を占領した。そしてまた追撃してウンと敵をひどい目にあはせてやりました。ところがこの戰の中で松本清上等兵は擲彈筒をなげつけながら、死にもの狂ひで戰つてゐたが敵のたまが頭にあたつてはなぐ〳〵しい戰死をしました。また、この時相田和男、平間武雄の兩二等兵が目ざましい働きをして戰死しました。軍隊に入つてまだ二ケ月にもならない二人ではあつたがほんさうによく戰つた。勇敢な小濱小隊長もこの時下腹にたまがあたつてたほれた。しかし、さすがに小濱隊長だ。血にまみれながらも自分の部隊に命令をくだした。そのはたらきぶりはみなさんがご存じの軍神橘中佐を思はせるものがありました。このほかたくさんの負傷兵をだした。この戰ひは守備隊さしてもわすれられないはげしい戰ひでした。たくさんの損害をうけたのでみんなが同じやうにくやしがつた。そしてかたきうちしなければならないと齒をくひしばりました。

★……人情隊長の高石部隊長

重傷の小濱隊長

ほまれの戰死兵 松本上等兵

鳩でさへ 自分の役目のため命がけ

このやうな戰ひの樣子やそのほかのいろいろのしらせは、あのおさないかわいいクルクルの目をした軍用鳩がしてくれたのです。鳩がさんでいく途中、敵のたまのおみまひもうけます。ひどいあらしにもあひます。また、鳩の一ばんおそろしいたかにもいぢめられます。しかし自分の役目のためにいのちがけで軍隊のためにはたらいてくれるのです。私たちは兵隊さんのおてがらにお禮をいふ時にまた、軍用鳩にもお禮をいはねばなりません。ほんさうに人間以上のはたらきです。だからこんど兵隊さんの金鵄勳章さ同じやうな鳩の勳章ができたのです。そのうちにこのめいよある勳章をいただいて胸につける鳩さんがたくさんあることでせう。

一年前の回顧

鄉軍武裝して起つ (九月十七日)

滿洲事變一周年に當り滿洲各都市擾亂の流言あり、撫順の如きは襲擊に遇ひ流血の慘事を見たので、大連在鄉軍人聯合分會では一部武裝して發電所、變電所、瓦斯タンク等の徹宵警戒を行ひました。

滿洲事變記念式 (同 十八日)

柳條溝の一夜轟然あがつた正義の烽火は遂に滿洲事變の發端さなりひいて滿洲國の獨立さなり、東亞人類の平和を招來しましたが、その一周年を迎へたこの日日滿國民は擧げてこの記念日を祝しました 大連三十萬の市民も午前八時半から中央公園滿俱球場で盛大なる記念式を擧行しました。

講演と映畫の夕 (同 十九日)

思ひ出深い滿洲事變の一周年を迎ふるにあたり、本社では午後七時協和會館で講演さ映畫の夕を開催しましたが、來場者多數別に陳列公開された六十餘點の貴重な遺品或は記念品を觀覽、意義深きこの日を新しく顧みました。

ガンヂー氏の絕食 (同 二十日)

本年一月四日、エラウダ刑務所に收容された印度の聖雄ガンヂー氏は二十日より反英斷食を開始しました、理由は去る八月十六日英政府によつて決定されたる種族問題解決案が何等被壓迫階級を救ふに足らずこれに對し生命をもつて抗議せんさするためでありました。

オリムピックの夕 (同 上)

オリムピック大會に再度二百米平泳ぎの覇者さなり十八日歸連した鶴田選手を歡迎するために本社では午後七時協和會館で同選手の講演さ映畫の會を催しました。

大連商議會頭就任 (同二十一日)

大連商工會議所の後任會頭互選役員會に滿場一致で新會頭に推薦された高田友吉氏は同席上では受諾を留保しましたが關係各方面の意見を徵した結果受諾を決意、午後三時大連商議に藤田副會頭を訪ひ正式に會頭就任受諾の意志表示をなしました。

元清瀨川氏の來連 (同二十二日)

新興滿洲國に日本の國技相撲を紹介普及して將來滿洲人力士を養成したいさの意向を持つ相撲協會は滿洲に支部設立の準備のため同協會檢查役伊勢ケ濱親方(元清瀨川)を來滿せしめました。

鮑全權聲明書發表 (同二十三日)

初代駐日滿洲國全權鮑觀澄氏は新京赴任に際し外交部を通じて滿洲國地位は東洋及世界平和の焦點であり、世界平和の前途は一に東洋平和の如何にあり、余は初代の駐外使節さしてこの有意義なる使命を最善を盡して全うしたいさの聲明書を發表しました。

家庭滿洲語 紙上講座

第廿六課

一 (1) 刷(スウオア) (2) 刷子(スウオアツ) (3) 牙刷子(ヤースウオアツ) (4) 牙粉(ヤーフエヌ) (5) 刷牙(スウオアヤー) (6) 嗽口(スウーコオウ)

二 (1) 拿胰子洗(ナーイーツシー) (2) 拿手巾擦(ナースオウチーヌツア) (3) 拿熱水洗手(ナーイエスウイシースオウ) (4) 拿涼水嗽口(ナーリアンスウイスウーコオウ)

三 (1) 刷鞋(スウオアシエ) (2) 鞋刷子(シエスウオアツ) (3) 鞋油(シエユウ) (4) 抹上油(モオスアンユウ) (5) 拿布擦(ナーブウツア) (6) 拿刷子刷刷(ナースウオアツスウオアスウオア)

【譯語】

一 (1) ハケでこする(磨く) (2) ハケ(刷毛)ブラシ (3) 齒ブラシ (4) 齒磨粉 (5) 齒を磨く (6) うがひをする

二 (1) 石鹼で洗ふ (2) 手拭で拭く (3) 湯で手を洗ふ (4) 水でうがひをする

三 (1) 靴を磨く (2) 靴ブラシ (3) 靴墨 (4) 油(靴墨)を塗る (5) 切(キレ)で擦る (6) ハケで磨く、ブラシをかける

【說明】

刷 は刷毛で塗ることや又は刷る即ち印刷することをもいふ。
牙刷子 は或は刷牙子ともいふ
牙粉 は粉末のものをいふので煉齒磨は**牙膏**(ヤーカオ)といつて居る。
拿○○ は(○○で)又は(○○でもつて)譯す(拿○○)は(用○○)と言換へると(用○○)即ち○○で以てさいふことに成る。

發音上の注意

漱 ス(ウ)ー の本來の音は(ソオウ)であるが、うがひすることを普通ス(ウ)ーコ(オ)ウといふのである。嗽は又た漱とも書く

前週の答

(1) 洗洗手 (2) 倒涼水 (3) 太涼 (4) 對熱水 (5) 熱了 (6) 拿臉盆來 (7) 胰子在那兒 (8) 給你手市 (9) 擦臉 (10) 擦擦桌子

【問題】 次の言葉を支那語に譯せ

(1) 品物を持つて行く (2) 何を持つて行くか (3) 本を持つて行く (4) 筆で字を書く (5) 箸で飯を喰べる (6) サジでスープを飲む (7) 食事するには箸を使ふ (8) スープを飲むにはサジを使用する (9) 盃は使はぬ (10) 何を使ふか

今週の獻立 服部路子

	朝	晝	晩
日	豆腐の味噌汁、半熟卵、大根おろし	チキンライス、福神漬、生胡瓜	鯛バタ燒、キヤベツバタイタメ、甘煮、かしは、ごぼう、人參、筍、れんこん、青豆
月	牛蒡さ油揚の味噌汁、煮豆(うづら豆)	かながしら鹽燒、きうりもみ	肉卷(トマトケチヤツプ煮こみ)、サラダ(マヨネーズ和へ)ジヤガイモ、にんじん、きうり、たまねぎ、青豆
火	わかめの味噌汁、野菜二分間煮	ひじき、豚肉の煮つけ	茶碗蒸し(ちくわ、鉄、しいたけ、筍、みつば)、ちぬのから揚(酢醬油)、青トマト、ふぢ豆煮附のもの
水	さつまいも味噌汁、小魚佃煮	おからいり(おから、鷄のもつ、ネギ、油揚、ニンジン、ゴボウ、其他アリ合せ野菜)	味つけ御飯(かしは、にんじん、ごぼう、しいたけ、グリンピース等)、清汁(白魚の卵さじ)、酢のもの、鯛のおろし和へ
木	きやべつの味噌汁、鹽こんぶ	トースト、サーデン、キヤベツ、にんじん、バタいため	てんぷら(豚、さつまいも、れんこん、茄子、ごぼう)、清汁、鯛のつみいれ、しんぎく
金	ねぎさ油揚の味噌汁、大根おろし、海苔	かます干物、茄子煮附	鯖油黃花魚(グチ、ねぎ、しいたけ、生姜、筍、粉子)、ほうれん草ひたし、生かぼちや、緑ぎり酢のもの
土	塩鮭さ大根の味噌汁、しんぎく、ごまよごし	ハムエツグス、トマト、キヤベツ	お壽し(鯛、海苔卷(干瓢、しいたけ、卵燒、にんじん、みつば)、枝豆)、鹽うで、えび、松茸清汁

體力充實の秋！

心から皆様に『どりこの』をお奬めいたします

高速度滋養料＊專賣特許

何故に「どりこの」を斯くも熱烈にお奬めするか

血液中には約〇・一%の葡萄糖を含む

糖分が人體に極めて必要であることは既に十分知られてゐる通りで、通常の場合、私共の血液の中には約〇・一%の葡萄糖を含んで居ります。其の外果糖も少量混りますが、共に一糖類でありまして、普通の砂糖や澱粉等の多糖類よりも純良のものであります。ですから、澱粉や普通の砂糖は分解されて一糖類の葡萄糖にならないと吸收されて榮養とはならないのであります。

それ故、葡萄糖そのものを攝取すれば、努力して、複雜な炭水化物食品を葡萄糖にまで分解する作用が省かれることになります。葡萄糖、果糖、アミノ酸を主成分とする『どりこの』が、健康者にも、病弱者にも好適な滋養料であるとして推奨され、愛用されるのは、この[illegible]て、私共が熱烈にお奬めするのも一にこれが爲めであります。

マイヤソン博士の偉大な發見

マイヤソン博士が最近發表した研究によりますと、何事かを熟考して頭腦が働いてゐる時には、同じ人が頭腦を休めてゐる時の二倍の糖分を必要とするといふことが發見されたのであります。それ故、考へ事をする時、勉強の時、心配事のある時などには『どりこの』を用ふることが合理的であり、正に當を得た處置であるといふ事が出來ます。

蛋白質構成とアミノ酸

身體の衰弱した場合には、消化力も又減退することが多りますから勞少くして、吸收も早く、酸化して熱となりエネルギーとなる榮養劑を攝る事が必要であります。

『どりこの』に含まれてゐるアミノ酸は、蛋白質構成上必要な榮養素であるばかりでなく、消化液の分泌を促す作用を持つて居りますから、よく食物を消化して、その榮養を增大させます。

次の様な人には好適

事務繁忙の人
その他、勞働過度などで心身に疲勞を生じた場合の『どりこの』は、疲勞を癒して精神爽快、頭をハッキリさせ、長い心勞にも堪へられる様になります。

病後衰弱の人
『どりこの』を飲めば、體力の衰へたのを補ひ、元氣をつけ、血色をよくし、體力を增進し、衰弱を速に恢復します。

運動過度の人
競技の前などによく氷砂糖などを食べますが、それは一旦分解して葡萄糖となつてから吸收されるのです。しかし『どりこの』はその手數が要りません。

產前產後の人
產前に用ひますと胎兒の發育をよくし、母體の衰弱を防ぎ、產後の肥立をよくします。ツハリで食のもたぬ時も『どりこの』は大變喜ばれます。

受驗勉强の人
勉强などで頭を勉强に使ふ時は糖分を二倍必要といたしますが、『どりこの』は葡萄糖の如き一糖類が主成分ですから、吸收が早く効果的です。

熱のある病人
熱のある時には食物がまづく、氣持もハッキリしませんが、『どりこの』は胸をセイ〳〵させ心氣を爽快にしますので滋養した飲料と評判です。

虛弱體質の人
何よりも大切な事は體力增進です。『どりこの』は比較的早く吸收されて、榮養となりますから、これを常用しますと、健康增進し血色もよくなります。

精力減退の人
消化器その他の機能が衰へたのですから、『どりこの』を飲めば食慾が十分起されて諸器官の働きが盛んとなり、氣分も爽快し精力も增進します。

『どりこの』は非常に美味しい滋養料！
その香氣、その甘味は老若男女誰にも喜ばれてゐます。

今ぞ健康の收穫時
誰方も是非召上れ

どりこの

小兒に どりこの

不消化の心配なく、しかも必要な成分を適當に含んで居りますので、小兒のおやつとして……母乳の補給として、腺病質の小兒の榮養料として適當です。

御承知の如く『どりこの』は非常に美味しいので小兒は喜んで飲みますが、飲み過ぎても少しも害はありません。

『どりこの』を牛乳に小量入れますと、大變風味のある美味しい『どりこの牛乳』が出來、榮養價も倍加します。

近時『どりこの牛乳』は各家庭で試みられ評判になつて居ります。

D—293

全國有名藥店食料品店販賣

發賣元　東京本郷　大日本雄辯會講談社商事部

總代理店　東京大阪　玉置合名會社　輸出代理店　三井物產・住田物產

(明治四十八年十二月二十五日第三種郵便物認可)
滿洲日報
九月十六日發行
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

國際航空競爭時代 我國も乘り出す
諸外國の航空路に連結すべく 近く諸國と折衝開始

【東京特電十六日發】近年支那を中心として歐米諸國の國際航空路が發達し來たり亞細亞諸國への航空連絡を實現せんとして國際航空競爭時代を現出してゐるが我が國も速かに航空根本政策を確立すべく外務、海軍、陸軍、遞信の各省それぞれの立場からしきりに對策を協議してゐる、殊に外務省としては我が航空線と外國の航空路との連絡關係を定めおく必要を悟り近く關係各國にこれを交渉することゝなつたが我が國際航空路としては福岡、臺灣連絡線、札幌及び南洋群島を基點として歐米、支那、濠洲、滿洲、ロシアに對する六大幹線を定める筈である

【東京十六日發國通】歐米國際航空路は近年特に支那を中心とする東洋方面に向つて伸張し東洋諸國への航空連絡を實現せんとして今や國際航空競爭時代を現出せんとしつゝあるが日本としては速かに航空根本政策を樹立し軍事航空の强化、民間航空の發展を講ずることが緊切となつたので我外務省としては東洋平和維持の責任者の立場から國策として我航空幹線を諸外國の航空路に連結の要を痛感するに至り近く關係諸國と折衝を開始することになつた、卽ち歐、米、濠、支、露、滿の六大航空幹線をそれぞれ福岡、臺灣、大連、羅津、札幌、南洋群島を起點としこれを延長各國と個別的に航空協定を結ぶ方針を樹て廣田新外相は當局に命じ萬端の準備を整へることになつたから近く交渉開始の見込である

米國の平價切下げ 一部で實現性豫言
政府は物價釣上方針か

【ニューヨーク十五日發國通】最近米國が愈々平價切下げを斷行するとの噂が傳はり又特に主として南部地方選出の議員政客等は政府に對してこれに關聯した種々の勸告を爲し或はその實現性を豫言してゐるが、然し弗の平價切下げは目下のところ未だ何等決定的な發展を見てゐる譯ではない、而して平價切下げは農業救濟法のトーマス修正條項に基き行政命令に依つて何時でも公布し得ることゝなつてはゐるが、政府はこの手段に訴へる前に先づ信用擴張に依つて物價を釣上げるに必要なあらゆる方法を試みんと決意してゐるものゝ如くである、一部銀行家中には政府は公債が一片附するまでは今假に平價切下げ等の行動に出づる樣なことはあるまいと見てゐる向もある

わが財界方面の觀測

【東京十六日發國通】米國インフレ實行促進運動の俄然猛烈となるに及んで對米爲替は又も二十七弗臺を唱へるに至つたがそれが直に弗平價切下げまで發展するやに就き內地財界では大體左の如き觀測が行はれてゐる

卽ち否定論者は英國との間に何等かの諒解に到達せずして米國が新平價を決定し弗價を固定させる如きことは當面の問題となり得ない、これに對して切下げ論者は弗價は放任して置けば昂騰する大勢にある、この際農産物釣上げのためには人爲的に貨幣價値を引下げる一途あるのみだと云つてゐる

然し孰れにしても米國のインフレの動きは農産物收穫期に向ふと共に一層拍車を加へられることは今や不可避と云ふ點に於ては孰も一致し特に政治季節を控への對內政策上非常手段を執られる可能性ありとして注視の的となつてゐる

新京の承認周年祝賀

(上)萬歲を三唱する日滿大官(向つて左シルクハットを差上げる人より謝外交部總長、菱刈全權、鄭國務總理、金新京特別市長)(下)祝賀會場全景

社會的影響に鑑み 映畫統制機關
單行法を來議會提出

【東京十六日發國通】內務省警保局では映畫の社會人心に及ぼす影響の甚大なるに鑑み豫て社會教育上思想對策上及び本邦映畫の海外輸出統制の見地から映畫國策の樹立を期し過般來歐米諸外國の映畫國策現狀に關する參考資料を基礎として具體案を考究中であつたが、大體一通りの腹案を得るに至つた、右案は官民合同の映畫統制機關を設置し又社會教育映畫の强制上映及び海外輸出映畫の檢閱に關する單行法を新に制定し來議會に提出せんとするものでその內容中には內外の優秀映畫、ニュース映畫、漫畫及び各種宣傳映畫等の中より內務、文部兩省の檢定により教化映畫を選定し映畫館には必ずこの中一本をプログラム中に加へて上映せしめることを法律に依つて規定すること、又現在海外輸出映畫中には往々にして我國を誤解せしむるが如き所謂輸出映畫と稱する國辱的映畫も尠くない實狀に鑑み法律を以て特に輸出映畫に檢閱制度を設けて嚴重なる統制をなすと共に外務省、鐵道省と協力し積極的に我國を宣傳紹介すべき各種の優秀映畫の製作に努力することゝ等の條項がある

我綿布躍進
印度について見ても 英品より優勢を示す

【東京特電十六日發】日印、日英會商を目前にして日英の綿布戰は世界の注視を集めてゐるが、八月のわが綿布輸出は一億九千百三萬八千四百方ヤード、三千四百二十七萬二千二百四十圓、七月に比し二千五百七十五萬七千百十五方ヤード、五百六十九萬九千八百圓の增加で地方別を見るに印度、香港が減少せる外支那、滿洲、蘭領印度何れも增加し更にアフリカ、南米等に新市場開拓の跡を示してゐる、また英國の綿布輸出は八月中一億四千八百九十六萬五千方ヤード、七月より五百七十一萬方ヤードの減少で一時英國にリードされた日本綿布は再び優勢を示し印度のみについてみても日本四千五十七萬五千ヤード、英國三千十三萬ヤード卽ち日本は約三割の優勢を示してゐるのでシムラ會商の成行に拘らずわが綿業の前途は樂觀されてゐる

澤田代表聲明

【カルカッタ十五日發國通】十四日正午カルカッタに到着した澤田寺尾兩政府代表の一行は官民多數の盛大な歡迎裡に上陸後ベルガル州知事の午餐會に臨み引續き歡迎の茶會に出席したが宿舍に落着いた澤田代表は左の如く聲明した

日本は印度國內產業の健全な發達を脅威せしめんとするが如き希望は微塵も持たぬ、又他國の利益を犧牲にして印度市場を開發する意圖も抱いてゐない、今回の會商は日印兩國相互の好意により滿足な結果に到達し得ることを確信する

門野顧問 英京出發

【ロンドン十五日發國通】日英民間協議會第一次豫備會商に無事兩國代表幹旋の任を果した門野顧問は十五日夜ロンドンを出發印度に向つた、出發に際し語る

シムラ會商には多少困難があるかも知れぬが日本が印棉及び印度綿織のよい顧客であり且つ印度が日本商品を必要としてゐるなら斯かる困難は克服し得られると信ずる、余はビジネスマンの一人としてボイコットには反對で印棉不買には餘り贊成ではない

日本海の連絡船 今考へてゐない
鈴木氏來連談

鐵道省旅客課長

鐵道省旅客課長鈴木清秀氏は來る二十五、六兩日に亘つて朝鮮京城において開催される秋のホテル協會總會に出席することになつたがそれにさきだち大正十四年以來の滿洲、新興の氣の漲る滿洲を一廻りすべく十六日入港うらる丸で來連した、大連旅館事務所長その他關係者 多數の出迎へを受け一まづヤマトホテルに投宿した

目的はホテル協會の總會出席だがそれにさきだち變化した滿洲の姿を見たいのでこちらに廻つた、北滿と本線を一巡して安奉線で朝鮮に出る、出來れば新線を見たいがひまがない、例の敦圖線の交通は北鮮を通じて日本と新しい交通路を作ることになるが今のところ鐵道省として連絡船のことも考へてゐないし、事實また本格的に動き出すのは先の話だらう、從つてその時には東京、裏日本への直通列車の必要も起るわけだ、鐵道省の方は最近は成績をあげてゐる、昨年より二千萬圓程の**增加で** 貨物で一割二三分、旅客で八分の增である、新しい傾向としては旅行熱が大變な勢で漲り東京邊りの學生なんか日曜と云ふとリュックサックを背負つて近郊に足を伸ばしてゐる、こんな空氣がインフレ景氣につて鐵道收入の上にも影響してゐるのだらう、殊に九月に入つて晴天續きなので大したものだ外人吸收も金安が影響して大分增加した、上海方面の外人が雲仙にドンドンやつて來た、これから國立公園の完成と內地ホテル業者の覺醒と外國への宣傳が利いたらもつと集め得ると考へられる、次に滿洲熱が旺んなのは大したものでいろいろ參考になることな

聞合せ てくる、本省としては今のところ別に滿洲に對し特別の係はないが、やがてその必要も生ずることにならう、十河理事、村上理事の下では曾て使はれたことがある、最後にホテル協會の議案だが一番大きなものは高い金利で借りた資金を如何にして低利に替へるかと云ふことである【寫眞は鈴木氏】

黑河警察隊

【ハルビン十五日發國通】地方治安維持の完璧を期するため滿洲國黑河警察隊一行百五十名は十五日午後三時ハルビン埠頭出帆の永安丸で松花江を下り黑河に向つた一行の家族中には可憐い婦女子や七十歲以上の老婆あり骨を彼地に埋めるのだと女ながらも悲壯な決意を漏らし一同の元氣は溢れんばかりであつた

汪、有吉公使を招待 日支關稅問題協議
更に宋子文と會見

【南京十六日發國通】汪精衞は昨十五日夕刻官舍に日本側有吉公使外顧氏ら三名、支那側從兼任、唐有任等を招き日支關稅問題に就き議するところあり更に汪は同夜孫科を帶同し上海に赴き宋子文と重要協議を遂げるところあつた

米棉借欵で支那市場大影響

【上海十六日發國通】上海支那側棉花貿易業者の觀測するところに依ればまる十二日米棉借款の四千七百萬擔は旣に上海到着、更に第二送船は今月末着の豫定であるが之がため支那市場に於ける棉價に大影響を與へ旣に相當の値下りを見、離人は今後の成行きを注視してゐる

人事

▲大谷紅子裏方 十六日午前九時發はとにて湯崗子へ、同地に一泊十七日新京着の豫定

▲鈴木清秀氏(鐵道省旅客課長)十六日入港うらる丸にて來連

▲石橋米一氏(滿電常務取締役)同歸連

▲澤田萬佐雄氏(藤森製綱所支配人)同來連

▲菅野力夫氏(世界探檢家)同上

▲增田榮次氏(東京製鋼會社營業主任)同上

▲簑田定吉氏(三共製藥社員)同

▲安田綠造氏(東京高等工藝學校長)同上

▲西川國一氏(滿鮮經濟社長)同歸連

▲新保德壽氏(仙臺高工校長)同來連

▲村上宇一氏(京都高等工藝學校長)同上

▲靑戶信賢氏(金澤高工校長)同

▲德富雪夫氏(大每新京支局員)同上

▲江川忠戈氏(撫順炭礦社員)同歸連

▲稚井桑太郎氏(富山縣織物工場重役)同來連

▲橋文藏氏(富山縣輸出組合主事)同上

▲播磨秀雄氏(陸軍三等軍醫)同

▲熊本丸十商店主催鮮滿視察團一行岩井謙次氏以下四十七名同上

▲石川縣會議員一行瀧谷廣治氏以上十一名同上

▲長野縣靑年代表滿鮮視察團一行山浦國久氏以下十名同上

▲大日本國防婦人會軍隊慰問團一行 十六日午後四時半發にて北上

▲淸水本之助氏(關東廳土木課長)十五日はとにて來連

▲光井嘉一氏)滿洲電信電話株式會社奉天管理處總務科長)同上

▲靑木一男氏(大藏省外國爲替管理部長)十五日午後九時半發列車にて離連

▲エー・バセット(上海英米煙草株式會社重役)同上

▲福助足袋滿洲視察團一行六十七名 十六日午前七時發列車にて北行

▲德島商業滿洲見學團一行七十一名 同上

▲淸水揚之助氏(淸水組社長)午前六時發飛行機にて離連

▲小笹德藏氏(同秘書)同上

▲藤井崇治氏(關東遞信局長)午前八時着列車にて歸任

▲宇佐美寬爾氏(鐵路總局長)上來連

▲富田德治氏(拓務省警務課長)同上

滿蒙素描 (20)

安東 劉 文並に畫

「何故、君たちは朝鮮服を着ないのか?」

「日本人ですわ」

彼女たちは、日本人――といふことに聲を強くした。聞くところによると、滿洲にはかうした鮮女が何千となく放浪して、日本服を着てゐる。それと反對に內地女は支那服や洋裝して、眉を細く毛唐かぶれしてゐるのを多く見る。

彼女たちの家の名は美容館とあつた。入口から板ばりの廊下に、浴衣を着て紅い腰まきの、新日本の闇の女性たちが、內股もあらはにべたりと坐つて「あぐら」をくんで、煙草をふかしてゐた。

「あなた、お泊りなさいまし」

女は云つた。

それは、私が見物料として二圓の金を、二人の女たちへやつたからであつた。

滿洲で女買ひしたら大變なことになりますぞ――と、いやに朝鮮で脅かされたので、女はきらひでないが、その大變なことになりたくなかつたので、私は歸ると云つた。

「そんなら、これで、冷たい西瓜買うて召しあがりなさいまし」

何んでも「なさいまし」と、ましづけのやさしい彼女たちであつた。何もしないのにお金をもらつてはいけないと云ふのであつた。

朝鮮人――さう、一言にけなしてしまふのは內地人のくせだ――が、私は、この放浪の女たちを、どうしても、別な人間と思ふことはできなかつた。朝鮮人にも「日本」であることを誇りとして、日本人にならうとつとめて、內地人にやさしく、慕ひの心を見せてゐる。

「朝鮮人たちよ」

私は、全鮮人をじいつと抱きしめてやりたい氣がしてきた。女は茶を汲んで來た。

「歸るよ」

私は、玄關の方へと出た。

「どうしても――」

濁音なしの「どうしても」と、二人の女が追つかけて來た。私は二人へかはるがはる握手してやつた。忠實な車夫は、逃げもしないで車の蹴込みに腰かけて待つてゐた。

「女、だめあるか、大人」

車夫はノソリと立ち上つた。

「ウム」

「わたくし、仲よい友だちの支那女のうちに行く、ヨロシカ」

車夫は云つた。

「いけない、旦那さん、支那女の家に行くなら、妾の家にいらつしやいませ」

送つて來た鮮女は、車夫の頭をかろく叩いた。車夫はニヤニヤと笑つた。私は車へ乘つた。

「支那女の家へ泊るなら、日本女の妾の家へお歸りなさいませ」

斷髮にした鮮女が轅を押さへて云つた。私はかろく頷いた。

はるびん丸船客

【門司特電十六日發】十八日大連入港のはるびん丸船客主なる諸氏

米村義之、木原忠助、川野喜作(以上淺野セメント社員)松島藤夫、古川藤藏、西尾歌治、金子欽二郎、富田修藏、山本精雄、前田猪太郎、喜田槍次郎、西信次郎(以上キリンビール招待團一行)キリンビール大阪支店長江連廣吉、藝文社理事土屋久泰、大倉組仁賀保成人、忽頂寺誠男、大連中村商會主中村榮次郎、出村盛介、井上壽三、本多平一、作詩家國分高胤、同長尾横太郎

東天紅 (201)

田中純 一三 畫 林

女の金策 (三)

「あら、だつて、あなたなんぞ、ちつとも羨ましい筈はないぢやないの」

文子の聲に、意外に深酷な響きのあるのを感じると、晶子は、わざと、輕い調子で言つた。

「あら、どうして?」と、文子が反問した。

「だつて、あなたなんぞ、立派な旦那さんがゐらつしやるのだし、有り餘るほどの財産があるんだし……」

「嘘よ。わたしたち、財産なんかありはしないことよ」

「まア。わたしが何も知らないかと思つて……」

「さうよ。晶子さんなんか、何もお知りにならないのだわ。わたしたち、本當に今は、一文なしなのですもの」

いつた瞬間に、文子は、不覺にも目頭が熱くなるのを感じた。

「あら、どうなすつたのよ、文子さん。泣いてゐらつしやるのね」

と、晶子は、目ざとく、見とがめた。

「御免なさいね。久しぶりのあなたに、涙を見せたりして」

さう言つて、文子はすぐに、こぼれ出やうとする涙を拭き取つたが、昨夜以來の心痛は、この友を前にして、捌け口を求めて止まなかつた。

「わたし、實は、非常に心配してゐることがあるのよ」

「まア、何をそんなに心配してゐらつしやるのよ」

「あなた、わたしたちのことを、何か聞いてゐらつしやらない?」

「あなた方のことつて?」

「神田の會社のこと……」

「ああ、それならば、多少聞いてゐるわよ。會社の船が、澤山沈沒したのですつて?」

「さうなの。そのために、一時は會社がつぶれるかと言ふところまで行つたのですけど、いろいろ奔走の結果、會社だけはやつと續けて行けることになつたらしいのです」

「まア。それは何より結構ぢやありませんか。わたしはまた、日東の蟹工船全滅すなんて、その頃の新聞に書いてあつたものだから、悪くすると會社もつぶれるのぢやないかと思つて、實は一人で心配してゐたのよ」

「有難う。お蔭でまア、會社だけは、小規模ながらやつて行けさうなのですけどね、しかし、そのために、わたしたちは全くの無一物になつたわけなの。窓子の貯金まで、引き出す始末なんですもの」

「まア。でも、それは仕方がないぢやないの。それに、會社さへつぶれなければ、そのうちにはまた財產が歸つて來るのだし……」

「だから、わたしも、その點では、ちつとも悲しんでゐないのですけど、ただ、今度の災難で犧牲になつた人たちの後始末が、全然出來ないらしいのが、わたし非常に心苦しいの」

「でも、その連中には、強制保險か何か、ついてるのぢやないこと?」

「え、それは、高級船員なにかには附いてゐるかも知れないのだけど、下級船員や漁夫や人夫たちには、何もないのが多いらしいの。だから、沈沒と同時に、遺族たちがみんな路頭に迷つてゐるらしいのですもの」

「だけど、そんなことは何も、あなたが心配なさる必要はないぢやないの?」

「あなただつたら心配なさらない?」と、文子は、まだ涙の殘つて居る目で、晶子の顏を見つめた。

「無論、わたしだつたら、心配しないわれ。會社が今後も存續して行つて、あなたがたが食べるに困らなければ、それで好いぢやありませんか」

北滿のペスト樣患者 既に數百名死亡

四平街で南滿への侵入防止 防疫陣を整へる滿鐵

北滿各地に發生したペスト疑似患者に就いては現地急行の調査班より來た試驗結果の眞僞の確報は達せぬが、發生以來今日まで死亡者數百名の續出に鑑み滿鐵衞生課でも愈々これを重要視し本腰にペスト防疫に盡力することゝなつた、即ち十五日滿鐵衞生課に入つた情報によれば通遼附近では十三日まで發生以來三日間にして八家子、九家子、馬力營子、鴻興等に總計百十三名の死亡者續出せりの確報あり附近は村落路傍に遺棄死體轉がり酸鼻を極めてゐるがその他農安、洮南も死亡者續出する模樣である、滿洲事變後北滿及び南滿との交通は頻繁を極め而も洮南、通遼は南北滿洲の交通の仲繼要路に當つてゐるので流行病がペストなら油斷をなせばペストは數日中に大連に侵入する虞あり明治四十二年來の慘事を惹起するかも知れぬ爲め滿鐵衞生課では四平街に於いて死力を盡して喰ひ止めることゝし四平街隔離所を中心に大活動を開始することゝなり、これが指揮の爲め十五日夜行にて本社より小川現業衞生係主任及び岩崎醫師は北行した、なほ本社衞生課にても當時のペスト防疫施行記錄を引張り出し防疫準備に忙殺されてゐる

水煙を立て、海中に沒入

まだ發見されぬ海軍機の墜落遭難目擊談

航空母艦能登呂搭載水上飛行機遭難についてはその後種々救助艇及び港務部、第十六驅逐隊、トロール船數隻を以て極力搜査につとめてゐるが依然行方不明である、墜落した附近の潮流は非常なる激流で普通の救究もその附近に近寄らない位危險區域であるため或は沖合へ流出されたのではあるまいかと憂慮されてゐる、尚同地で墜落の刹那を目擊した關東廳衞生課原田警部は語る

丁度朝の八時四十分前後、陸で魚釣りをしてゐた時海軍の水上機が港內より沖へ出て柏嵐子の上空を飛んでゐたが約三千噸位の船が航行してゐた上を二三回旋回し老鐵山の方へ向ひ音も聽えなくなつたので歸つたのかと思つてゐたところ間もなく老虎尾方面に向つて今度は三十度乃至四十度の角度で一直線に下つて來た、海面近くで再び昇空するものと見てゐたところ豈はからんや飛行機はその儘大きな水煙を立てゝ海中に沒した、距離として私の居た處から約二三千米もあつたでせう

なほ又〇〇砲臺の看守鈴木工兵軍曹は語る

民間飛行機も來るので朝早くから看視をしてゐたところ丁度墜落した飛行機を目擊した時は機が急角度の方向轉換を行ふ樣でありついで射擊の姿勢をとつた樣に認めたその瞬間その儘海中に落込んだので非常な水煙が上り墜落したと直感し直ぐ要塞司令部本部へ急報した位です、高度は約六百米位であつたでせう

能登呂も搜査

水上機遭難に對し旅順碇泊中の航空母艦能登呂は十六日午前八時三十分港外へ出港第二區海表面一帶より更に老鐵山沖合遠く搜査を行ひつゝある

長野青年代表

縣下より選拔し滿洲の農業開拓方面を見學をして縣の將來に資せんとする長野縣青年代表滿鮮視察旅行團一行十名は縣社會教育主事神山滿國久氏に引率され十六日入港のうらる丸で來連したが約二十日の豫定を以て遠くチチハルまで赴き駐屯部隊を慰問して朝鮮經由歸國する

世界探檢旅行家 菅野力夫氏來る

全滿の各學校で講演

世界探檢旅行家として南米、南洋等を步いた菅野力夫氏は全滿各地の中等學校並びに小學校において講演し海外事情を傳へると共に新興滿洲國の全貌に接せんと十六日入港うらる丸で來連したが探檢家らしい頑健な長軀を搖りながら語る

滿洲には大正九年に來たことがありますその時は大連と旅順で講演しました、震災のあつた大正十二年に第三回探檢旅行に出發し昭和二年に日本へ歸つて來ましたから、もう可なり永い間日本にゐたわけです、その間內地で講演してゐました、私は全國の中等學校生の海外發展に資するため見て步いた土地のことを講演するのが目的で海外移植民問題といつたやうなことを調べてゐますが、友人が新興滿洲國を見てはどうだと勸めてくれたので全くだと思ひ直ちにやつて來ました、滿洲では沿線各地で講演したいと考へてゐます【寫眞は菅野氏】

卒業生賣込みに

高工校長が揃つて來滿

東京高等工藝學校長安田祿造、仙臺高工校長新保[illegible]、京都高等工藝校長村上宇一、金澤高工校長青戸信賢の四氏は一團となつて滿鐵視察を兼ね今後の卒業生就職運動のため十六日入港のうらる丸にて來連したが安田氏は語る

私等の學校は特殊の學校ですから從來とも就職關係は割合に好い成績です、然し新しく滿洲に飛躍出來たらと思つて今後の卒業生の進出のため視察にやつて來ました、約一月の豫定でチチハルまで行き、その間軍部及び滿洲國政府と種々卒業生の就職について折衝します、今までに可なりの卒業生がこちらに來てゐますし今後は久し振りに會ふと思ひます（寫眞は向つて左から青戸、村上、安田、新保氏）

青年將校の憤慨に デマ亂れ飛ぶ

山本檢察官の論告を中心に 各所屬長、愼重協議

【橫須賀十六日發國通】五・一五海軍被告に對する山本檢察官の論告を中心に起つた海軍青年將校の憤慨は聯合クラス會の決議や或は軍令部中堅將校の意思表示となつて現れ日と共に擴大強化されつゝあり、十五日の公判終了後特別辯護人朝田大尉、淺水中尉及び井口大尉、島崎少佐等は橫須賀水交社に開催の豫定だつた聯合クラス會を假に中止し平服に着替へ上京し某方面に出掛け午後八時半歸橫後水交社樓上で防備隊司令眞崎大佐海軍大學教頭園田少將を交へ何事か協議する等緊張を見せてゐるが數日前某將校が突如豫備役に編入されたことに絡み種々デマ亂れ飛び、それかあらぬか大津刑務所軍法會議の警戒は俄に嚴重となつてゐる、右事情に鑑み野村橫須賀鎭守府長官は十四日上京大角海相に管下の狀況を報告すると共に十五日午前四時新館會議室で航空廠長前原少將、航空隊司令大西大佐、軍需部長高松主計少將以下管下各所屬長を招集し午後六時半まで約二時間に亙り大角海相に報告した內容及び大角海相の意向を傳へ意見を聽取し青年將校の動靜に對する對策につき愼重協議した、右の結果目下のところ不穩の形勢なく右運動は熱烈な友情の現れなる故抑止すべき筋合で無い、たゞデマに惑はされぬやう所屬長は青年將校と意思の疏通を圖り萬遺漏無きを期することとなつた

奉山線の旅客列車を襲ひ 現送の十二萬圓掠奪

便乘の日本兵三名戰死

【奉天電話】十六日午前八時頃奉山線白旗堡、饒陽河間において滿鐵奉天驛を午前五時出發した一一二號旅客列車が進行中前方の線路內が掘返され運轉障碍のあるを發見し列車が徐行したるところ突如賊匪（數不明）が來襲し、列車目蒐けて猛烈に射擊し來つたので直に停車し便乘の日本兵並びに滿洲人路警協力してこれに應戰したが、賊匪はこの列車にて現送中の奉山線〇〇に渡す〇〇の現金十二萬圓を掠奪逃走した、同時に右金櫃を護送してゐた滿人路警四名及び〇〇係員一名が行方不明となり旅客も二名負傷し一名行方不明となつた、又恰度この列車に便乘してゐた日本兵三名が戰死し滿洲人路警四名重傷を受けた、なほ奉天驛午前八時五十分發列車で奉天より係員狀況調査のため現場に急行したが詳細未だ不明

御用濟みの女看守に慰勞金

滿博女看守ら二百八十名は今月六日に三分の二、その後次々と事實上お拂箱となつたが「御用濟に付」といふ辭令と慰勞金は十六日午前十時より午後にかけて一齊に市役所會議室で手交された、採用の時はツンとすましてゐたが會期中にすつかり仲よしになつてペチャ〳〵とさゞめきあひ、十五圓から二十八圓までの慰勞金を受取つて引下つた、これで滿博事務局には約十名の事務員、七、八名の女看守等を殘すだけである【寫眞は慰勞金を受取る女看守】

十八日の記念行事

關係者で決定

十六日午前十時より市役所會議室に各警察署、滿鐵、海務局、滿電その他關係者參集して十八日の記念行事につき左の如く協議決定した

一、汽笛吹鳴方徹底の件（船舶、工場は所管警察署、海務協會及び滿鐵にて指導しサイレンは市にて當る）
一、梵鐘（寺院）連打方を徹底する件（各警察にて指導）
一、人、車馬の運動走行を停止する件（滿電、車馬組合、警察署にて指導）
一、默禱
一、時刻を徹底する件（ラヂオにて二回放送す、尙放送局及び滿電にて標準時間の統制をなす）

聯合記念演習と警備團演習

十八日の滿洲事變記念日に行はれる大連中等學校以上及青訓所聯合記念演習及び大連自衞警備團演習の要項は左の如くである

聯合記念演習

一、演習參加（工專、一中、二中、大商、青訓所、電々會社社員養成所、外に飛行機及裝甲自動車數臺協力す）
一、日時 午前五時より午前九時まで
一、場所及演習の構成、攻者は綠山――大嶺山の線を攻略し忠靈塔附近迄進出し午前九時頃演習を終り忠靈塔に參拜、實業球場にて分列式を行ふ

警備團演習

一、午前三時より兵器授與
一、各分團は午前五時迄に各受持の配備を終る
一、午前五時より六時迄討敵動作
一、六時半警備を撤す
一、七時半迄に忠靈塔境內に集合し八時迄に朝食終了
一、朝食後 分列式を行ひ 八時半終了
一、八時四十分より九時まで爆破見學
一、慰靈祭終了後兵器返納解散

突如、モーター廻轉し燒却

休業中の帝國館で

去る十三日午後九時三十分ごろ市內信濃町三一帝國館地下室の映寫用電氣モーターが突如廻轉を始め裝置室から黑煙を吐き放つておけば火災を起しさうな危險狀態にあるを目下休業中の支那芝居使用人が發見、直に電氣のスイッチを切り大事に至らなかつたがモーターは遂に燒却して使用不能となつた當時大連署司法係で檢證し原因不明のまゝにあつたが其後種々なる風說が立ち帝國館に怨恨ある者の仕業の如く傳へられてゐるので大連署では慘劇があつた直後であり特に映畫の上映を久しく休業し何人も出入せぬ電氣室のモーターが果して自然に廻轉したか、それとも何人かゞスイッチを入れたかにつき風說の眞相を究めるため十六日專門的檢證が行はれることゝなつた

白衣の勇士 十七日來連

十七日午前七時着列車にて傷病兵五十九名が到着、更に午後三時着列車で旅順衞戍病院より傷病兵三十名が到着、何れも大連衞戍病院に收容の上十九日午前十時出帆の蘇錄丸で送還される筈

第四回全滿馬術大會

十七日午前九時・大連運動場
主催 全滿馬術協會
後援 滿洲日報社

絹布の密輸檢擧

自動車で周水子へ運ぶ

十五日午後八時三十分ごろ自動車で大連から周水子驛へ行李五個を運び列車の到着を待つてゐる擧動不審の男を周水子派出所員が取調べると奉天松島町三福井洋行こと村田善作（二[illegible]）といひ大連市信濃町五七河村ビル三階石田末治（二五）と共謀で奧地へ大掛かりな絹布類の密輸を行つてゐたことが判明した、行李五個の中には富士絹十八反（時價百五十圓）人絹百七反（時價四百五十圓）綿布二十反（時價二百圓）が詰められてあり共犯石田を大連署で取押へ取調の結果二人は昨年七月以來數千圓に上る密輸を行ひ、事件の裏面には擁備憲兵特務曹長某も介在してゐるらしく引續き取調中、なほ押收の絹布類は大連稅關に引渡された

滿洲事變の記念スタンプ

滿洲事變二周年を記念するため管內主なる郵便局において記念當日及びその後三日間左記に依り記念スタンプを使用することゝなつた【寫眞は記念スタンプ】

▲使用局名 旅順、新旅順、大連中央、沙河口、大連星ケ浦、營口、鞍山、遼陽、撫順、奉天、鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、新京及安東の各郵便局

▲使用方法 料金完納の書狀（無封の書狀を除く）及郵便葉書の引受に使用す但し書狀は其希望を以て郵便局窓口に差出したるものに限る、使用期日及其の後三日間料金完納の郵便葉書並一錢五厘以上の郵便切手を貼附したる物件に對し記念消印の需に應ず

沙河口署管內 秋季清潔日割

沙河口署では來る二十六日より向ふ四日間秋季清潔檢査を施行するが日割左の如し

▲二十六日 神社前眞金町派出所管內一帶▲二十七日 聖德街白菊町沙河口驛派出所管內一帶▲二十八日 永安街、五陽街河原町派出所管內一帶▲二十九日 水源地直轄▲二十六日より二十九日 臺山屯派出所管內一帶▲星ケ浦方面は各派出所にて施行

なほ香爐礁、三春柳、灣家屯、欒家屯、小平島、硏溝方面は適宜檢査月日及び區域を定める

水泳新記錄

【東京十六日發國通】十五日より開催された第十回全國學生水上競技會で背泳の清川（商大）と自由型の遊佐（日大）は共に日本新記錄を作つた

▲五〇米背泳 清川（商大） 三〇秒八
▲二〇〇米自由型 遊佐（日大） 二分一四秒二

南新京驛營業

旅客專門驛である南新京驛の假驛舍はこの程竣工を告げたので豫定の如く滿鐵では來る十月一日から同驛の營業を開始するが、從事員は當分は最少限度の六名に止める筈で新京都市計畫の擴張に從つて今後の擴張計畫を進めて行く筈

松浦丸審判

去る五月三十日朝鮮西海岸錨島附近において抵觸事件を惹起せる松浦汽船所有 松浦丸（千二百十八噸）船長筒井富一氏、當時當直の二運宮本武雄氏に關する海事審判は十六日午前九時より準領ビル海事審判室において岡本委員長、關根、江原兩委員、木村理事關與のもとに行はれたが、木村理事より被審人筒井船長に二ケ月職務執行停止、宮本二運は戒飭の求刑を見た、言渡は二十七日午前十時

電車で即死

十六日午前八時二十九分ごろ市內巴町一一八達川箱市（二[illegible]）が西公園派出所で知人の住所を尋ねて派出所を駈け出た瞬間、常盤橋へ向け進行して來た七號系統電車＝運轉手王松茂（二[illegible]）と激突し救助網に引きかゝつたが頭部を車體で強打してゐる爲め腦の內出血により即死した

大連署より菅沼警部補が檢證したが派出所と電車軌道まで僅か七尺二寸で被害者の不注意に基くものと判明した

運動場で盜む

去る八月二十七日大連運動場で開催された全滿水泳選手權大會の席上東側スタンドに於て見物中の撫順中央街二十八番地塚本和泉は化粧袋在中の現金三十五圓とウオルサム金側時計價格三百圓の盜難にあひ所轄沙河口署では犯人嚴探中容疑者として市內臨部通三十番地市川方宮崎喜八（二三）を拘引取調べた所このほど犯行一切を自白した

厭世自殺未遂

十五日午後二時ごろ市內逢坂町二番地山崎民三郎の二女キミ子（二九）が寢室で白髮染一瓶を呷つて自殺を企て苦悶してゐるを同家を訪れた知人が發見、聖愛醫院に收容手當を加へた結果生命を取止めたキミ子は獨身者で今夏滿博の女看守に雇はれてゐたが閉會後再びルンペンとなりそれに病身で世をはかなみ厭世心を起したものである

明日のラグビー戰

野球シーズンも愈々終了を告げんとしつゝあり、これに代つてラグビーシーズンとなるが十七日午後二時三十分より工專球場において大連俱樂部對鐵道工場戰を第一戰として滿洲ラグビー蹴球協會のスケヂユールに入る

檢閱所披露

大連出版物檢閱事務所では十六日午後六時からヤマトホテルに全市の新聞、通信、雜誌關係者を招待し事務所開設の披露宴を張る筈

實戰談講演

大連時局後援會では十八日午後七時より青年會館で長岸大尉の「北大營を擊つ」といふ實戰談並に軍事映畫の無料公開を行ふ筈

天氣予報

十七日 北西の風（晴）但驟雨模樣

滿潮（午前九時五分 午後九時二十五分）
干潮（午前二時五分 午後三時二十分）

各地溫度（十六日午前十一時）

大連	二八	奉天	二六
旅順	二四	新京	二五
營口	二三	新義州	二五

今日の小洋相場（十一時） 金百圓につき一二二圓四五錢

善鬼惡鬼 (200)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

煩惱餓鬼(五)

湯に入つて、食事をすまして、おはまの前に現れたおこのは、見ちがへるほど可愛く、美しくなつた。

「よう、これは〳〵、艶かな」

おはまは目を見張つて驚いた。

「どうです、あでやかでござんせう。そころで御新造さん、この娘の親許は私といふことにきめておいて下さいまし」と傳右衛門が云つた。

「なるほど、お前さんに前からの縁があつて、お前さんが見つけた子なのだからそれも好いだらう」

「是非さう願ひます」

「そして、この子の稼ぎ高をお前さんが吸ひとらうといふのかえ」

「おや、うるさいくらゐでなければ商ごたへがないと、誰やらが仰しやいましたね」

「何を云やあがる——それはさうと、おこのさんとやら」

おこのは可愛い手を膝にのせておさなしくおはまを見る。

「かうしてお前のお世話をする上は、何事によらず、このたばが引受けるほどに、何もかも打あけてたよつておくれかへ」

おはまは、優しく問ひかけた。

おこのが、素直にうなづくのを見るさ

「お前、いつぞや、柳橋で、おぎんさんの家から、急に見えなくなつたが、あれは一體どうしたわけであつたの」

すら〳〵といひかけたが、目に涙を浮べて、さしうつむいて了つた。

「逃げだしたのではないか」

「はい」

「どうする氣で、お逃げだつたえ」

「一旦、敵討をやめやうと思ひましたが、それでは、なくなつたおぢいさまに濟みませぬゆゑ」

「それでわざと、おぎんどのや、五郎兵衛どのゝ手から、一旦はなれて、時節を待たうといふつもりだつたのかえ」

「あい」

「お前、おぎんどのをどう思ひますえ」

「おぎんさまは——」

「好い人か、惡い人か」

「好い人だと思ひます」

「では、五郎兵衛どのは」

「あのをぢさんも好い人でござんす」

「好い人なら、敵討をせずに、ゆるしてあげたら好いのに」

「でも、そんな事をしては——」

「おぢいさまに、やつぱり濟まぬとお思ひかえ」

「あい」

「では、どうあつても、敵討をする氣だね」

「あい。さうしなければ、ならないのですから」

あはれにおこのは泣きながら答へた。

「へへへ、萬更、さういふわけでもござんせんが」

「ござんせんが、さうしなければなるまいといふわけされ」

「へへへへ」

「傳右衛門さん」

「へイ」

「お前は隨分慾の深い男だと思つたら思ひがけない無慾な人だね」

「へイ」

「だつてさうぢやないか。私が錢五郎といふものを當分大事にしておくのは、あいつが遊藝にゐる中に、この女鹿屋の株をそつくりお前に轉がりこませやうといふ狂言を書いてゐる故なんだよ。お前さんの慾が、おこの一人で滿足なら私にも考へがあるといふわけさ」

「おつこつと、お前さまが、そこまでお考へなすつたのに、へへへ、萬が否やを申しませう。何で私事はお前さまに、お任せ申しますよ」

「ほほほ、現金だね。現金ついでにこれからは、もちつと私を大事におしよ」

「へイ〳〵、おはま大明神樣」

「畜生め、うるさい男だ」

おこのは、うなだれて、默つてゐる。

「たばは決して怒りはしませぬ、ありのまゝにいつておくれ」

優しくさうに聞かれる言葉に、裏があることは、まだ十歳ぐらゐのおこのには判らなかつた。

「あの時は——」

常盤座の映畫觀賞會
讀者優待割引券
この券持参者は階上六十錢階下四十錢
後援　滿洲日報社

◇◇翼破れて◇◇　パ社特作全發聲日本版八卷、ロイド・コリガン監督ルーペ・ヴエレス、レオ・カリロ、メルヴイン・ダグラス、ジヨルジ・バルビエ共演の作品（常盤座上映中）

映畫感覺に躍る「暴風の處女」

面白い洋畫『翼破れて』併映　常盤座で讀者優待

秋の映畫シーズンに魁けて常盤座がパ社の名畫「暴風の處女」及びパ社特作品「翼破れて」を併映し本社後援の下に本日から讀者優待映畫觀賞會を催すが、映畫「暴風の處女」はパ社花形監督ロバーツがパ社の秘藏スターであるホプキンス嬢を主演者としてその好演技を得て、その優れた映畫感覺を誇る名篇で、ホプキンス嬢はロバーツのメカフオンによつて、深窓に育つた氣儘な娘が處女を失ひ遂に殺人罪を犯すまでを至技を盡して描き出してゐるから複雜な近代女性の心理描寫がフアンを魅惑するであらうまた映畫「翼破れて」は妖花ルーペ・ヴエレス孃を中心に背景な異國情緒の豐な南米にとり情熱の戀物語を展開すると共にダグラス張の快漢が活躍する壯快な活劇を混へて大衆的興味百パーセントの洋劇であるからこれまた好評を博するものと期待される、本紙讀者は刷込み優待券を利用されたく、また初日に限り「主婦の友」九月號持參の婦人は無料優待することになつてゐる（寫眞は「暴風の處女」の一場面）

大劇三日目讀物

大劇の浪曲天中軒雲月嬢一行は初日以來滿員の盛況で雲月嬢の餘興が人氣をよんでゐるが、三日目の番組は左の如くである

「山科妻子別」月丸「田植騒動」雲英「岡野金右衛門」月路「清水次郎長」眞月「田宮坊太郎」吉右衛門「越後傳吉」殘月「柏木伍長」「高尾太夫吊し斬り」雲月嬢

うわさ話

映樂館の「間貫一」はスターバリユウが果然客をよんでゐるが▲貫一お宮さん招待で初日は貫一さん十八名に對してお宮さんは僅に三名▲女性は恥しがつて少ないのだらうとのことだが、遠慮なく郵便物を持つて來て欲しいと▲次週中央映畫館上映の「處女よ、さよなら」は映畫俳優なる故に同志社女學部を追はれた彼女伏見信子が主演してゐるだけに實感が迫る▲而も同志社選擧による約束を日活は履行せず彼女をまた松竹に逃したのである▲なほこの一篇はタイアップのサンプルみたいな作品である

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一ケ月 金一圓二十錢 / 一部 金五錢 / 郵税 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 / 特別一行 金二圓六十錢 / 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武雄

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

滿洲國不承認實行を支那、聯盟總會に迫る

來る總會に對する方針決定 具體案作成に着手

【上海特電十六日發】來る二十五日よりジュネーヴにおいて國際聯盟定時總會が開催さるゝに際し帝國政府においては右總會において再び滿洲問題が討議されわが國を誣ふるが如き論議を見、又は總會が依然として認識不足の行動をさらんとするにおいてはわが在外使臣をして何時なりとも適宜の行動をさらしめ聯盟の蒙を啓くべき方針を決定したが南京政府においては來るべき總會に對する支那の態度につきかねて研究中のところ支那としてはあらゆる機會を利用して列國に對し滿洲問題の記憶を新たにせしめ、以て列國の日本に對する態度を牽制し、列國が滿洲國の獨立を既成事實として曖昧のうちに承認することなきを期する必要ありとの見地から聯盟總會に對して滿洲國不承認の決議實行を迫るべき方針を決定した、外交部においては右の方針により既に具體案の作成に着手したが一兩日中にこれが成案を得、來週の中央政治會議にて最後的決定をなす筈である、しかしながら南京政府のかくの如き措置は列國の滿洲問題に對する態度が甚しく變化しつゝある事實に鑑みその效果は頗る疑問視されてゐる

策動しても結局無駄

長岡大使上海で語る

【上海特電十五日發】歸朝の途次寄滬せる長岡駐佛大使は語る

歐洲の對日空氣は決して惡くない、一部の聯盟屋がかれこれいふのは仕方がない、また左翼系は滿洲問題を喧しく云ひたがるが一般に冷靜だ、滿洲國承認の運動はまだ具體化してゐないが滿洲國を既成事實として認めることは彼等も止むを得ないと考へるやうになつて行く、この二十五日から開かれる聯盟總會で支那が滿洲問題を蒸し返す策動を始めるだらうが今日は既にどうにもならぬことを悟つてゐる(寫眞は長岡大使)

外部の誤解は自動的に消滅せん

外相外人記者に聲明

【東京十六日發國通】廣田新外相は十六日外人記者團に對し左の如きステートメントを發した

日本の國際的立場及び世界の一般的情勢が根本的に變化しつゝある時に當り余は内田伯のあとを襲ひ外務大臣に任命された、日本が執るべき根本政策は去る三月の大詔に於いて明示されてゐる、卽ちそは滿洲國の獨立を尊重しその健全なる成長を助成しかくして極東平和を築くことにある、且又總ての國々と一層の友好的關係を深むべく更に努力することであり世界平和の强化に自己の職分を十分に守ることである

昨日は日本の滿洲國承認一周年であつた、右新國家はその國土に於ける平和と秩序の恢復に次第に成功し最も樂觀的なりし希望よりも遙かに優越なる希望を擧げてゐる余は外部の誤解にして縱ひ今尚存在すとしても自動的に消滅するものと確信してゐる、我々が特別の注意を拂ふべき三つの國がある、ソウエートロシア、支那、アメリカである、日本外交政策の具體的プログラムは他國との關係の綿密なる檢討を基礎とし國家間に於ける日本の立場、使命に適應してつくりあげらる

支那航空事業に米の策動

【上海特電十六日發】中國と歐亞兩航空公司の合同はアメリカの斡旋に依つて進展し表面化して來たが支那の航空界を支配せんとするアメリカの魂膽は重視されてゐる

廣田外相の談米國で好評

朝野に絶大の歡迎

【東京特電十六日發】ニューヨーク十五日發電によれば過般ルーズヴエルト石井會談の結果發表された聲明書の中に日米間の友好親善の必要なる所以が力說されたが確聞するにル大統領は石井子との私的會談を日米國交の將來に好ましき自信を與へるものとし今日に至るもなほ重視して居るもの如くである、而して今回廣田新外相がその新任挨拶として發表した談は全米國の新聞に大々的に報道され其中の日米諒解を力說した點は特に朝野の間に絶大の歡迎をうけた

各國の論調

【東京特電十六日發】内田伯のあとを承け新外相に就任した廣田弘毅氏に對する各國言論界の論調は大要左の如くである

▲ニューヨーク 廣田氏がナシヨナリストなる事と軍部との連繫が密接となつたと見るべきことで出淵大使の更迭が必然と見られ今後における日本の對露、對支外交に注目してゐる

▲上海 廣田氏により日支外交の打開が出來るか否かを疑問視し兩國關係は寧ろ一段と緊張を加へ良好なる結果を期待することは困難と見てゐる

▲モスクワ 大田大使推薦者たる廣田外相の就任、この兩者のコンビネエシヨンにより今後の對露外交に一新面を開くこととならうとし、殊に滿洲問題北鐵問題、日露經濟關係の新發展等諸問題の解決が廣田氏が日本外交の首腦者となつた事により期待せらるべしとなし特別の意義と滿足と期待とを以て迎へてゐる模樣である

製鐵合同實施

十九日の閣議に上程

【東京十六日發國通】製鐵合同は漸く實施を見る事となつた、卽ち日本製鐵株式會社法に關する施行勅令並にこれに伴ふ關係法規、同施行上に於ける關係各省の覺書等に就いては過般來商工、大藏、陸軍關係各省で成案に努めてゐたが商工、大藏、軍部關係各大臣の右書類へ調印も整つたので愈々十九日の定例閣議へ上程される運びとなつた、卽ち同法公布以來四ケ月を經た今日漸くその實施を見る譯で、中島商相は本法の實施に基き第一次合同豫定會社たる銑鐵六社の合同實現に向つて事務當局並に設立評價兩委員會を督勵する段取りとなつた

滿洲國内の赤化にソ聯赤衞軍猛暗躍

各地に散在する共産匪を操り 既に直接行動隊潜入

【奉天電話】滿洲國内の赤化を計るソウエートの魔手は各地に伸びて赤化資金網に躍る共産匪、國内擾亂の暗躍隊は着々と地下運動を試みつゝあるが最近

當地 某所に入つた情報によるとソ聯赤衞軍は過般ハバロフスクにおいて幹部會議を開き滿洲國内及び中國各軍隊の赤化工作を協議した結果露國士官學校出身者にして目下赤衞軍現役中佐として活躍してゐる鮮人趙文(三四)支那人孫某の兩名を總司令とし隊員二百名よりなる宣傳隊を組織し支那方面は孫某滿洲國内は趙文が管掌し各隊に別れて潜入し軍隊の赤化をはかることになつた、右隊員中にはパルチザン特別隊七十名も

混入 して居り宣傳工作に當り萬一の場合はこの特別隊にパルチザン式戰法に出でしめんとするものである

一方琿春縣城にあつて地方に宣傳の機を窺つてゐる共産匪は過般來日滿兩軍の大討伐に一時停頓の形であつたが赤衞軍ではこれら共産匪をもつて更に決死宣傳隊を編成してこれを突擊隊として使用することになり既に琿春縣大荒溝ソウエート區赤衞隊長大明周(二七)の下に十數名の第一選拔隊を編成武器彈藥多數を携行し既に根據地を出發、琿春地方に潜入した

また北滿地方に於ける反滿抗日の巨頭吳鑑子も最近ソ聯より巨額の運動資金の

供給 を受け部下約百名を率ゐて根據地を出發するなど最近滿洲國内の赤化運動は益々猛烈となりソ蘇第五インターの活躍は漸次表面化され來つた

駐カナダ公使滿洲支那視察

【東京十六日發國通】賜暇歸朝中のカナダ公使德川家正氏は十九日夜東京驛發滿洲國及び支那各地視察の途につくこととなつたが十月末歸朝しカナダへ歸任する筈である

杉村公使着奉

【奉天電話】重要使命を帶びて滿洲から支那方面の視察に上つた特命全權公使杉村陽太郎氏は十六日午後十時二十五分安奉線列車で來奉し同十時四十五分發列車で大連に向ふ

和蘭輸出入制限撤廢條約廢棄

【ジユネーヴ十五日發國通】オランダ政府は一九二七年諸府で成立した輸出入制限撤廢條約を廢棄する旨十五日聯盟に通告した右通告の結果オランダ政府は今後自由に自國の貿易政策を統制し得ることになつた、オランダは過般も關稅休日條約脫退を通告したもので ある

軍備均等要求貫徹

ノイラート外相聲明

【ベルリン十五日發國通】ドイツ政府は十月十六日より再開の壽府軍縮會議に外相ノイラート男等の有力代表團を送るに決したが國粹社會黨の强硬輿論を背景に飽く迄軍備均等要求を貫徹せんとし十五日左の如く聲明した

ドイツ政府はベルサイユ條約の軍事條項の修正を要求し飽迄軍備均等の貫徹を圖る若しこれが實現しないなら軍縮の思想は崩壞するに至るべくその後に來るものは悲劇的結果であらう

ノイラート男の右聲明は非常な注目を惹いてゐる

滿洲國武官秋季大演習陪觀

兩蒙古將軍も渡日

【新京十六日發國通】滿洲國軍政部では今秋十一月初旬日本で行はれる陸軍秋季特別大演習陪觀の爲于芷山上將、張文鑄中將、烏爾金將軍、巴圖瑪拉佈坦將軍、軍政部兵器科長王濟衆上校を派遣することゝなり、これが指導並に案内として軍政部最高顧問多田少將、熱河省軍事顧問佐久間少佐が同道するに決定した、因に烏爾金、巴圖瑪拉佈坦兩將軍は蒙古人にして蒙古人の大演習陪觀は今回が初めてである、尚一行と相前後して軍政部各省警備司令部より佐官級十五名を日本に派遣し大演習陪觀並に文化等を約一月の豫定で視察せしめる筈である

滿洲國軍人陸大に派遣

【新京十六日發國通】滿洲國軍政部では滿洲國軍人の素質向上を圖る目的で今回陸軍大學に學生を派遣するに決し軍政部並びに各省警備司令部より中、少佐級より優秀者十名を推薦中であつたが十月二十三日推薦者に對して詮衡試驗を行ひ正式に決定の上十二月初旬派遣することゝなつた、尚陸軍士官

鐵材需要旺盛業界頓に活氣

【東京十六日發國通】最近における鐵材需要激增は官民製鐵工場の擴張となり、八年上半期の實績は製鐵大合同の所謂製鐵所外十社の全生產高は既に合同會社の目標とする生產高に接近してゐる、斯かる製鐵界の活況は遂に屑鐵の需要激增を招き、本年度の輸入高は九十五六萬噸に達する模樣である

田邊參議視察

【チ、ハル十六日發國通】當地に滯在中であつた滿洲國の田邊參議は本日飛行機でハイラルに向つた明日歸齊の筈

米、キユーバに戰艦を急派

【ワシントン十五日發國通】キユーバ近海に三十隻の軍艦を集中して政局の推移を監視しつゝある米國政府は十五日更に最近改裝を終つたばかりの米國海軍の新銳戰艦ニユーメキシコ號をキユーバ島內情勢の惡化を名として急派するに決した

首相等人心安定策を協議

【東京十六日發國通】齋藤首相は國策樹立の根本的先決問題として人心の安定を圖るを最緊急事と考へ山本內相、荒木陸相、小山法相の三相に對して十五日の定例閣議開會前特に參集されたき旨を申入れ此の結果山本、荒木、小山の三相は十五日の閣議前に人心安定の具體案につき協議したこと確實となり注目を惹いてゐる

小磯參謀長齊克線視察

【チチハル十六日發國通】滿洲里海拉爾方面を視察中だつた小磯參謀長一行は十六日午後一時四十五分無事チチハルに歸還した、明十七日午前七時齊克線方面に向ふ筈

支那紙のデマ

【天津十六日發國通】當地支那紙は「戰區匪熾烈」と題し十一日夜唐山に於て匪團と警官隊が交戰し李局長は戒嚴令を布いたとの記事を揭げてゐるが右の如き事實更になく唐山市民は荒唐無稽の捏造記事に狐につまゝれた形である、相變らずの支那紙のデマ振には相當注目を要するものがある

國務會議試案

【新京十六日發國通】十八日の第四十四次國務院會議に上程される試案は左の二件である

一、積缺善後公債法

二、收入印紙を以てする歲入納附に關する件

廣田新外相親任式に參內

十四日午後二時十分葉山警察署より服裝を整へ、親任式に御用邸に參向せんとする晴れの廣田新外相

强化され行く佛ソ親善

エリオのソ聯訪問

フランス前首相にして現在議會外交委員長としてフランス最近の對外政策に指導的位置を占めるエドアール・エリオは去月二十六日トルコ訪問を終へてウクライナのオデッサに到着し、ソウエート聯邦の各地を訪問して盛んな歡迎を受けてゐる。

一體佛ソ關係は兩國不侵略條約締結以來着々好轉しつゝあり、殊に去る七月上旬ソ聯邦が隣邦諸國と侵略定義條約を締結したるを機としてこの好轉を一層促進し、片やソウエート聯邦片やフランス・ブロックの關係は數年前迄の睨み合を淸算して一路親善の途に上つたが、これは注目すべきことである。

◇

これには種々の原因が求められるが、フランスブロック側よりすればヒットラー・ドイツの東歐國境改訂要求が益々露骨化して、之に對する警戒より當然ソウエート聯邦の國境安全保障要求を容れ同聯邦の內包的發展政策と融和せざるを得なくなつたからである。

フランス・ブロックの指導者たるフランスはいま地中海のアフリカ沿岸にある植民地モロッコ、アルジエリア、チユニスとの安全なる交通を保障し、アドリア海に於けるイタリーの覇權掌握に對抗するために多忙を極めてゐる、これがためにフランスの最高技術評議會は最近大西洋岸のボルドーと地中海岸のナルボンヌとを繫ぎ、以て大西洋岸に於ける軍港ブレストと地中海岸に於ける軍港ツーロンとの間の距離を千八百キロメートル短縮し、四五十時間で所要の海軍力を地中海と大西洋に移動せしむる大運河の卽時建設開始を決定した、これはもちろん、砺と法の金融市場爭霸及びヨーロッパに於けるフランス霸權設定に關するイギリスの妨害に對する準備でもあるのだ。

◇

その外にフランスはヨーロッパ大陸現下の不安なる情勢に鑑みてドイツとフランスとの國境に永久的な築城工作を急ぎつゝあり、陸海軍ともその「安全保障」設定に汲々としてゐる。かゝる實狀と關聯して佛ソ接近傾向及びその明白な體現たるエリオ今回の訪蘇を考へると、そこに可なり重大な國際情勢の變化を見ない譯には行かない。

このエリオは周知の如く昨年末佛ソ不侵略條約締結當時これが交渉當事者であり調印當事者として兩國關係の調整に多大の努力を傾注した當人であるが、去る五月フランス下院における該條約批准の討論に際し大いに佛ソ親善の必要を力說し、殊に佛ソ不侵略條約がフランス・ブロック圏にある小協商及びポーランドの利益に合致する事を強調し、一九一八—一九年に於ける對ソ出兵に言及してその誤れることを指摘し「いまやフランスがロシヤ國民の自由、獨立及び宗主權に對する侵害を準備しているといふ傳說は終熄したのだ不侵略條約の精神的結果はその物質的及び政治的結果と同樣重要である」といつた。

◇

この意向を表明したのは啻に野にあるエリオのみならず、フランス外相ポール・ボンクールも「我々はソウエート聯邦に對する侵略行爲及び同盟にはそれが經濟的のものであつても參加する可能な放棄する」と聲明した。

かくてリトヴイノフは七月上旬ロンドンに於て隣接諸國と侵略定義條約締結後パリを訪問してフランス首相ダラディエ及び外相ポール・ボンクールと會見し各種國際問題を審議し「ソウエート聯邦とフランスは佛ソ不侵略條約締結後一定の諸問題に關し共同の立場を取るに至つた」のである。

◇

然らばこのやうな佛ソ親善の强化は極東の政狀に對しどんな影響を有するであらうか。もちろん、これはヨーロッパ政局には多大の作用を與へるものである。だがこれはアジア殊に極東の國際政局に直接關係を有するものではない。

一方にフランスがかくの如く親ソコースを取るに至つたのは、前述の如く、地中海の政狀及び中歐の不安に起因するものであり、他方にソウエート聯邦が親佛政策を取るに至つたのはその經濟建設要求に發するものでこの佛ソ親善を以て他國なかんづく日本に對して强く當らんがためとは考へられない

リトヴイノフは前揭フランス訪問の際新聞記者との會見に於てソウエート聯邦は戰爭によつて得るところは何もない、この一事を以てもソウエート聯邦が戰爭を避けんとしてゐることは充分に判るだらう」と言つてゐる「戰爭によつて損をする」「戰爭にもない」を別言すれば「戰爭をする事がみすく判つてゐて戰爭をするものはない。

◇

されば我々は佛ソ關係の緊密化を、エリオのソ聯訪問を、たゞひそれからどんな果實が得られやうとも、何等蛛視するには及ばない。蛛視するのはヨーロッパ諸國である。殊にエリオは既にトルコを訪問してゐるが、ソウエート聯邦からの歸途にはポーランドをも訪問することになつてゐるといふ。かの軍縮會議々長ヘンダーソンは軍縮會議休暇中ヨーロッパ諸國の首都を訪問して、壁に額を打つけた軍縮會議に何等か活路を開かんとしたが、その試みは見事に失敗した。然しエリオのトルコ、ソウエート聯邦、ポーランド訪問は必ずや得る所が尠くないだらう而してエリオの得る所はヨーロッパ諸國中フランス・ブロック及びソウエート聯邦と拮抗する國々の失ふ所となるであらう。

日本は今フランスと新南群島の先占問題で偶發的の對立狀態にあるが、滿洲國に關しては、フランス政界の一部にその承認運動あり、その財界には對滿投資要望ありて、日佛關係は日本と他の諸强國との關係に比し遙かに良好である。エリオのソ聯訪問に依る佛ソ關係親善の强化も如何によつては、更に日本の國際的位置を高揚し得る機會を與へるであらう(東京支社一記者)

社説

外交樂觀の廣田新外相
氣輕く朗かに取捌くか

財政、軍事、民政、外交を擧げて、非常時々々と騒ぎ立ててゐる今日、廣田新外相は何が非常時だといふ樣な顔付をしてゐる。新任匆々抱負を語つた中に、世界各國がバランスを取つて進行してゐる中に、或る一國だけが躍進したとするならば、内政にも外政にも種々の困難にブツつかるのは當然である。日本は丁度其の潮先に乗つたもので、國家隆興の前兆と見るべきで、甚だ慶賀すべきだといふのがある。又、帝國の外交が行詰つたとも、難局にあるとも思はぬともいふ。此の元氣、此の信念ありてこそ、帝國今日の外交を展開して行くに足る。さすがに支洋社健兒として東洋流豪傑を以て目せられ、世人に期待を掛けられただけのことはある。

◇

所謂非常時に際して、我外務省は多大の功績を擧げて來たのであるが、それにも拘らず、最近は意氣必ずしも揚らなかつた。重荷を負ひて稍疲れたかの感があり、省内にも沈滯の空氣ありと傳へられ、或は機構の變更、或は人事の遣り繰り、或は省外よりの人物輸入等によりて生氣を興起すべしなど稱へられ外政の將來にも一抹の暗雲なきを得なかつた。その爲めに内田前外相も焦慮する所ありと傳へられたのであつたが、廣田新外相は事もなげに、更に憂慮すべき點なしと斷言す。成算あつての言と思はれ、世人に心安さを與へ、國民的信念を隆起せしむるであらう。財政樂觀に終始する高橋藏相と共に、實に齋藤首相の兩腕が揃つたといふもので、ある。齋藤首相も割合に樂觀論者である。老齢の道連れを失つたのは心さびしからんも、樂觀の道連れを得たのは心強いことと思はる。

◇

新外相は曾て支那にありて支那事情に通ずること深く、中央にては情報部次長たり、歐米局長たりで、外政の全局に通じ、最近はロシアに大使として其の内情に通じて居る。持前の明敏と果斷と、殊に今日の帝國の國際的地位は非常でも難局でもないといふ新鋭な見解とは、必ずや相待ちて我外交を見直さしむるに足ると推測される。國際聯盟脱退以後決して世界外交より手を引くのではないが、支那ロシア等の隣國關係を重要視し（對支那及ロシアの外交を對歐米外交の附屬物と考へてゐた時代がある）滿洲國を中心として東洋に地歩を占むるを帝國外交の重點となし、所謂自主的外交の爲めに確實な立場を築き上げんとする今日、吾人は信頼すべき外相を得たるを悦ばざるを得ない。

◇

新外相は就任の始めに當りて齋藤首相にその抱負を陳べ、その施設並にその政策運用についても、豫め進言し、又は諒解を得たる所ありと傳へられる。それも四圍の事情と廣田氏の性格とから見てあり得ることゝ思はれ、その内容が傳へられる所と同一なりや否やは不明なるも、幾分はその事ありと思はれる。且つ世間一般にも新外相の氣受けよく、陸海軍部方面にても新外相に期待する所ありて、之れを支援するに吝ならずと傳へられる。かたがた以て吾人は新外相が、此の外政時局を、難局らしく取扱はずして、却つて氣輕くこれを取捌き、明朗に適當に展開し行くべきこと、恰も高橋藏相の財政に於けるが如きものがあるであらうと思ふ。

愈々石炭の需要期
滿鐵の對策確定
貯炭減と需要増とを見越し
未曾有の増産計畫

石炭界も夏場閑散期を過ぎ來月よりいよいよ需要旺盛期に入るので滿鐵商事部と撫順炭礦部とでは九月上旬より屢々首腦部が來訪して協議し、又鐵道部とも打合せをなしつゝあつたが、この程對策の確定を見るに至つた、即ち

今年 の出炭計畫は夏場閑散期に極力出炭につとめ出來るだけ多くの貯炭を持つて需要期に臨む方針だつたが内地の各種工業と滿洲の煉瓦製造の旺盛のためこの方の供給に追はれ結局九月末の貯炭は六十萬噸を超えざる見込みで昨年度の貯炭が百萬噸を超してゐたのに比して非常な激減である、しかも昨年下半期の炭界の活況はこれだけの貯炭を食つてもなほ不足を感じた程であるから今冬の需要旺盛期の窮境を察するに難からざるものあり、それだけに山元出炭に

全力 を擧げればならぬわけである、しかして山元の増産計畫は追加豫算によつて進捗してゐるので、これによつて増掘を急ぎ鐵道部もこれに對して八百車乃至九百車の配車をなす計畫を樹立してゐるので兩者相俟つて今年度の總出炭を七百萬噸まで漕ぎつけることになつてゐる、昭和七年度の總出炭高は五百八十萬噸だから實に百二十萬噸一七%の増掘となるわけで前例のない記録だけに今年度下半期の滿鐵石炭關係者は

山元 の撫順炭礦も輸送者の鐵道部も炭業や販賣に當る商事部も非常な緊張をもつて旺盛期を待ち構へてゐる

輸組聯合會が
電報料引下運動
關係要路へ陳情書提出

電報料値上問題につき滿洲輸入組合聯合會では十二日の理事協議會で滿場一致反對を議決、日滿兩國政府並びに電信電話會社宛値下を陳情することゝなり文案は聯合會で起案中のところ左の如く決定したので十六日猪田理事長代理名で會社當局並に日滿監督官廳宛郵送の手續をとつた

（前略）這般華々しく開業せられたる滿洲電信電話會社の突如發表せられたる電報料金は其間種々の事情有之候事とは存候へ共既に日滿統制經濟の實施期に入れる今日聊か時代錯誤の感を深く致候、而も其事業の性質全く獨占に屬し一般民衆にとりて必要缺くべからざるものにつき營利を目的とすべき事業に非ざること勿論にして日滿貿易刻下の狀勢と併せ考ふる時蓋し忽諸に附し得ざる問題に有之候、即ち滿洲に於ける今日の急務は治安維持、交通運輸施設の整備等枚擧に遑あらざるも

先以て 經濟の發展を期し輸出入貿易の増進を企圖すべき必要に迫られ居候、而も之に關聯して通信事務の重視せらるゝは論を俟たざる處にして今回の高率料金が直接間接輸出入貿易の増進を阻碍するものたるは火を見るよりも瞭かなる事實に御座候（中略）既に高率を以て世人の叱責を買ひたる滿洲國税率の如きも漸次低減され其他の運賃亦改良を見つゝある今日電報料金獨り値上げさるゝは全く吾人の諒解に苦しむ處に御座候、時代は通信機關、交通機關等日に月に其施設完備せられ料金亦之に伴ひて低減せらるゝの狀勢に在り此の時代趨勢に逆行して在滿一般民衆殊に商民の負擔を重からしむることは日滿貿易振興の見地よりして決して策の得たるものとは信じ難く候、而も在來張學良の日貨排撃下に在りて

苦闘を 續け來りたる在滿邦商が今滿洲國の王道政治に均霑して非常の抱負と希望を抱き邁進しつゝある折柄突如この電報料金の値上は蓋し日滿貿易當業者の最も苦痛とするところにして更めて識者の批判を要せざる所に御座候、事情右の次第につき何卒特別の御高配に依り至急料金改正せられんことを切望に不堪茲に弊會理事協會の決議を以て謹て奉悃願候

朝陽赤峯間
定期自動車運轉
既に不定期營業開始

奉山鐵路で經營してゐる熱河線の自動車營業はその後ますます順調に進捗し去る十一日から朝陽、赤峰間にも不定期の自動車營業を開始したが、これの定期運轉に關しては滿鐵鐵道部自動車係主任田中冽氏が奉天において種々打合せするところあり、大至急車輛の補充を行つた後十月下旬までには隔日一往復の運轉を開始することゝなつた

だつた、お客も非常に多まで毎日運轉してゐるが物資の供給も圓滿で物價の少しではあるが下落し赤峰線は奉天で打合せて大至急車を補充することつた

承徳線は
好成績

鐵路總局自動車係の組織擴大について打合せをなし宇佐美總局長に隨行して熱河線の視察を遂げた滿鐵鐵道部自動車係主任田中冽氏は十五日朝歸連したが語る
熱河線の道路は日を經る毎に良くなつて行くのが眼につく、殊に今年は夏の雨期に三十日間乃至六十日間全線不通なる見込みでゐたが全線不通が二日しかなかつたことは意外な程の好成績

滿鐵上旬收入

九月上旬中滿鐵鐵道收入左の如し

客車收入	四三四、八二五圓
貨車收入	一、九四一、六七四
雜收入	二三七、七五九
合計	二、六一四、二五八

にして前旬に比し三千二百三十二圓の減收である

富山縣滿蒙輸出組合
理事長等來滿
官民一致して進出企圖

富山縣では八月中旬新興滿蒙を目標に、新に滿蒙輸出組合を官民一致組織立つた滿蒙進出てる事となつたが、同組合理事長橘文藏氏、同理事碓井榮太郎、同城川久盛氏の三氏は滿洲視察のため十日入港うらる丸で連した、船中交々語る
富山縣では從來區々に滿蒙進出を企てゝゐたが、むしろ……

八相

拳闘と女性ファン
一女性

◇鮮滿拳闘會並に御社に依つて催されました日比拳闘決勝試合を此度始めて拜見致し非常に愉快な氣分を味ひ、其の點私達は深く感謝致して居ります。

◇たゞ一言伺ひ度い事が有ります それは滿日紙九月十日附夕刊には九日同樣、限定二百名と先着婦人に無料と公表されて有りましたが、之は催された方々の御考へも有つた事でせうが實に此の點婦人として私共不愉快に存じました。

◇會場内リングサイドのロープ仕切外に觀衆まばらな頃婦人の姿も限定數に滿ちてゐないと觀察致しましたが、それにも拘らず入口に於て私達は料金を徵收されましたが、斯樣な判然としない方法は私共婦人は不快の念を興へられ折角の氣分もこれ丈けこわされたか判りません。

◇最初の九日の日も無料とありましたが、男性學生に相當料金を取つて見せられる價値有るものなら、婦人料金として最初から取つて頂きたかつたと私は思つて居りました、關係者や當事者の方々の婦人優遇、或ひは拳闘紹介の爲の婦人限定數無料なら夫が判然としてゐる限り、文句は言ひませんが疑問を抱かせ不快を味はして頂くのなら無意義ではないかと思はれます。

◇有料だから、無料だからでなく同じ見せて頂くのなら、氣持好く見せて頂き度かつたと思ひます。此の點御意見を當事者の方に伺ひ度いと思ひます、終りに鮮滿拳闘會並に滿日社の御隆盛を祈ります。

お答へ 婦人に限り無料と言ふことは貴女が仰つしやるやうに婦人を侮辱したものではありません、歐米は勿論のこと内地の拳闘會或は競馬大會等の入口にもかゝる特典が掲げてありますが、これは斯道普及のために用ひる手段に他ならないのであります、人數が少なかつたのに料金を徵收したと言ふことですが、これは本社の方では會計一切にかゝり合つて居りませんので、はつきりしたことは申し上げられませんが、まさかそんなことはないと信じます、今後かゝる時には充分注意を致す考へです、ともかく斯道のために充分御後援を願ひます（滿日事業部）

承認一周年を迎へて
建設され行く滿洲國
滿洲國の司法制度
（三）
司法部總長　馮涵清

司法制度の改善

司法部は成立以來司法運用の改善に關し鋭意努力しつゝあり、其の改革事宜に關し概略を述ぶれば左の如し

（一）全國司法豫算の統一編成
イ、從來各省に於て區々に行はれてゐた綿貫式の豫算の運用は弊害誠に著しきものあつた爲め司法部は會計整理委員會を設置し全國司法豫算の秩序ある統制を計るべく部員を各地方に派して公金運用の狀態を檢査せしめ、所屬各機關の收支決算を明白ならしめ大同二年度において始めて體系ある司法豫算を編成することが出來た
ロ、地方司法機關會計事務擔當者中現行會計整理方法を知悉する者極めて稀にしてその大部分は未だ舊慣を脱し得ざる狀態である、斯くては司法會計整理に多大の支障を來すので本部においては大同二年度より所屬各機關に連絡員を置き主として會計事務を擔當せしめんがため目下これを訓練中である

（二）司法部法令審議委員會の設置
法律は社會制度の反映にして民意に基礎を確かざる法律は民衆の生活より離れ空文に歸するを思ひ先づ滿洲國の各種慣習の調査、教令第三號により「暫く採用すべき從前の法令」の審査並に將來施行すべき法令を審査せしむる爲めに本委員會を設置し研究資料の蒐集及整理をなしてゐる

（三）行刑制度の改革
本部は主要地の監獄及び看守所を改善せんが爲めに行刑司の部員を各種要地に派遣して監獄に於ける食糧、舍屋、衣服、衛生狀態及び受刑囚保護並に少年犯防止に關する調査をなさしめたが相當の經費を必要とするので新京、奉天、吉林、ハルビン、チチハル等の主要都市におけるものを新築又は修理し漸を追うて改善に着手することゝし取敢ず大同元年度において奉天看守所の大改築をなし近く新京看守所の新築に着手する豫定である、他方一般監獄行政改善の主旨を徹底せしむるが爲めには獄吏及監獄衛生官の養成を必要とするので獄政訓練所を設置せんとし目下具體案の立案中である

（四）主要法院及檢察廳の革
司法行政の確立に伴ひ……

（五）司法公報、監獄月刊……

（六）司法法典の編纂……

醫大城大兩豫科生
八種目對抗競技會
城大生二百名が來征

滿鐵鐵道部定員調査

滿鐵社員會幹事會
廿二日開く

内地製粉の滿洲進出

滿鐵獎學資金授與者選定

中銀發券高

奥地市況

市場電報

市況
特産
氣乘薄に大豆保合

家庭

糸瓜

いよ〳〵本格的 「病魔の跳梁」

こんな徵候があらはれたら早速專門醫の許へ

遠慮なく燒きつけた男性的な夏も漸く過ぎて思索に耽るに適はしい秋が訪れて來ました、空高く馬肥ゆる秋、疲れた夏の子たちも快い季節に食慾も驚くばかりに增進しぐん〳〵生長して行きます。と同時に不攝生に陷つて消化器は害はれ勝になります、今年も例にもれず九月、十月、十一月に亘つて最も多い赤痢、腸チフス、パラチフスが際立つて流行し毎日五人から七人位は新患者が發生してゐる狀態です、市民各自の警戒をより必要とする大切な時です。

統計上から眺めて見れば一月から九月十四日まで赤痢患者日本人百九十二人、滿洲人二人、腸チフス日本人四十二人、滿洲人三人、パラチフス日本人八名、滿洲人零です、滿洲人に非常に尠いと云ふのは何を物語るものでせう？香取大連醫院警察醫はお話を伺ひませう

口を愼むこと

季節、風土に馴れてゐることも一つの大きな原因となつてゐませうが彼等が日常生活をごく簡單に粗食主義で通してゐることは胃腸の抵抗力をかれて養つてゐることにもなりませう、然し中には罹病しても醫者の治療を受けないので判明しないのかも知れませんが何と云つても消化器傳染病の門戸は十中八、九までは口からと申して差支へありません、豫防法としては口を愼む事が先決問題です、秋の人氣者果物、野菜はぜひ消毒し暴飮暴食を警戒し殊に夜食と寢冷えを注意したら傳染病はさほど恐ろしいものでありません。

チフスの徵候

腸チフスの徵候としては初めだるく仕事が嫌になりすぐに疲勞を覺え惡寒を感じ、頭痛がしてふらふらし耳が鳴る、口中が乾き、又粘り味がさつぱりいたしません、舌にこけができ、次第にその色も黑くなり、夜はうと〳〵して寢付かれません、齒や唇が寢んでゐる時にピク〳〵動き又大きな吐息をいたす場合は注意しなければなりません、重くなれば腰、手足が痛み、しびれが來たり鼻血が出る時もあります、そして尿の色が濃くなり便秘し發熱するものです。

パラチフスは？

パラチフス……これも腸チフスと同じ樣な症狀を呈します。

赤痢の症狀

赤痢の徵候……初めは普通の腸カタルの樣な徵候があり、便通が不規則となり食事が進まず、あくびが出て倦怠を覺え、舌に白い苔ができ腹鳴りがし腹痛を覺えます、以上の樣な症狀があれば早速專門醫の手當を受け他人への傳染を防ぐことに心掛ける必要があります

映寫室竣工

彌生高女最初の試み

彌生高女では豫て希望中の映寫室を工事中で近く竣工されることになつてゐますが細富校長は次のやうなことを語られてゐます

講堂ではちと廣過ぎ光線などの關係もあつてこれまでうまく行きませんでした、團體で旅行する場合或は聚落又其他生徒たちの動靜を折角映寫して見ましても完全な映寫室がなかつたゝめに大へん殘念な點がありましたが、これができ上つた曉には各クラスが自由にこの室を利用する事ができ、それによつて彼等は多く反省すべき點も教へられませう、又父兄の聯絡會の場合にもこれはよい暗示を與へるよい機會ともなることゝ思ひます、教科の材料も大每のフイルムライブラリーを利用し、できるだけフイルムを使用して効果的にやるつもりです

あすは記念すべき 滿洲事變二周年

全滿婦人團體聯合會が街頭に獻金を募る

全滿婦人團體聯合會では滿洲事變二周年記念日に當りこれを永久に記念するために明十八日各婦人團體一齊に起ち上り街頭で市民の同情を仰ぎ獻金を募ると共に事變當時を懷古し、緩み行く心を一層緊張つて、滿洲に活躍する兵士に感謝を捧げ、一方得た獻金は婦人團體聯合會の資金として隣保事業、兵士ホームに有益に使用することになつてゐます。

家庭のメモ　簡單な襦袢

さらしの肌襦袢を縫ふとき、うまのりをあけるのはなか〳〵面倒なものです。二寸なり三寸なりのうまのりでも兩脇では四筋つけなければなりませんから手數もかゝるし堅くごろ〳〵もします。それで脇縫をする時、袖下は普通に二分五厘の縫代にし下へ行くに從つて段々斜に縫つて縫代を無くしてゆきうまのりあきの處で全く無くしてしつかり止めてしまひます。するとうまのりは耳のまゝですむ事になります。かうすると手數も非常にはぶける上腰の方へ行くに從つて身巾が廣くなつてゐるわけですから、着ても非常に着心地がいゝものです。これは殊に赤ちやんのお襦袢に最もよい縫方です。

錆びない針刺は

針刺に針を刺して置くとすぐに錆が來て困るものですが胡麻をよくいつて、ざつと擂つたものをしんにして針刺をこしらへて置くと決して錆ることはありません。

△△△△ 新しい流行　草履カバー

この秋の履物界は草履王國の觀を呈し、それに形が段々靴に近づいて踵が次第に高くなつてゐるようです、この草履全盛の時代につれて新に考案された草履カバーといふものが流行してゐます、うすいゴム製で、たゝめば一寸角位に折りたゝめるのでハンドバッグの中にでも藏ひ込んで雨が降つて來たらとり出して、これを草履にとりつけるといふのです、ハイカツタお孃さん方に大變流行してゐるさうです

わたしの結婚觀（一）

感じのいゝ男性を

滿鐵工事課にお務めになる 理智的な八尋幸惠さん

あすは永久に記念すべき滿洲事變二周年記念日です――輝く滿洲國建設の途上にあつてこの記念日の重要性を沁々と再認識せずにはゐられません、この日を迎へて記者は第一線に在る若き女性の胸を打診するとゝもにその興味深い結婚觀をお尋ねして廻ることにいたしました（記者）

第一番に白羽の矢を立てたのが八尋幸惠（二〇）さん――昭和六年、彌生高女を卒業されたがお父樣がなくなられて以來滿鐵工事課設備係の一員として雄々しくも生活戰線で鬪つていらつしやる鬪士……。市内花園町のお宅に御伺ひすると直ぐに二階の幸惠さんの部屋へ案内される、大きな本箱には色々な書物がぎつしり机、其他の裝飾品さすがに女らしい嗜みできちんと行儀よくならべられてある。

……◇……

「いらつしやいませ」はつきりした聲だ、紫檀のテーブルをはさんで理智的な美しさを持つ幸惠さんと相對した記者は殘念乍らいさゝか堅くなつて來た。

「お母さんと七人の弟妹さん……仲々責任がありますね」

「でも妾、そんなに大きな生活力を負擔してゐる譯では御座いません……だけど妾少なくとも働くといふことに對しては近代人としての誇りを持つてゐますわ」

成る程……。

「ところでどうでせう、幸惠さんはどんな男性がお好きですか」

「感じのいゝ男性的な方……容貌なんか第二段ですわ……勿論餘り醜い人も困りますけれど……」

さういつて幸惠さんは心持俯向いて恥しさうに笑つていらつしやる

……◇……

「どうです、會社などで男の人とも接する機會が多いでせうから自然交際のチャンスもあるでせう」

「私達働いてゐる關係ですか男の方に對してはお仕事の上のお友達といふやうな感じがとても強いですわ」

「だから戀愛の對象として男の方を見るやうな機會は御座いません。」

「戀愛つて……困りましたわね、勿論……でも私には環境がかへり見ない戀愛なんてとても出來ませんわ……」

幸惠さんは敢然としておつしやるのです。

……◇……

更に幸惠さんはつゝける。

「私から考へます女性には女性としての立場がある……、家庭は決して男性だけでは礎けるものでは御座いませんもの」

「では貴方は結婚してからもお務めをなさるおつもりなのですか」

「いゝえしません、娘時代は少しでも家のために盡しておいて結婚すれば家庭の人として主婦の務めを全うしたいと考へてゐます」

幸惠さんははつきりと、さうおつしやるのです。

近代女性の解答としては、まさしく滿點といふべきではないでせうか、記者は此の美しい生活戰線の鬪士・八尋幸惠さんのお言葉に共鳴を覺えずにはゐられませんでした。（寫眞は八尋幸惠さん）

家庭顧問

身體がだるく盗汗をかく

【問】二十七歲の人妻ですが今春氣管支加答兒を患ひ一時快くなつたやうでした。最近少し家事をつめて致したり外出したりしますと三十七度二三分の熱が出ますし左の乳の下があつぼつたく思はれたり胸がドキ〳〵したりします。何となく體がだるく盗汗をよくかきますが矢張り氣管支が惡いせゐでせうか（大連S子）

結核性のものではないかと思はれる

【答】普通の氣管支カタルの場合でも動いたりして多少熱の昇る事はないではありませんが貴女のは結核性のものではないかと考へられます、速かに醫師の診察をお受けになることをおすゝめします【土井三郎】

傷が治つたら發毛しますか

【問】生後一年の小兒ですが高い所から落ちて頭部に負傷し其處が化膿して目下治療中です。毛根もすつかり痛めてゐるやうですが傷がなほつたら發毛するでせうか、よい藥でもございましたら御教示下さい（大連山下）

毛根まで傷めたら發毛しません

【答】ひどい負傷で毛根まで目茶苦茶になつてゐれば發毛しませんし又發毛藥をつけても駄目です。醜いやうでしたら整形手術で瘢痕をかくす外ありません（辻慶太郎）

ラヂオ

大連 JQAK　九月十七日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一
▲午前十時　新譜レコード（ビクター）
▲午前十一時五十分　一、講演（新京より）「在滿將兵陣中の冬仕度」關東軍經理部長鈴木熊太郎　二、ニユース
▲午後三時三十分　ニユース
▲午後六時　ニユース、放送文藝當選發表の夕
▲午後六時三十分（東京より）浪花節「滅法彌八」大洞槐次郎作　木村重友
▲午後七時十分（東京より）物語「公園裏に日の暮れる頃」丹澤次雄作　石野馬城
▲午後七時四十分（東京より）ラヂオドラマ「八白大安」奥田彦三良作、良人友田恭助、新聞配達梅本重信、妻田村秋子、自動車運轉手A泉貞至、大家東屋三郎、同B岩岡辰川、かみさん杉村春子、父伊藤正一、道具屋藤輪欣司、母清川玉枝、小倉澄刈高男、子小川孟、出演築地座、效果福田宗吉
▲午後八時三十一分　ニユース　氣象通報

本社特選 新棋戰（其四）

平手　先六段△山北孫三郎　六段▲寺田梅吉

【圖は七四銀迄の局面】山北氏持駒ナシ　寺田氏持駒歩

△三六歩　▲三一玉
△一六歩　▲七三桂
△一五歩　▲二二玉
△三七桂　▲六五歩
△同歩　▲同桂
△六六銀　▲六四金
累計五十六手

【土居八段講評】山北君は一六歩以下折角端歩を突き出しても目下の局面では効がない、直ちに三七桂、二二玉なら四五歩とつき七三桂、四六馬と指し敵桂の活動を牽制する方が安全である。

【萩原七段解説】山北氏の三六歩は次に三七桂と活用を圖る意味で、又一六歩は評の如く四五歩とついて四六馬と活用を圖り、敵の六五歩の仕掛けに備ふべきであつた、寺田氏の六五歩の遲れにより四六馬の活用がないのと、自玉が安全の構へになつたので攻勢に出たのである、山北氏の同歩は敵に六六歩と取られ、六五歩と打たれては惡いので同歩と取つたのである、寺田氏の同桂は仲々敵に取られる恐れがないし、敵の玉頭を薄く出來るので斷く打つたのであらう、山北氏の六六銀は止むを得ない手で、茲で銀桂交換になつては防備が薄くなつていけない。

第廿八回 滿日特選碁戰

先　三段　渡邊英夫
初段　松林茂比古

—【4】—

●五一ソの十二　○五二カの十
●五三カの九　○五四ワの九
●五五カの八　○五六ワの十七
●五七テの十六　○五八ヨの十七
●五九カの十六　○六〇タの十七
●六一レの十七　○六二ワの十六
●六三ワの十五　○六四テの十七
●六五ルの十六

感想　白曰く　五十二を（い）だと下邊を五十七あたりに圍はれるのがいやです。兎に角五十二五十四は五十六と打込む前提ですが（ろ）の切りが殘つて居るのが厭味です
黑曰く　五十七は六十三からアホの押へがよく、六十一も亦（は）のピンツギの方がよかつた。此邊失着だらけで汗顏の至りです

吉林省の政情

吉林省總務廳長　三浦碌郎

▲治安の一般的推移

滿洲事變直後に於て熙省長が反軍閥の旗幟を鮮明にし吉林省の獨立を宣言、滿洲國の建國促進に一大拍車を加へたるは周知の事實なるも全省擧りて此に參畫せしものには非ず、舊軍閥の殘黨及匪賊は救國軍に名を藉り反滿の旗幟を揭げて横行し昨年夏季に於ける匪數は實に十數萬の多きに達せり、就中此等匪賊の跳梁を恣にしたるもの大半にして其の兵匪の掌中にありしもの十八縣に及びたり殊に東北各縣に至りては省城を距る事遠く軍の討伐又意に委せず、彼等の蟠踞に委するの外なき狀態にありしも馬占山、蘇炳文、馮占海等亡ぶや本省に於ける日滿兩國軍隊の積極的討伐は開始せられ他方日滿の合作による政治工作清鄕工作は之と連繫して行はれ、昨年末吉長道においては大匪殷臣一派の武裝解除、三江好匪の殲滅、本年一月に入りては東北方面の大討伐極寒を衝いて敢行され李杜、王德林は蘇領に遁入し丁超は歸順するに至り、大集團匪及び反滿滿國軍は一掃され北支政權の變動と共に裏面的策動その後を絕ち茲に全省四十三縣悉く省公署の命に服從するに至れり

然れどもなほ中小兵匪團は隨時隨所に現出するを以て最近に於ては日滿兩軍隊の分散駐屯に伴ひ省、縣に治安維持會を組織し統制的强力なる警察隊を編成し、軍隊と協力し徹底的にこれを殲滅し永久にその匪跡を絕たんと計畫し着々として進捗の途にあり

▲行政治績の概括

滿洲國成立するや省公署官制發布せられ財政の中央移管に伴ふ必然の結果として財政廳は廢止せられ建設廳は民政廳の一科となり、農礦廳は實業廳と改稱せられ、秘書處を廢し新に總務廳を設くる事となりたるが當公署に於ては約一割の日系官吏を配置し日滿人の合作により健全なる省政を布かんと企圖せり、改組後の陣容整はざる内に春耕貸款の問題起り長春縣下二十八縣に對し大洋百八十五萬元の貸出しを行へり

然るに不幸春耕貸款により耕作せし農作物の成長期即ち六月下旬より七月末に亘り連日の降雨あり遂に二百年來未曾有の大洪水となり殊に第一第二松花江、拉林河、牡丹江流域は一面の泥海と化し農作物は勿論家屋、人畜、鐵道橋梁等に對し本省は一億に近き被害を蒙り其範圍たる四十三縣中約半數二十餘縣に及び罹災民六十萬に達したり、仍つて當公署に於ては直に東北水災救濟委員會を組織し人を派し粟九千餘石、麵一千八百五十袋を購入し各縣に分配せり、其の費用二十三萬二千五百餘元なり

斯くて應急の救濟は出來たるも冬期に於ける困窮を思ひ十一月上旬には二十一萬元を以て衣服、糧食を購入して此が分配をなし他方省公署日滿官吏は發起して日本總領事館、滿鐵公所、日本人民會等の援助の下に日滿人の古着類の義捐を仰ぎ之を罹災民に送附せり

以上の如く水災の救濟に對し省公署より四十四萬三千餘元、執政の御下賜金一萬元、省長一萬元、中央政府五萬元、合計五十一萬元餘を充て、他面には兵匪の肅清もなさざる可らざるの狀態にあり、十月下旬に於ては省城に省清鄕委員會を、延吉、哈爾濱には地方清鄕委員會を組織し專ら匪賊の招撫に當り日滿官吏軍警一致協力以て治安恢復の一日も早からんことを期待せり

殊に十一月初旬より軍部に於て吉長道並に其附近に蟠居する匪賊を掃蕩するに當りては省公署として之に提携して討伐後の治安恢復及維持の確保に任じたり

▲政治工作

政治工作に移動宣傳班、固定政治工作班、施療班、連絡班の四に分れ日滿官吏百餘名を以て組織し、磐石、伊通、双陽、永吉の四縣を主とし樺甸、五常の二縣にも之を及ぼし以て年關に至れり、斯くて希望に輝く大同二年を迎へたるが直に日滿軍隊に於て東北各縣の大討伐敢行に伴ひ清鄕工作を實施する事となり更に樺甸、佳木斯に地方清鄕委員會を設け當下各縣に對し日滿官吏五十餘名を以て地方に派遣せり、六月上旬に於てはハルビンに東北十六縣の縣長會議を開催し事中旬に於ては新京省城に於て縣參事官會議縣長會議を開き軍の分散駐屯に伴ひ治安維持會を組織する事に決定し省公署、縣公署一體となり日滿工作の合作により治安の確保を企圖せり

斯くの如く一面臨時的政治工作或は清鄕工作を行ふ外、昨年夏以來必要なる縣より漸次之を配置しつゝありしが現在四十三縣中大半に及び更に現在申請中のものもあり、本年秋においては數縣を殘すのみに至らんとす、更に財政方面よりこれを見るに事變前即ち民國十八年度、十九年度においては軍務、司法その他の特別費を控除し大體五百萬元を以て本省の經費に充當せしが事變後即ち大同元年度においては一般豫算三百十三萬元、特別費、清鄕費三百萬元、水災救濟費四十五萬元餘、行政補助費百八十萬元、合計八百八十四萬元の經費を必要とせり、今縣行政費補助につき考ふるに大同元年度自供自足し得たるは農安縣一縣にして殘餘の各縣に對しては最高十二萬元、普通二乃至五萬元、合計百八十萬元を配布補助せしが治安の恢復と共に地方財政も漸次良好となり本年度に於ては大半は自力更生するに非ずやと豫見せらる

以上は吉林省の推移の大略なるが此の外に吉敦、敦圖線の森林伐採作業、間島四縣に對する特派駐延行政事務臨時辦事處の設置、大ハルビン市政の實行に伴ふ濱江縣の廢止問題、省内に於ける日本移民問題等日滿官吏及一般日滿人の合作により何れも圓滿なる解決を見たり、今日の狀況より將來を考ふるに治安維持會の設立に伴ひ自衛團の整理、保衛團の警察隊への改編完了する時は警備機關の充實となり道路通信網完成せんか兵匪跳梁の餘地存するなく他面有能の縣長縣參事官副參事官等の配置略終り省公署の陣容亦整ひたれば所謂王道樂土の現出期して待つべく建國匆々一年半に滿たざる吉林省政の進步としては相當に見るべきものありしと信ずるものなり

奉天の邦人 急テンポで増加

九月現在三萬七千人

【奉天】一ケ月七百名づゝの人口増加で急テンポ的發展をなしつゝある奉天警察署内の日本人の數は九月十五日現在調査によると三萬六千九百人に達してゐるが、之を職業別に擧げて見ると商業及び之に從事してゐるものが最も多く七千百二十九人、次は運送業、通信業が六千二百六十五人、俸給生活者が六千百五十人、工業及び之に從事してゐるものが五千百六十一人、農業百七十九人、勞働者四百二人、鑛業七十八人その他合計二萬八千六百三十六人その三分の一は女子と見て男子の就業者は一萬七千七百人である、一方人口の増加と共に失業者も増加してゐるが、俸給生活者のみでも毎月七十人から八十人づゝの失業者が現れつゝあるこれ等失業者は常に移動してゐるのでその的確な總數は判明しないが、奉天においても約一千人はあらうといはれてゐる

鞍中宿舍問題

【鞍山】鞍山中學寄宿舍日新寮は滿鐵が製鐵所獨身宿舍として建築したものを貸與し現在に至つたものであるが、宿舍が學校から離れてゐるため當局としても寄宿生的機能を充分に發揮出來ず生徒としても種々不便の點が多いので、鞍中當局では獨身宿舍新築計畫中の昭和製鋼所に讓り渡し學校々庭に隣接する南側敷地に新しく寄宿舍を建築すべく先般來滿鐵經理課を通じ昭和製鋼所側と當宿舍讓渡交渉をなし一時は交渉解決に至るものと見られてゐたが、その後製鋼所側では讓渡價格が高すぎるし、寄宿舍だけでは不足で新築した方が得策ではないかといふ意見が出て、目下讓渡交渉は停頓中である

高額切手交換 四平街郵便局で

【四平街】郵便局では電信電話料金用の高額切手所持者で小額郵便切手と交換したき希望者に對しては左記により九月中に限り特に交換する由なれば右希望の向は窓口に其の旨申出でられたしと

一、交換請求者は當地居住者にして從來電報を相當運用發信せるものに限る
二、切手は現行品にして汚損又は毀損せざるものに限り額面を以て交換すること
三、小額切手の種類は交換請求者の選擇に依ること

鄭家屯日語學校

【鄭家屯】[illegible]てから鄭家屯に日語研究の適當な機關なき爲日語を研究せんとする滿人及蒙古人間に不便の感を與へたりし處、通遼奉天省立第七師範學校教員として來任せる山本澄次氏は一般の要望に依り奉天省教育廳當局の諒解の下に縣公署の後援を得、去る九月一日より日語學校を創設し既に四十名の入會者を見るに至り日々増加の傾向あり、これに力を得同氏は更に之が普及を計るべく目下着々其計畫を進められつゝあるは日滿國提携上洵に歡ばしき次第である因に授業は毎日午後五時より六時まで天主教會小學校内にて學費は毎月一元五角、學生一元なりと

鐵嶺の水道 十月に完成する

【鐵嶺】附屬地外の水道敷設工事は着々と進捗し十月末には完成の見込みであるが右工事と共に居留地在住者の爲め公會堂前に切符給水所を新設する事となり豫定地に就て民會で協議中結局奉天信託變電所の空地か或は敷島町と柳町角となるらしい模様である

不正通關に重税徴課

【安東】輸入品の洪水に税關吏の繁忙に乘じ不正商人が申告書と實物を違へたり斤量をごま化したりする不正通關を試す者が毎日絕えないので安東税關ではこれが取締りに手を燒いてゐるが今後は徹底的に内容を檢査し不正通關を發見した場合は假借せず最大限度の重税を徴課する方針である

安東神社秋祭

【安東】安東神社は十五日午前十時から秋季大祭の祭典を執行した

八月奉天省内匪賊被害狀況

【撫順】撫順炭礦へ來た奉天地方事務所調査による八月中の奉天省内匪賊被害並に討伐結果は次の如くなつてゐるが、流石に高粱繁茂期における匪賊跋扈時で被害も多く殊に人質拉去八百十三人に上り多數の被害を受けてゐる、

▲被害(匪賊襲來回數五、八九四件、被殺六九人、人質拉去八一三人、放火一、六三四件、銃小銃掠奪二五三挺、彈丸同三、五七一發、金品同一七、四〇〇圓、馬匹同二七一頭)▲討伐(出動數二、二九四件、射殺二一三人、逮捕五四人)

川島軍司令官

【新義州】川島朝鮮軍司令官は國境巡視を終へて十四日午後二時滿浦鎭より自動車で新義州着、同夜は先着の梅崎第二十師團長も共に土師平北知事主催の鐵道ホテルにおける晩餐會に臨んだ

色魔團を組織 少女を弄ぶ

奉天署で犯人捜査

【奉天】少女を狙ふ色魔漢出沒市内青葉町四番地居住鮮人李東振長女啓順(七ツ)が自宅前で遊んでゐると馴れ〳〵しく近より甘言を以て巧に連れ出しそこの裏空家に連れ込み少女に惡戯して逃走した滿人あり屆出により目下取調中であるが此色魔漢は同町に住む飲食店の店員董連級といふ四十七歳の滿人男らしく彼はこれ等の仲間を糾合して色魔團を組織しこの手段で少女を弄んでゐたもので奉天署では犯人捜査中である

奉天神社秋祭り

絶好の日和に大賑ひ

【奉天】奉天神社の秋祭りは十四日宵宮祭り、十五日本祭に盛大に行はれたが本年は九月十五日には珍しい絶好な秋日和に惠まれ宵祭り本祭共未曾有な人出で各所に樹てられてある大國旗、大幟は澄み渡つた秋空に翩翻としてひるがへり各戸では日章旗瓔珞などかゝげて敬虔な意を表し神社前道路の兩側には露店が並び參拜者を呼び境内には映畫、少年相撲、煙花、生花等の餘興があつたが十五日は滿洲國承認の日滿官民總つての祝賀記念日で祝賀氣分彌が上にも沸き立ち午前十時山内神官、氏子總代その他によつて盛大な本祭式典擧行に次いで大御輿の渡御が行はれ煙花は朝よりひつきりなしに打揚げられ境内には弓道、映畫、相撲等の餘興あり又各町内會では小御輿を出して各町を練り廻るなど平和に滿ちたお祭氣分が全市に漲つてゐた【寫眞は御輿ヤマトホテル前で】

第二回州外排球大會

【奉天】醫大排球部主催本社後援の第二回州外排球優勝大會は來る十月八日午前八時から醫大コートにおいて開催されるが參加チームは前年同樣州外居住者に限られ如何なるチームたるを問はず出場し得られるので參加希望者は市内住吉町六番地友の家醫大排球部[illegible]氏まで申込まれたいと

醫大對城大の陸上競技

【奉天】滿洲醫大豫科對京城帝大豫科の陸上競技大會は來る二十三四の兩日醫大グラウンドに於て開催されるが本年最初の試みで兩校とも必勝を期し猛練習を行つてゐるので接戰が期待されてゐる尚その競技種目は左の通りで醫大豫科應援團は健兒の意氣をあげるため十六日奉天市内を示威行列した

陸上競技、弓道、劍道、柔道、ア式蹴球、ラグビー、庭球、野球の八種目

撫順軟式野球

【撫順】體育協會主催全撫順秋季軟式野球大會は來る十月七日より四日間中央、千金兩球場で午後四時から開始さるゝことゝなり、三日午後一時より中央食堂に於て出場會議を開催の筈につき參加チームは二日まで工事事務所安松、發電所山口氏まで申込まるべしと

千歳大勝す

旅順ラグビー戰

【旅順】千歳クラブ對旅順中のラグビー戰は十五日旅順運動場で大田氏主審、鷲智、稻垣兩氏線審午後二時旅中のキックオフに開始されたが左のスコアーで千歳大勝す

千歳 24 (15 9 / 0 0) 0 旅中

"けし"からん

密賣者の横槍

【奉天】鄭家屯地方は奉天省に於ける阿片の産地として相當廣範圍に亘つてケシの栽培が行はれて居た滿洲國の阿片專賣制實施によつて本年度より阿片の栽培が禁止されたるも尚鄭家屯附近に於いては一千天地のケシを栽培せるに付き本年度に限り縣當局の手に收買する條件として許可し目下收買に着手中なるも縣當局の收買價格と密賣者の收買價格に大差があるので縣當局の收買が圓滑に行はれず目下對策考究中であると

毒殺か

夫婦吐血して苦悶

【奉天】十五日午前二時頃小西邊門外アメリカ總領事館裏伊藤榮一(??)同人内縁の妻中村ミヨの兩名は何者にか毒殺されたらしく領事館に屆出でによつて高橋警部補が現場に急行實地檢證の結果兩名とも吐血し苦悶中なるを以て直に赤十字病院に入院せしめ應急手當を受け生命には別條なき模樣で目下原因取調べ中である

奉天の催し

【奉天】けふの日曜日は各種催しが行はれるがその主なるものを擧げると左の如し

▲全滿軟式庭球大會　本社後援の下に午前八時から[illegible]コートに於て擧行される
▲滿鐵運動會　午前八時から國際運動場に於て
▲敷島小學校運動會　午前九時から同校々庭に於て
▲奉天商科大學創立記念　午前十時よりヤマトホテルに於て

山本檢察官の論告に 全被告が意見を開陳
注目さる十八日の公判

【横須賀十六日發國通】山本檢察官の論告に對する靑年將校の憤激容易ならざる折柄古賀中尉以下十名の被告等は突如朝田、淺水兩特別辯護人を通じ最後の陳述を爲すに先ち山本檢察官の論告に對し意見を開陳したいと申出た、依つて兩辯護人は直に民間辯護人と協議し被告等と面接相談の結果、目下林辯護人の辯論の繼續中なるに依り來る十八日の公判開廷と同時に陳述することゝなり今日の公判劈頭塚崎辯護人よりこの事情を述べ豫め諒解を得たいと申出たところ高須裁判長はこれを許した、よつて十八日全被告等から軍法會議に對し或種の意思表示を爲すものとして時節柄注目されてゐる

續行辯論

【横須賀十五日發國通】五・一五事件海軍側軍法會議第二十五回は十六日午前九時開廷塚崎辯護人の全國各地よりの減刑歎願書披露に次ぎ林辯護人起ち引續きロンドン條約の裏面、財部全權の醜態を暴露し、財部若槻兩全權の歸國狀況を痛罵し

山下、八代樞密顧問官は孰れもロンドン條約に對し痛憤の餘り無念の涙を呑んで死んで行かれた、この事實にも拘はらず檢察官は被告を認識不足とするか、檢察官は論告を訂正せよ

と結び十時十分休憩、午前十時三十分續開林辯護人の辯論に入る

日本は尙武の國である、古賀中尉が計畫を進めたのはそれは比類なき武士の精神による因はれの各被告は本公判の終るを待ち軍服を脱ぎ棄て軍籍を去らねばならぬ、誠忠無二の被告等に是以上の制裁があるか、然るにその上更に刑を科せんとするは軍人精神を沒却せるものといふべきである、竹橋事件に朝憲紊亂として葬り去られた山縣の手紙によればこれも明かに國家革新運動で五・一五事件と同一精神である

と結び十一時半休憩した

午後は一時より續開辯護人より豫備兵衞長長谷川興吉以下四百八十二名よりの減刑歎願紙を提出して我等は義憤に燃える志士が今獄門に下らんとするを見、法の裁きは已むを得ぬが軍の情として飽まで刑の輕からん事を祈る旨朗讀の後今日の日本の事態は元祿時代のそれにも似てゐるとて例を擧げて論じ、午後二時休憩、午後二時十五分續開、林辯護人は法は君德を明確にする事である皇道の大義を示すものである故に法は斷じて枉げる事は出來ぬ日本國民全體の本件に對する態度は定つてゐる、裁判官諸公は靜かに日本國民の聲を聽かれたいと述べ、之にて林辯護人の辯論終り次回は十八日午前九時開廷、古賀中尉以下の供述に移る答

海相から訓示
各鎭守府長官に打電
東郷元帥からも訓辭

【東京十六日發國通】五・一五事件に對する山本檢察官の辛辣なる論告求刑に對して果然海軍部内の靑年將校の間に排撃論捲き起り種々の臆測亂れ飛び、やゝもすれば不穩の氣が海軍部内に瀰らんとする點あるに鑑み大角海相は十六日次官以下各部局長を省内に集め左の如き訓示を行ふと同時にこれを各鎭守府長官宛に打電した、訓示内容は左の如くである

神聖なる軍法會議に於ては必ず公正なる裁斷あるべきは論を俟たざる所なり部内一般各々その本分に順ひ職務に精勵しつゝある事を確信するも時局重大の時一層奮勵率公の誠を致さん事を望む

尙東郷元帥よりもこの際海軍々人は特に精神を平にし言動を愼み切に自重する事が肝要なる旨の辭を寄せた

懸念の要なきも念のために訓示
訓示後大角海相語る

【東京十六日發國通】大角海相は別項の如く訓示を發したが右の趣旨に就き左の如く語つた

横須賀訪問で種々虚構の宣傳が行はれてゐるが十四日野村司令官と會見の結果何等懸念すべき事なきことも判明した、然し念のため今日の訓示を出した、統帥權につき云々されてゐるが現在兵力量決定に付ては何等問題はない、ロンドン條約に關し政府の回訓決定の過程において兵力量に關聯し事態紛糾したるも此等事項の處理については政府は五年七月御裁可を經て海軍大臣及び海軍軍令部長間の意見一致たるべきものとすとの手續確立し將來再び當時の如き事態を惹起するが如きことも絶無になつたものと余は確信してゐる

千二百餘名の下士官兵
論告反對減刑運動
歎願書を軍法會議へ

【横須賀十六日發國通】五・一五事件海軍被告將校に對する山本檢察官の論告を中心とする憤激の聲は遂に下士官兵にも波及し一等水兵頭山寛一等を主動者として「我等の尊敬する被告靑年將校の精神を滅却するな」との論告反對減刑歎願運動が起り十六日午前十一時横須賀海兵團に於ける解散式を終つて營門を出た千二百餘名の下士官兵は據て用意せるものか海軍病院横の街路にて半紙に認めた歎願書を手に手に「歎願、歎願」と叫び乍ら騒ぎ出し之を代表者の手に一纏めにして朝田、淺水兩氏の手を通じて軍法會議に提出した

喜びの廣田新外相の家庭

非常時内閣の新外務大臣として就任した廣田弘毅氏の自宅中野區樺山二八に喜びの家庭【寫眞向つて左より靜子夫人、令孃靈代子(二〇)さん、美代子(一七)さん】

滿鐵自慢の「超特急のプラン」
定員百九十八名で七輛連結
今年中に確定案作成

明年十月一日より大連新京間を驅る東洋一の超スピード車は沙河口工場で製作することになつてゐるので滿鐵々道部では全知能と全技術とを傾けて世界に誇るべきものを作るべく研究中であつたがこれが基本的プランは工作課の手で完成したので部内各課に廻して意見を徴することになつた、これによれば超スピードの編成は機關車手荷物車ともに七輛で客車は一、二三等一輛づゝと食堂車と展望車で機關車は先端が尖り展望車は尾端が細くなつてゐて全體の感じは海鼠のやうになつてゐる、乘車人員は一等四十二人(内四人)室の特別室二室)二等六十八人、三等八十八人の定員百九十八名で展望車は娯樂室と展望室より成りブッフェがあつて簡單なカクテル位は飲める設備があり又ラヂオを置いて走行中の車中で放送を聽取出來るやうになつてゐる、なほ右原案に對しては鐵道部各課において夫々意見を提供して修正し今年中に確定案を得て明年一月匆々正式に製作にかゝる豫定である

躍進する國鐵
廿一個列車を增發
愈よ來る十月一日から實施する
新ダイヤで機能發揮

【奉天電話】國鐵の新ダイヤはいよ〳〵來る十月一日より實施され全滿洲の列車運行時間に未曾有の大改革が行はれるが、この結果從來鐵路總局管下の六十五個列車の運轉が八十六個に增發され非常なスピードアップを見ることゝなる

又山海關、吉林間並に新京濱江間の直通列車運行が實現するに至つたので一般旅客の受ける利便は多大なものでこゝに滿洲國有鐵道の完全なる機能を發揮する統制的機構が確定したものである、卽ち從來のチチハル、大連間直通列車はチチハルを午前十一時三十分に出發し四平街着が翌朝の六時となつてゐたので北滿よりの新京、安東への聯絡には約半日の不用な待合せ時間を要し非常な不便を與へてゐたが新ダイヤはチチハル發を八時に引上げたゝめ四平街着午前零時三十分となり朝八時に奉天を出發して急行へ聯絡することが出來その間從來に比し七時間四十分短縮され又新京へは直に二時間四十分の列車に聯絡することができる又新運行の吉林、山海關、新京、濱江間の直通列車には寢臺車を備へ旅客の利便を計る外車内食堂も總局直營とし大改造が行はれる、洮索線においては從來混合列車を隔日に運行してゐたのを毎日運轉することに改正された、これ等諸改正及び直通列車の新設に伴つて旅客車輛の大改造を行ひ特に直通列車は總て新造車輛をもつて編成し從來板張であつた三等車の如きもレザールの乘り心地よきものに改め滿鐵の安奉線の如きにも劣らぬ立派な車輛を運行するが今後漸次車輛の充實に連れ全鐵道に新造車輛を運行する計畫を立てゝゐる斬くて從來ただ運ぶだけ本位の不愉快な滿洲國の旅客列車も茲にモダンな新造にメークアップし文化的交通機關となるものでサービス主義をモットーとする鐵路總局の劃期的大英斷である、而して今回の改正は主として遠距離の旅客を目標として立案したものであるが、近距離旅客に對しても輕油動車を運行し利便を計つてゐる、なほ兗山、海倫間の工事は豫定より少し遲延したがこの線も近く完成しハルビン、チチハル間の直通列車が運行の運びに至つてゐる

京城大學に農學部
來年度新設か

【京城特電十六日發】京城帝國大學に農學部を新設し來年度より實施せんとする計畫案が進められることゝなり一般の注目を惹くに至つた、抑々京城大學設立の當初、農業國である朝鮮としては農學部を主體としたる綜合大學たらしむべく研究されたのであるが、朝鮮の農業自體が原始農業の域を脱せず中等農業學校の普及を急務とした次第であつたゝめ、法文、理科(醫學)の二部に分ち今日に至つて居るのであるが、滿洲國の出現により帝國の大陸における唯一の最高學府としての城大の使命更に重大を加へ、殊に農業國たる滿洲國の農業は日滿經濟統制の重要なる基礎をなすものである以上、夙に朝鮮と農業關係密接なるに鑑みても城大に農學部を新設し大陸農業研究の最高學府ならしむべき

全滿陸上競技選手權大會
日本派遣選手を豫選

全滿洲陸上競技選手權大會兼全日本選手權大會および明治神宮競技大會の滿洲豫選會は十月十五日午後一時から大連運動場で擧行されることゝなつたが競技種目および申込方法は左の如くである

▲種目 男子一〇〇米、二〇〇米、四〇〇米、八〇〇米、一五〇〇米、五〇〇〇米、高障碍、中障碍、八〇〇米繼走、五種競技、一〇種競技、圓盤投、砲丸投、槍投、走高跳、走巾跳、三段跳、棒高跳▲女子一〇〇米、二〇〇米、八〇〇米、二〇〇米繼走、四〇〇米繼走、走高跳、走巾跳、三段跳、砲丸投、圓盤投

▲申込方法 一人二十錢を添へ氏名、年齡、所屬出場種目を明記し滿鐵本社地方部庶務課調査係内滿洲陸上競技聯盟宛申込む事

▲申込期日 十月八日迄

▲出場資格 登記せる者に限る

右の大會の成績に依り明治神宮大會および日本選手權大會に出場すべき滿洲代表の候補者を推薦する

北大營で 大模擬戰
新兵器を集中
參觀臨時列車を運轉

【奉天十六日發國通】十八日は滿洲事變勃發二周年記念に當るので奉天獨立守備隊第二大隊では、この記念すべき日に當り事變勃發當時を回想し且つ戰歿勇士の英靈を慰めんがため十八日午前十時より一の想定の下に北大營を中心として飛行機、戰車等の新兵器の粹を集め軍民共同して大模擬戰を實施することゝなつた、尙當日は日滿兩國民一般の觀覽を許すので多數參觀者あるべく奉天驛では左の如く臨時列車を運轉することゝなつた

▲奉天驛發 八時 八時五十分 九時四十分

▲北大營發 十二時五分 十三時十四時四十分 十五時四十五分

松田枝隊 哈市歸還
討匪を終へて

【ハルビン十六日發國通】烏蘇里沿岸虎林、團山子方面及密山地區に殘存する匪賊討伐の大遠征を敢行し最後に橫道河子に於ける國際列車襲撃事件に善處せる廣瀬部隊松田枝隊は愈々十六日橫道河子發第一部隊は十七日午前八時第二部隊は午前九時ハルビンに歸還することゝなつた

市營火葬場の改善を計畫
實現すれば大變便利

大連市役所の火葬場は屍の下より石炭で燃燒するといふ極めて舊式の方法なので風向次第ではいとはしき臭を附近住宅街に送ることあり、且つ長時間を要するので社會課では市財政が滿博の赤字で明年度新規事業をなるだけ許さぬ事情にあるが、せめて右改善なりと着手すべく考究中である、案は現火葬場で重油燃燒法を採用すれば三萬圓で足り、火葬場を移轉すれば六萬圓を要することになつてゐる、若し新規事業として採用されれば無煙無臭にて市民を苦しめざるのみならず、火葬依頼者は待合室に待つこと一時間にして骨拾ひをすることが出來、非常に便利になるであらう

熱河に衛戍病院
朝陽から赤峰へ進出

本年四月から旅順衛戍病院に於て計畫編成中であつた赤峰衛戍病院はこの程編成を完結したので來る十九日午前七時旅順發同日午後八時二十分大連着、同午後九時半大連發急行にて北行熱河に進出する豫定である、同院職員は院長一等軍醫正矢澤弘水氏以下六十名で當分朝陽に病院を開設する筈であると、因に同院先發隊大塚軍醫正以下十二名は十六日同地に向け出發した

第四回全滿馬術大會
けふ日午前九時・大連運動場(入場無料)
主催 全滿馬術協會
後援 滿洲日報社

は當然の歸決として異議なき所であるが、豫算會計等にて遲延今日に及んでゐたものである、然るにこの問題に熱心な主唱者本部囑託旅順農大教授理學博士三宅鐵一氏來滿、十三日宇垣總督に具體私案提出により總督の首肯する所となり急轉直下的に實現の氣運を釀成するに至つたのである

文壇昨今

長田幹彦氏が雜誌富士十月號に發表した『千鳥格子』は、美人歌手市丸の過去に秘められた血と涙の數奇な運命を描いた問題篇で、讀んで涙せざるなく、素晴しい評判である

早苗校記念日

早苗高等小學校では來る二十日の創立記念日に午前九時から午後三時まで兒童の勞作展覽會を催し父兄及一般市民の參觀を歡迎、工業作品を實費[illegible]翌日現品を渡すと

六大學リーグ戰
明大勝つ
對早大二回戰

【東京十六日發國通】六大學リーグ野球早明二回戰は十六日午後零時十五分より神宮球場にて森田、片桐、島、片田四氏審判早大先攻に開始八A對零で明大勝つ閉戰二時九分

バッテリー 早大=大下、若原、鶴岡、明大=折井、追畑

(先攻)	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
早大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
明大	0	0	0	2	5	0	0	1	A	8

立教辛勝
對帝大二回戰

【東京十六日發國通】帝立二回戰は二時五十五分から伊丹、橫澤、本橋、藤田審判の下に帝大先攻に開始、十回の延長戰を演じ結局三A對二で立教辛勝す、閉戰五時十五分

バッテリー 帝大篠原、古南、立教鹽田、菊谷、別井

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	
帝	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	=2
立	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	=3A

カトリック婦人傳道師

アメリカのニューヨーク、ロサンゼルス等各地より選拔されたカトリック婦人傳道師九名は黑衣に長身を包んで十六日入港のうらる丸で來連、千歲町のカトリック教會に落着いたが定期異動によつて遙々來滿したもので一部は大連に殘り一部は撫順の教會に赴くと

安樂椅子

歴代の大連署保安主任が大檢番藝妓の稼業許可書にポンと判を捺す時一番に頭を惱ますのは藝妓としての藝道を心得てゐるか、ゐないかの認定だ、尤も檢番には老妓達を以て技藝委員といふのが作られ新妓が出る時は必ず三味なり唄なり十八番ものゝテストが行はれ「合格」濟みのお墨附を貰つてから警察に稼業許可を願出ることになつてゐる。

……◇……

ところで技藝委員のテストで不合格となつた者があつたとは未だ聞いたことがなく殊に近頃はご時勢とは云ひながら「藝より顏」を歡迎する傾向にあり、檢番藝妓といつても藝道の點では昔日の俤がないほど質の低落を來してゐるとは一般の聲。

……◇……

この點を歎じたのが瓜生保安主任、どうかして向上を圖らせたいといふ粹な心やりから技藝委員にテストを嚴格にするやうにと申渡し、主任と委員との間に暗號符牒を作つて置いて警察へ差し出す證明書に第三者に判らぬやうな暗號符牒を記入、これによつて瓜生さんが藝の甲乙を見分けることになつた

……◇……

それ以來藝妓仲間では「タ」が甲だ「マ」が乙だと瓜生さんと技藝委員のみが知るブラック・チエンバの解部に餘念がないといふ。

颱風圏内 (99)

畑耕一作
山田喜作畫

反逆者 (二)

「――天岸さん――」

「まあ、聞け」晨也は、急き込む相手を制して「それで、こゝへ君を呼んだのだよ。つまり、天岸晨也の後事を、小濱銀次――いや、貿易業者瀧井敬三郎君に託するために、な。いゝかれ。僕は團員から受けなければならない處分を當然受けるのだ。今夜、こゝで――な。さうなつた時、僕の味方は君一人だ。君は團員ではない。だから、よく僕の最後――或る最後――を見屆けてくれる人間であつて貰ひたい。いゝかれ?」

「天、天岸さん。そ、そんな……」

「まあ聞け。僕はこゝで、僕の一團の首腦者に會ふことを約束したのだ。彼等には、既に手紙で、僕の決意を告げて置いた。二時――あと十分だ。きつかり二時に來てくれと云つてやつた。その前に君に、改めて乙彦のことを頼んで置きたいのだ。乙彦は人間として、なんの氣がゝりもない。だがれ、彼には惱みがある。その惱みについて、僕は心配してゐる。どうか慰め勵ましてやつてくれたまへ。鏡子――あいつはどうでもいゝ。あの女は妹ながら僕は見限つてゐる」

「そのはうの話は、僕、十分お引受いたしましたが、それよりも、天岸さん、最後を見屆けるなんて、そ、そんなこと……」銀次は不安心に、晨也をのぞき込んだが、

「いや、誰がなんと云はうとしても、天岸さんがまさか……」

「團の規約は、僕が作つたのだ。そして僕が第一にそれを破るのだ。團の反逆者としてこれ以上に許せない者はない。制裁は當然だ。正に極刑に處せらるべきだよ。はゝゝ。僕はなん等抵抗する譯にゆかない。存分にやつて貰ふつもりだ」

「そんなことをいつて……天岸さん。それで、あの女の方はどうなるんです?」

「女? 織江の身の上かれ?」

「さうです。天岸さん。あの小宮がどれだけ恐ろしい企みをしてゐるか……」

「なに、織江は大丈夫だ。預かつて貰ふ」

「預ける……?」

「甲斐夫人にさ、なにもかもあの夫人に迷惑をかけるので、濟まないやうだが」

事もなげにうなづく晨也。

「織江さんは、あなたの、今夜のことを御承知なんでせうか?」

「知つてゐる」

「えッ? 知つてゐらしつて、よくあなたをこゝへお出しになりましたねえ」

「覺悟したんだれ。はゝと」

「甲斐夫人に、昨夜のあなたがわかる筈はないのですが……」

「むゝ、わかる筈はない。炯眼なる小濱銀次君だから、僕の變裝を見破つた譯だが。はゝ」

――銀次は、晨也とのこの會話を、なんだか謎のやうに感じた。一團の反逆者として恐ろしい制裁を敢て受けやうとしてゐながら、すこしも驚かず、時々諧謔まじりに笑ふ。――晨也がどれだけの「力」と「術」とをもつてゐるかを信じ切つてゐる彼は、次第に落ついた。口にこそあんなことをいつてはゐるが、きつと十分の計畫なり成算なりが、胸に疊まれてゐるにちがひない。

「天岸さん、あなたの部下が……」

「しつ! 來た。君は隱れてゐてくれ。そして僕の最後を見屆けるんだ。最後を! れ!」

――晨也は銀次を押しやつた。

海のはうから、船でやつて來たにちがひない。急いで銀次が倉庫の隅を曲ると、反對の方角からバラ〳〵ッと晨也に詰め寄つて來た覆面の人數――十人もあらうか――

まんにち 日曜附録

●
コレコレ
ネズミ
ワガハイ
ハオナカガ
ペコペコ
ダカラ　オマヘヲ
タベテヤルゾ

●●
コノタバコ
トイフモノヲ
ノンデカラ
タベルト、ヨケイ
オイシクタベラレ
マスヨ

●●●
オソロシク
ケムタイモ
ンデヤナ

●●●●
アレレ!!
イツノマニカ
ネズミノヤツ
ヰナクナッテ
シマッタワイ

童話　正坊と向日葵（まさぼうとひまはり）

平方久直

正坊がどこからか、もう隨分大きくなつた向日葵をひいて來て、垣根のところに植ゑやうとしてゐると、そばで鉢の手入れをしてゐたおぢいさんが云ひました。

「正や、そんなものを今頃植ゑたつて、とても花なんか咲きませんよ」

正坊はせつせと土を掘返してゐましたが

「なぜ咲かないの」

と、きゝました。

「そりや、なにさ。あまり大きくなりすぎて水が上まで廻りきらんからさ。それにこの暑さだものすぐ枯れるよ」

「大丈夫だよ。きつと咲くよ」

「だめ〳〵」

「ぢや、おぢいさん。咲かしたらどうする？」

「百圓やるよ」

おぢいさんも負けぬ氣になつて、ツイうつかり云つてしまひました。

「ほんと、おぢいさん。ほんとに百圓くれる？」

「やるとも」

「ようしつ」

それから、正坊は一生懸命でした。朝晩かゝさず水をやりました。

そのうちに、ダラリと萎れてゐた向日葵も、正坊のまごゝろがとゞいたものか、少しづゝ元氣をとり戻して來ました。

そして、ぐつたりと垣根によつかゝつて、太息をしてゐたのが、今はもうひとりでにしやんと身を起して、晴れた朝など、水色の綺麗な空を、嬉しさうに眺めてゐるやうになりました。

つぼみもふくらんで來ました。

そしてこぶしのやうになつたまん中から、黄色いやさしいおめゝがのぞきはじめました。

それを正坊は、ひとりでニコニコしながら、ながめてゐたのです。

もう、夏休みも近い日。

正坊はお家へゐるな歸り「たゞいま」も云はないで、いきなりおぢいさんの部屋へかけこみました。

「おぢいさん。咲いたよ。咲いたよ。そら、百圓だ」

おぢいさんは、きよろんとして

「え？何のことだね」

「向日葵が咲いたんだよ。忘れるなんてずつこいよ」

おぢいさんは、やう〳〵思ひ出して、

「ほう、咲いたかね。あのいつかの向日葵がね」

「ねえ、おぢいさん。百圓おくれよ」

「うゝむ。まあ一つ見やう」

二人は垣根のところに出ました

そこには、ひろい葉を、空一ぱいにひろげて、大輪の花が美しく笑ひながら二人を見下してゐました

「ほんとに綺麗に咲いたね。見事だね。ふーむ」

おぢいさんは心から嬉しさうに見上げたり見下したりしました。

正坊は得意でした。

それは、世界中のどの花よりも一番美しいやうに思はれました。

「咲いた、咲いた。僕が咲かせたんだよ。僕は一生懸命だつたんだよ」

さう云つて、そこら中ふれ歩きたいやうな氣がするのでした。

「ところで正や、おぢいさんは百圓持つてないのだがのう」

「あ」と正坊は氣がつきました。

けれど、ほんとに困つたやうななさけないやうな、おぢいさんの顔を見ると正坊は、もう百圓なんかどうだつていゝと思ひました。

「おぢいさん。百圓なんかいらないよ」

正坊は晴々した氣持で云ひました。

それから、しばらく二人はそこにたつてながめてゐました。

「なるほどな。ふーむ咲いたな」

そんなことを、何度も何度もおぢいさんはくりかへしました。

FIELD―933.

1
2
3
4
エイツ
シヤクニ
サワル
ヤメタア
5
ウエーン
イタイヨ
ソノリンゴ
クレルナラ
ガマンスルヨ
ウエーン
ゴメンヨ
コノリンゴ
アゲルカラネ
ボクヤタルトワ
オモワナカッタ
ンダモノ

お魚をたべた人がおほ苦しみ　靜岡縣佐成湖の不思議

靜岡縣濱名郡富塚村といふところに佐成湖といふ湖があります。この湖が一月ほどまへから大へんにごり出してきました。そして大へんなことには、湖中に住んでゐるたくさんのお魚が死んでいくのです。それにこの湖の中のお魚を食べたものは、お腹をいたくしたり、はいたりして大騒ぎしてゐます。それで濱松の測候所で、この水を試驗しましたら、この湖の底に汚い泥がたまつてゐることがわかりました。そして、この泥からメタンガスといふおそろしいガスが出てゐるのでした。また、この佐成湖の近くに濱名といふ湖がありますが、こゝでもやはりたくさんの山のお魚が死んだり、お魚を食べた人たちがくるしむので、この村に住んでゐる五千の人たちは、こんなにお魚が死んでは、くらせなくなると、よい方法を考へてゐます。

腕白小僧「船にのせろ」

九月八日のあさ、横濱のみなとの船のついてゐるところにきて「船にのせろ」と大きなこゑでさわいでゐる十二、三のこどもがゐました。おまはりさんがしらべてみると、このこどもは北海道から下關まで汽車にただのりをしたといふことでした。汽車のただのりはもうあきたから、こんどは船にのつてせかいなまはつてこようとかんがへて、横濱にきたのでした。

滿洲國へ　軍用鳩　これからめざましいはたらき

九月十三日大連についたばいかる丸で滿洲國の井崎少佐が軍用鳩三百ばをもつてきました。そのうち三十ばは函館と東京とのあひだの七百キロもあるところをとんだといふりつぱな鳩です。この鳩は滿洲のゐなかの方へいつていろいろなたよりをもちはこんで、めざましいはたらきをすることになるのださうです。

イギリスの河童さん

イギリスのサヌー・ローリーといふお孃さんは、ついこの間、フランスのグリーネス岬から泳ぎだし十五時間四十五分間かゝつて向ひ岸のイギリスのセント・マーガレットにつきました。堂々とドーバー海峽を泳ぎきつたのは千九百三十年の九月からこのかたローリー孃がたゞ一人です

1
一人デ
ナワトビシテ
アソボウ
2
コレハ
チヨウド
イートコロニ
エダガアッタ
サア
デキタゾ
3
ヤーズイブン
タカイゾ
トベルカナ
ワン・
ツー
4
アー
オドロイタ
ワー木ノ
エダカト
オモッタラ
ステツキダッタ

こどもの考へもの　第六十四回

ヌツと生えた大木（たいぼく）でせう？　ちとわかりにくい

うへのはうが太い大木もちよつとおかしいぞ、さて何でせうか。寫眞をよくごらんになつて、わかりましたら來る九月二十四日までにハガキで大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附錄係」あてにお答へください。正解者にはいつものやうに、二十名に限りご褒美を差しあげます。

第六十二回の答　テツカブト

第六十二回の考へものはズラリならんだ兵隊さんのテツカブトでした。相變らず正解者がおほいので籤をひいて、今度は次の方々にご褒美をあげることにしました。

當籤者

▲鞍山橋本照子▲遼陽池田小澄▲鐵嶺上牧昭夫▲奉天生田靜江▲安東大池茂▲大連飯森雅文▲旅順田中英一▲同齋藤トシ子▲同川邊澄江▲同三井博幸▲同佐々木一郎▲同關光惠▲太田大助▲同橘賢治▲同西郷ミツカ▲同墨岡彌生▲同見木慶子▲同安田雅江▲同大野義祐

なほ當籤者で大連市内の方には新聞社から當籤通知のハガキをあげますから、それと引かへに本社でご褒美をおうけとりください。沿線の方には直接ご褒美をお送りいたしますから、それまでお待ちください。

メイ犬ポチ公・　ヒラオ画
アラ、、
ウチノポチハ
ダメダ
ホント

小學六年生の力試し室　お答は來週出します

算術

(1) 次の歩合を小數で書け
(イ)2・4%　(ロ)9分8厘
(2) 次の答を言へ
(イ)4割は何パーセントか
(ロ)32%は何割何分か
(3) 或學校で80人の生徒を募集しましたら250人の志願者がありました。志願者の何割入學が出來るわけですか。
(4) 次のあいてゐるところを見出して書き入れなさい

元高	歩合	歩合高	合計高	差引高
12圓		4.32圓	―	―
8.4圓	0.25	―	―	―
	0.35	―	135	―
	0.25	―	―	42圓

(5) 400人募集する學校で其の80%だけ無試驗で入學を許可しました。試驗をして入れるのは何人ですか
(6) 或學校で女子の生徒は七百八人で。それは全たいの4割8分にあたるといふ。男子の生徒は何人ですか――全體を一度見つけてからでないと出來ませんよ――
(7) 商人は5圓の品物を買つて1割5分儲けました。いくらに賣つたのでせうか。

前週の答　理科

(1) ブランコの振り幅の大小に關係せなくて、ブランコのナハの長短によるので、長ければ遲くなり、短かければ早くなります。
(2) 時針の着いてゐる齒車はゼンマイの力でジヤツと廻らうが一心ですが、齒止がある爲に一ときに戻ることが出來ません。齒止がガツタンガツタン右に或は左に一定の速さで傾くことによつて一つづつ正しく時間を置いて廻つて行くのです。その齒止が一定の速さで動いてゐるのは、その時計の振子が一定の速さで動かしてゐるのです。卽ち時計の振子は、齒止時針の着いた齒車を同じ速さで動かす任務をもつてゐるのです。
(3) 振子の重を少し上げます。
(4) 二つのベンの働きによつて圓筒及管の中の空氣はうすくなる爲に水面を押す空氣の力は、管內は、管外より弱くなります。そうすると空氣の押す力の强い管外より押す力の弱い管內へ水が押上げられてくるのです。
(5)

警備船遼海丸

海の見張り番 水上警察の話

平和なつねひごろ、わたくしたちが安心して暮してゆけるのは、警察署のをぢさんたちが、それこそ晝も、夜も、眠らず休まず、みまもつてゐてくれるからです。警察署のうちで、水上警察署といふのは、みなさんの住んでゐる近くの海に海賊が出たとき、それをつかまへにいつたり、お役所からとめられてゐる品物をソッと陸にあげたり、送りだしたり、賣つたり、買つたりする悪い人たちをつかまへるほか、港を出たり、はいつたりするお船に起つたいろ／＼な出来事について面倒を見てやる役目をもつてゐます。水上警察署はお名前のやうに動く場所がおもに海なので、その苦心も一と通りではありません。

そらッ海賊だ
非常時に備へて つねにこの苦心

「今數隻の海賊船が圓島の近くの海にあらはれた」といふ知らせが或日の夜明け方大連水上警察署にはいりました。そこで署長さんはさつそく部下のをぢさんたちに命じて鐵砲や機關銃や食物等を遼海丸といふお船に積み込み、海賊退治の用意をさせました。そして遼海丸はやがて署長さんの號令でぼーつといふ汽笛を合圖に白波をけつて勇ましく港を出發しました。

◇

これは水上警察署が、こんな事が起つたとき、悪いものどもに敗けないで、片つぱしから引つとらへてしまふために、ときどき演習を行ふ假りの海賊事件なのです。これからこの勇ましい演習についてこゝに出した寫眞にしたがつてお話いたしませう。

“怪しい船見ゆ”
司令塔から突然叫ぶ

1 港のそとに滑り出たお船はだん／＼速さを増して、大連から東南に向つて三十哩ばかりへだたつた圓島といふ離れ小島へと一直線に進んで行きます。その頃お船の一番よく見晴らしのきく司令塔では署長さんを始め偉い人達が集まつて今日の海賊退治の戦ひの方法等についていろ／＼相談してゐます。地圖を開いて海賊があらはれたところを指しながら、それをどうして攻めるか、どちらに廻つて鐵砲丸をあびせかけてやるのが一番好いかとさま／＼なはかりごとをめぐらしてゐます。

2 さうしてゐるうちにお船はどん／＼沖に出て海賊のゐるといふところに近づいて行きます。もういつ敵があらはれてもすぐ戦ひの出来るやうにピストルや鐵砲等の弾丸をこめておかなければなりません。みんなそれ／＼自分の武器を出して故障はないかと調べたあとで弾をつめました。戦ひの前なので皆んな氣が張りつめ軍歌等をうたつて勇みたつてゐます。ちやうど此の日は海は非常に靜かで「煙も見えず雲もなく風も起らず波立たず…」といふ様なほんとに好い航海日和です。

3 船が三山島を通り越して少し行つた時です、今まで司令塔から熱心に前方の海の上を見張つてゐた一人の人が突然「怪しい船が見えた！」と叫びました。人々は一せいにその人が指さす方を望遠鏡で或は額に手をかざして見つめました。だん／＼遼海丸が進むにつれて今ははつきりとその船の正體が見え出しました。お巡りさんを澤山のせたこちらの船を見るやあわてゝ逃げだしたその船は、まさに海賊船に違ひありません。遼海丸は「止れ！」「止れ！」と汽笛を鳴らして止る事を命じましたが、その海賊船は帆をふくらませて一生懸命逃げます。

殖ゑる海賊船
かうなれば大砲だツ

4 そこで司令官の署長さんは追かけながら鐵砲をうつやうに命令しました。小銃をもつた分隊はすぐ隊長さんの號令で左の甲板のふちに一列にならんで折敷きをして鐵砲を構へます「撃て！」の號令で皆んな一時にどん／＼とうち始め、弾丸は雨あられの様にばら／＼と海賊のまはりに落ちて行きます。双眼鏡に海賊船の中で海賊達がうろたへてあちらに走り、こちらに走りしてゐるのが手に取る様に見えます。パン／＼と鐵砲の一齊射撃をあたへながら追つてゆくうちに海賊船は二隻になり三隻になりだん／＼數を増して行きました。これを見るや司令塔からは「大砲うち方始め！」の命令が下りました。

5 この大砲といふのは前の甲板に備へてあつて「ホ式四十七ミリ砲」と言はれる通り砲口の直徑が四十七ミリある大きい力をもつたものです。やがて弾がこめられて狙ひが定まると大砲をうつ人の引金にかけた指にぢり／＼と力がこもり、ドカンと物すごい音をたて、船をゆるがせ、あたりの空氣をゆすつて、まつ赤な火花と共に大砲の弾が飛び出しました。海賊はこの雷さんの様な音にびつくり仰天してひつくりかへる様なさわぎですが、どうする暇もあたへず續いて第二發、第三發と大砲の口は火をふきます。

6 遼海丸はこの海賊を全滅させるために重機關銃を撃つことにしました。四人のお巡りさんがエッサ／＼と機關銃を前の甲板に運びますとすぐうち出す用意ができました。そして「射て！」といふ號令と共にものすごい音が續けさまにバン／＼とひゞきわたります。海賊船の上では海賊どもがコロリ／＼将棋倒しの様にたほれて行きます。機關銃の射撃はほんとに勇ましいものです。三山島から圓島の間には蠣が澤山棲んでゐて一日に百ピキ以上もとれることがあるさうですが、今日は大砲や鐵砲の音に驚いたのかすこしも姿を見せません。

また怪しいジャンク
止めて取調べ

7 みてゐるうちに海賊を全部退治した遼海丸は勝どきをあげながら、なほも沖へと進んで行きます。暫く行きますと「また怪しいジャンクが見えるぞ！」と見張りをしてゐた人が叫びました。みんなその方を見ますと、なるほど材木を一ぱいつんだ船が追風に帆を張つて矢の様に走つてゐます、遼海丸は直に大砲をうつてその船に停まる様に命じました。船がとまるのを待つて勇敢なお巡りさん達は手に手にピストルをもつてその船に乗りうつり、乗組の支那人を上に集めて「何處の船だ？」「何の用事で、何處へ行くか？」といろ／＼のことを尋ねます。

8 その間に他の人々は船の中のあちらこちらを何か怪しいものを積んでは居ないかと、眼を皿の様にして探しまはつてゐます。といふのは、こんなジャンクが時々税關の目をごまかして、許してない品物や又税金をかけないで品物を運ぶからです。しかしこの船は何れも怪しいものを積んでゐなかつたのですぐ許してやりました。

樂しいお食事
手料理に舌つゞみ

昔から「腹が減つてはいくさは出来ぬ」といふ諺がありますね。この船の中でも激しい戦ひの間に樂しいお食事があります。お巡さん達が自分でお料理したご馳走に舌つゞみをうちながらたべるのは、まるでピクニックのお辨當の様に樂しいものです。（上の寫眞）

人命救助練習

下の寫眞は人命救助といつて海に落ちて溺れかけてゐる人を助けてやる仕事です。海に落ちてあつぷ／＼してゐる人をみつけるとすぐライフ・ブイといふ浮袋を投げてやり、さらに水泳の上手な人が飛びこんで行きますが、その上すぐ船をとめてボートを下して救ひに行きます。私たちの海をまもる水上警察のをぢさん達はこんな事にも氣をくばつて日頃から練習してゐます。大連水上警察には遼海丸の外にもう一隻平安丸といふのがあつて、これも、いざといへば何時でも出て行ける準備がしてあります。

おしらせ

コンド、ミナサンガタノタメニ、ネダンガヤスクテ、タメニナル、ヨイオハナシヲタクサンカイタゴ本ヲ、ミナサンガタモヨクゴゾンヂノ、ドウワノオヂサン「ハマダヒロスケ」センセイガ、「ヒロスケカタカナドウワ」ト、「ひろすけひらがなどうわ」ヲオカキニナリマシタ。イマデニズイブンタクサンナドウワノゴ本モ、デキテキマシタガ、ドレモイイアハシタゴ本ハ、ネダンガタカクテ、ミナオモシロイオハナシノカイテアルニオハナシガワルク、タメニナルヨウニヤスイゴ本ハソマツナウヘサンモキツトコマツテヰラレタコトトオモヒマス。シカシコンドコソデマシタ。キツトミナサンガ、トピアガツテヨロコブホドノリツパナ、ソシテネダンガヤスクテ、オモシロイ、ホントニ三ビヨウシノ、ソロツタゴ本ヲカイテクダサツタノデス。ソレカラ、ソノゴ本ノカザリヤ、サシエハ、ヤハリ、ミナサンノココロモチヲチヤントワカツテヰテクダサル「ハツヤマシゲル」センセイガ、カイテクダサイマシタ。

ドウワデハ、「ニッポン一」ノ「ヒロスケ」センセイ、ドウワノエデハ、ヤハリ「ニッポン一」ノ「ハツヤマシゲル」「センセイガ、チカラヲアハセテ、一シヨウケンメイニ、ミナサンノタメニカカレタノデスカラ、トテモキモチノヨイゴ本ナノデス。カウイフリツパナ、ヤサシイゴ本ヲヨンデ、アナタガタノオ心ガ、キレイニナルトトテモウレシイトオモヒマス。

「カタカナドウワ」ニハ、「キンギヨ ノ ヒガサ」「クマ ト アンパン」「タヌキ ノ タイコ」ト三サツアリマス。

「ひらがなどうわ」ニハ、「かぜ の いたずら」ト「うさぎ の いうびん」ノ二サツヨリデキテヰマセンガ、マダマダアトカラ、ドンドンデキルノデス。一サツ百六十ページモアツテ、ネダンハ、ワヅカ三十センデス。ホントニヤスイゴ本デス。

タイワン ノ トシヨカン カラハ、コレハヨイゴ本ダトイフノデ、オホメノオコトバヲイタダキマシタ、コンド、ニッポン一ト オトモダチニナツタ、マンシウコク ノ シユフ シンキヨウ カラハ、ソレハトテモタクサンノ、チユウモンガアリマス。トウキヨウ ノ、シヨウガクカウ デモ イマ、フクトクホンニモツテコイノヨイゴ本ダカラ、セイトサンタチニ、ツカハセルヨウニシヨウ、トゴソウダンサイチウダソウデス。ハヤクヨンデ、センセイヤオトウサン ニホメラレルヨウナドウワヲカイテゴランナサイ。

ソレカラ、オハナシハチガヒマスガ、ミナサンノ、オトウトサンヤ イモウトサン ガ、キットヨロコブ マンガノゴ本、モデキテヰマス。マンガヲオカキニナツタセンセイガタハ、コノ「マンシウニツポウ」ニモオカキニナツタコトガアリマスカラ、ミナサンモキツト、シツテヰルデセウ。ソレハ「スズキ トシヲ センセイ」ガ「マンガ ノ メダマ」、「ハラ ヤスヲ センセイ」ガ「ヘヘノモヘチヤン」「イノウヱ タケシ センセイ」ガ「デコボコヘイタイサン」トイフ三サツデス ドノゴ本モ キレイナイロズリノマンガガカイテアツテ、ネダンハ四十センデス。ホントニオナカガイタクナルヨウナ、オモシロイマンガ、バカリデスガ、アマリワラツテ、アゴヲハズシタリ、シナイヨウニシテクダサイ。

コンナニ、ミナサンノタメニナルゴ本バカリヲダシタ本ヤハ、東京市神田區錦町一丁目一番地弘明堂トイフ本ヤデス。ソチラノタイテイノ本ヤサンニモアルハズデスガ、ヨクウレル本デスカラ、モシモ、シナギレデ ソチラノ、コウリヤサンニナイヤウナトキニハ、ハガキデトウキヨウヘチウモンスルカ、オカネヲ振替口座東京七三二五三番ヘオハライコミニナルトスグニオクツテクレマス。

人間にもまさる軍用鳩のはたらき
匪賊征伐戰に湧いた・なみだのお話

六二四號 軍用鳩

満洲名物の高粱がのびてくると、おなじ名物の匪賊はまつてゐましたとばかり、あらしまはります。このために日本の兵隊さんたちはいろいろなくるしみをしながらも、いのちをまさに、たたかつてゐます。わたくしたちはおくにのためにはたらいてくださる兵隊さんにはいつも心からお禮を申してゐます。ところが、さうした兵隊さんと一しよになつて、はたらいてゐる軍用犬や軍用鳩がゐることをわすれてはなりません。ものこそいひませんが、やはりお國のために、はたらいてゐるのです。こんども安奉線の鷄冠山守備隊にかはいゝ軍用鳩の世に知られない、なみだぐましいおはなしがありました。

鷹にやられたか 羽はぬけて、きずだらけ
村瀬小隊の手柄を知らせた三四六號

それは七月もをはりのことです。北井子といふところのちかくの海岸から、たくさんの鐵砲やたまをもつて北の方へいつた匪賊があるといふしらせがありました。それで安東の大村部隊と鷄冠山の村瀬小隊に討伐にでかけるやうに命令がくだりました。

……☆……

七月三十日の夜、村瀬小隊は軍用鳩六羽をつれて、高麗門といふところから龍王廟にむかひました。無線電話はないし、電話線はみんなきられてゐるので、鳩をたよりにするよりほかはなかつたのです。鳩がかりの清水一等兵は、「たのむから、よくさんでこいよ」と人にでも物をいふやうにして、まだよくならしてはない鳩を、はなしてやりました。それがはじめてのしらせをもつてきました。

「村瀬小隊は大李家堡子についた。匪賊はやく四百人もゐて、ちかくには鐵砲の音がきこえる。毎日の雨でとても道がわるくてあるくのになんぎだ。三十一日は龍王廟にいく」

と書いてありました。また飛行機

「龍王廟は千人ほどの敵にせめられてゐる。早くたまをやらねばならぬ」

といつてくる。

……☆……

それからは何のしらせもない。本隊の方では心配でならない。みんな空ばかりみつめて鳩のくるのを待つてゐる。すると、八月一日午前十一時半にフラフラになつた鳩がかへつてきた。これが村瀬小隊のおてがらをしらせた三四六號なんです。すつかり疲りきつてゐます。途中たかにやられたらしい。羽はぬけおち、きずだらけだ。清水一等兵はボロボロなみだをながしながらほほずりしてゐる。あたりまへのことだ。まだよくならしてない鳩が百キロの山の中をなんぎをなして、りつぱに役目をはたしてきたんだもの。その鳩のしらせは

「三時間も千人からの敵と戰つて夜になつてから龍王廟を占領した」

とありました。これをみて

「よくやつたな、五十人もゐない村瀬小隊が千人もの敵をやつつけるとは……ほんとうに大てがらだ」

と、みんな大よろこびをしました。これはあとから、わかつたことですが、村瀬小隊は雨あられのやうにとんでくるたまの下、高粱畑をまつしぐらにつきすすんだのですから敵はたくさんの日本軍がきたものと思ひ、その勇氣におそれて一もくさんに逃げたのださうです。そのあとも、かよわい鳩は、電話のかはりになつて、いくさのやうすや、いろいろのしらせをもつてきてくれました。

おてがらの三四六號と清水一等兵

★……人情隊長の高石部隊長

村瀬小隊長

橘中佐にも似た小濱部隊の奮戰

匪賊討伐にでてから二十日ちかくなつた、八月十八日の朝かわいさうにつかれきつた鳩が一羽まひおりました。六二四號です。きつとまたおてがらがあるだらうとよろこびました。ところがなんとかなしいおしらせでせう、人情隊長とたたえられてゐる高石鷄冠山守備隊長のひきゐる部隊が邊﨑嶺から二五五高地へせめていくと十倍の敵だ。我軍のすくないのをあなどつて、あべこべにせめてくる。ほんとうに苦戰だ。小濱小隊は何回も突撃をしてつひに二五五高地を占領した。そしてまた追撃してウンと敵をひどい目にあはせてやりました。ところがこの戰の中で松本滯上等兵は擲彈筒をなげつけながら、死にもの狂ひで戰つてゐたが敵のたまが頭にあたつてはなばなしい戰死をしました。また、この時相田和男、平間武雄の兩二等兵が目ざましい働きをして戰死しました。軍隊に入つてまだ二ケ月にもならない二人ではあつたがほんたうによく戰つた。勇敢な小濱小隊長もこの時下腹にたまがあたつてたほれた。しかし、さすがに小濱隊長だ。血にまみれながらも自分の部隊に命令をくだした。そのはたらきぶりはみなさんがご存じの軍神橘中佐を思はせるものがありました。このほかたくさんの負傷兵をだした。この戰ひは守備隊としてもわすれられないはげしい戰ひでした。たくさんの損害をうけたのでみんなが同じやうにくやしがつてかたきうちしなければならないと齒をくひしばりました。

重傷の小濱隊長

ほまれの戰死兵 松本上等兵

鳩でさへ 自分の役目のため命がけ

このやうな戰ひの樣子やそのほかのいろいろのしらせは、あのおとなしいかわいいクルクルの目をした軍用鳩がしてくれたのです。鳩がとんでいく途中、敵のたまのおみまひをうけます。ひどいあらしにもあひます。また、鳩の一ばんおそろしいたかにもいぢめられます。しかし自分の役目のためにいのちがけで軍隊のためにはたらいてくれるのです。私たちは兵隊さんのおてがらにお禮をいふ時にまた、軍用鳩にもお禮をいはねばなりません。ほんとうに人間以上のはたらきです。だからこんど兵隊さんの金鵄勳章と同じやうな鳩の勳章ができたのです。そのうちにこのめいよある勳章をいただいて胸につける鳩さんがたくさんあることでせう。

ミナサンスコシ
ウルサイデスヨ
オシャベリシナイデ
アルキナサイ

アッ センセイ
センセイ
アッ

家庭満洲語 紙上講座

第廿六課

一
(1) 刷（スヲア）
(2) 刷子（スヲアツ）
(3) 牙刷子（ヤースヲアツ）
(4) 牙粉（ヤーフヱン）
(5) 刷牙（スヲアヤー）
(6) 漱口（スウーコオウ）

二
(1) 拿胰子洗（ナーイーツシー）
(2) 拿手巾擦（ナースオウチーヌツア）
(3) 拿熱水洗（ナーイエスウイシー）手（スオウ）
(4) 拿涼水漱口（ナーリアンスウイスウーコオウ）

三
(1) 刷鞋（スヲアシエ）
(2) 鞋刷子（シエスヲアツ）
(3) 鞋油（シエユウ）
(4) 抹上油（モオシアンユウ）
(5) 拿布擦（ナーブウツアー）
(6) 拿刷子刷（ナースヲアツスヲア）

【課語】

一 (1)ハケでこする（擦く） (2)ハケ（刷毛）ブラシ (3)歯ブラシ (4)歯磨粉 (5)歯を磨く (6)うがひをする
二 (1)石鹸で洗ふ (2)手拭で拭く (3)湯で手を洗ふ (4)水でうがひをする
三 (1)靴を磨く (2)靴ブラシ (3)靴墨 (4)油（靴墨）を塗る (5)切（キレ）で擦る (6)ハケで磨く、ブラシをかける

【說明】

刷 は刷毛で塗ることや又は刷る即ち印刷することをもいふ。
牙刷子 は或は刷牙子ともいふ
牙粉 は粉末のものをいふので練歯磨は牙膏（ヤーカオ）といつて居る。
拿○○ は（○○で）又は（○○でもつて）譯す（拿○○）は言換へると（用○○）即ち○○で以てといふことに成る。

發音上の注意

漱 スウーの本來の音は（ソオウ）であるが、うがひすることを普通スウーコオウといふのである。嗽は又た漱とも書く

前週の答

(1)洗洗手 (2)倒涼水 (3)太涼 (4)對熱水 (5)熱了 (6)拿臉盆來 (7)胰子在那兒 (8)給你手巾 (9)擦臉 (10)擦擦桌子

【問題】次の言葉を支那語に譯せ

(1)品物を持つて行く (2)何を持つて行くか (3)本を持つて行く (4)筆で字を書く (5)箸で飯を喰べる (6)サジでスープを飲む (7)食事するには箸を使ふ (8)スープを飲むにはサジを使用する (9)君は使はぬ (10)何を使ふか

今週の獻立　服部路子

	朝	晝	晩
日	豆腐の味噌汁、半熟卵、大根おろし	チキンライス、福神漬、生胡瓜	鯖バタ焼、キャベツバタイタメ、甘煮（かしは、ごぼう、人參、筍、れんこん、青豆）
月	牛蒡と油揚の味噌汁、煮豆（うづら豆）	かながしら鹽焼、きうりもみ	肉巻（トマトケチャップ漬こみ）、サラダ（マヨネーズ和へ）ジャガイモ、にんじん、きうり、たまねぎ、青豆
火	わかめの味噌汁、野菜二分間煮	ひじき、豚肉の煮つけ	茶碗蒸し（ちくわ、しいたけ、筍、みつば）、ちぬのから揚（酢醤油）、青トマト酢のもの、ふき豆煮附
水	さつまいも味噌汁、小魚佃煮	おからいり（おから、鶏のもつ、ネギ、油揚、ニンジン、ゴボウ、其他アリ合せ野菜）	味つけ御飯（かしは、にんじん、ごぼう、しいたけ、グリンピース等）、清汁（白魚の卵とじ）、酢のもの（鯛のおろし和へ）
木	きやべつの味噌汁、鹽こんぶ	トースト、サーヂン、キャベツ、にんじん、バタいため	てんぷら（豚、さつまいも、ごぼう、れんこん、茄子）、清汁（鯛のつみいれ、しんぎく）
金	ねぎと油揚の味噌汁、大根おろし、海苔	かます干物、茄子煮附	鯖清黄花魚（グチ、生薑、ねぎ、しいたけ、粉山椒）、ほうれんそう、ひたし、[illegible]
土	焼麩と大根の味噌汁、しんぎく、ごまよごし	ハムエッグス、トマト、キャベツ	お澄し（鯛、海苔巻、干瓢、しいたけ、卵焼、にんじん、みつば）、煮豆、清汁（えび、松茸）

一年前の回顧

郷軍武裝して起つ（九月十七日）
滿洲事變一周年に當り滿洲各都市擾亂の流言あり、撫順の如きは襲撃に遇ひ流血の慘事を見たので、大連在鄕軍人聯合分會では一部武裝して發電所、變電所、瓦斯タンク等の徹宵警戒を行ひました。

滿洲事變記念式（同 十八日）
柳條溝の一夜轟然あがつた正義の烽火は遂に滿洲事變の發端となり、ひいて滿洲國の獨立となり、東亞人類の平和を招來しましたが、その一周年を迎へたこの日日滿國民は擧げてこの記念日を祝しました。大連三十萬の市民も午前八時半から中央公園滿倶球場で盛大なる記念式を擧行しました。

講演と映畫の夕（同 十九日）
思ひ出深い滿洲事變の一周年を迎ふるにあたり、本社では午後七時協和會館で講演と映畫の夕を開催しましたが、來場者多數、別に陳列公開された六十餘點の貴重な遺品或は記念品を觀覽、意義深きこの日を新しく顧みました。

ガンヂー氏の絶食（同 二十日）
本年一月四日、エラウダ刑務所に收容された印度の聖雄ガンヂー氏は二十日より反英斷食を開始しました、理由は去る八月十六日英政府によつて決定されたる種族問題解決案が何等被壓迫階級を救ふに足らずこれに對し生命をもつて抗議せんとするためであります。

オリムピックの夕（同 上）
オリムピック大會に再度二百米平泳ぎの覇者となり十八日歸連した鶴田選手を歡迎するために本社では午後七時協和會館で同選手の講演と映畫の會を催しました。

大連商議會頭就任（同二十一日）
大連商工會議所の後任會頭互選役員會に滿場一致で新會頭に推薦された高田友吉氏は同席上では受諾を留保しましたが關係各方面の意見を徴した結果受諾を決意、午後三時大連商議に藤田副會頭を訪ひ正式に會頭就任受諾の意志表示をなしました。

元清瀬川氏の來連（同二十二日）
新興滿洲國に日本の國技相撲を紹介普及して將來滿洲人力士を養成したいとの意向を持つ相撲協會は滿洲に支部設立の準備のため同協會檢査役伊勢ケ濱親方（元清瀬川）を來滿せしめました。

鮑全權聲明書發表（同二十三日）
初代駐日滿洲國全權鮑觀澄氏は新京發赴任に際し外交部を通じて滿洲國地位は東洋及世界平和の焦點であり、世界平和の前途は一に東洋平和の如何にあり、余は初代の駐外使節としてこの有意義なる使命を最善を盡して全うしたいとの聲明書を發表しました。